

柏崎刈羽原子力発電所第6号機 設計及び工事計画審査資料	
資料番号	KK6 添-1-029-5 (比較表) 改0
提出年月日	2023年11月20日

先行審査プラントの記載との比較表
(VI-1-1-9-5 溢水防護に関する施設の詳細設計)

2023年11月

東京電力ホールディングス株式会社

本資料のうち、枠囲みの内容は、機密事項に属しますので公開できません。

差異理由表

No.	差異理由
①	・記載の適正化（浸水防護施設のうち、6号機地下水排水設備の強度内容を追記）2,3 ページ
②	・記載の適正化（浸水防護施設のうち、6号機地下水排水設備の耐震内容を追記）2 ページ
③	・プラント固有の差異（6号機では、溢水伝播防止堰として「廃棄物処理建屋地下1階（RW6RW7-RWBRWC）通路 止水堰」を設置しているため、設置建屋に廃棄物処理建屋を追記）5,13 ページ
④	・プラント固有の差異（6号機では、溢水伝播防止堰として「原子炉建屋地上1階（R5R6-RG）大物搬出入口建屋 止水堰」及び「原子炉建屋地上1階（R5R6）大物搬出入口建屋 止水堰」を設置しているため、設置建屋に原子炉建屋を追記）6,20 ページ
⑤	・プラント固有の差異（貫通部止水処置のうち、7号機の止水ダンパ（フラップゲート）については、津波への配慮が必要な施設（浸水防止設備）として設置したものであるため、静水圧荷重及び基準地震動 S_s による地震力に対して、主要な構造部材が構造健全性を維持する設計とすることを構造強度上の性能目標としていたが、6号機の止水ダンパ（ジャバツ Shut）については、津波への配慮が必要な施設（浸水防止設備）として設置したものはなく、溢水への配慮が必要な施設として設置したものであること、及び地震起因による溢水を防護するために必要な設備でもないため、他の貫通部止水処置と記載を分けた上で、基準地震動 S_s による地震力を除いた表現に変更）7,8 ページ
⑥	・プラント固有の差異（貫通部止水処置のうち、7号機の止水ダンパ（フラップゲート）については、津波への配慮が必要な施設（浸水防止設備）として設置したものであるため、止水ダンパ（フラップゲート）の漏えい試験については、V-1-1-3-2-5「津波防護に関する施設の設計方針」に記載していたが、6号機の止水ダンパ（ジャバツ Shut）については、津波への配慮が必要な施設（浸水防止設備）として設置したものはなく、溢水への配慮が必要な施設として設置したものであることから、止水ダンパ（ジャバツ Shut）の漏えい試験について、当該説明書に追記）46,48 ページ
⑦	・記載の適正化（溢水伝播防止堰の部材同士の接合部や建屋躯体の境界部については、「貫通部止水処置の漏えい試験」とは別に、「溢水伝播防止堰の漏えい試験」により止水性を確認していることから、表現を変更）13,14 ページ
⑧	・記載の適正化（「溢水伝播防止堰の漏えい試験」の内容を追記）19,20 ページ
⑨	・記載の適正化（6号機では、「4.1.2(1) 溢水伝播防止堰の漏えい試験」を追記したことから、表現を変更）20,22 ページ

⑩	・設計進捗による差異（6号機地下水排水設備については、6号機設計が進捗したことにより、集水管等の設備について7号機地下水排水設備と共用することが確定したため、表現を変更）48, 49 ページ
⑪	・記載の適正化（先行プラントの記載内容を踏まえて、復水器水室出入口弁が閉止時に弁駆動用電源を喪失しても閉止状態を維持する設計とする旨を追記）57, 63 ページ
⑫	・設備設計の差異（同一設計の先行プラントを踏襲した記載に変更）65～70 ページ


先行審査プラントの記載との比較表（VI-1-1-9-5 溢水防護に関する施設の詳細設計）

島根原子力発電所 第2号機	柏崎刈羽原子力発電所 第7号機	柏崎刈羽原子力発電所 第6号機	備考
	<p>1. 概要 本資料は、V-1-1-9-1「溢水等による損傷防止の基本方針」に基づき、溢水防護に関する施設（処置含む）の設備分類、要求機能及び性能目標を明確にし、各設備の機能設計に関する設計方針について説明するものである。</p> <p>2. 設計の基本方針 発電用原子炉施設内における溢水の発生により、V-1-1-9-2「防護すべき設備の設定」にて設定している防護すべき設備が要求される機能を損なうおそれがないようにするため、あるいは、放射性物質を含む液体が管理区域外へ伝播するおそれがないようにするため、溢水防護に関する施設を設置する。</p> <p>溢水防護に関する施設は、V-1-1-9-2「防護すべき設備の設定」で設定している溢水防護区画、V-1-1-9-3「溢水評価条件の設定」で設定している溢水源、溢水量及び溢水経路、V-1-1-9-4「溢水影響に関する評価」にて評価している溢水水位による静水圧、蒸気噴出荷重又は基準地震動S_sによる地震力に対し、その機能を維持又は保持できる設計とする。</p> <p>溢水防護に関する施設の設計にあたっては、V-1-1-9-1「溢水等による損傷防止の基本方針」にて設定している、溢水防護対策を実施する目的や設備の分類を踏まえて設備ごとの要求機能を整理するとともに、機能設計上の性能目標及び構造強度設計上の性能目標を設定する。</p> <p>浸水防護施設の機能設計上の性能目標を達成するため、設備ごとの各機能の設計方針を示す。</p> <p>溢水防護に関する施設の設計フローを第2-1 図に示す。</p> <p>溢水水位による荷重に対し、強度が要求される溢水防護に関する施設の強度計算の基本方針、強度計算の方法及び結果を、V-3-別添3「津波又は溢水への配慮</p>	<p>1. 概要 本資料は、VI-1-1-9-1「溢水等による損傷防止の基本方針」に基づき、溢水防護に関する施設（処置含む）の設備分類、要求機能及び性能目標を明確にし、各設備の機能設計に関する設計方針について説明するものである。</p> <p>2. 設計の基本方針 発電用原子炉施設内における溢水の発生により、VI-1-1-9-2「防護すべき設備の設定」にて設定している防護すべき設備が要求される機能を損なうおそれがないようにするため、あるいは、放射性物質を含む液体が管理区域外へ伝播するおそれがないようにするため、溢水防護に関する施設を設置する。</p> <p>溢水防護に関する施設は、VI-1-1-9-2「防護すべき設備の設定」で設定している溢水防護区画、VI-1-1-9-3「溢水評価条件の設定」で設定している溢水源、溢水量及び溢水経路、VI-1-1-9-4「溢水影響に関する評価」にて評価している溢水水位による静水圧、蒸気噴出荷重又は基準地震動S_sによる地震力に対し、その機能を維持又は保持できる設計とする。</p> <p>溢水防護に関する施設の設計にあたっては、VI-1-1-9-1「溢水等による損傷防止の基本方針」にて設定している、溢水防護対策を実施する目的や設備の分類を踏まえて設備ごとの要求機能を整理するとともに、機能設計上の性能目標及び構造強度設計上の性能目標を設定する。</p> <p>浸水防護施設の機能設計上の性能目標を達成するため、設備ごとの各機能の設計方針を示す。</p> <p>溢水防護に関する施設の設計フローを図2-1に示す。</p> <p>溢水水位による荷重に対し、強度が要求される溢水防護に関する施設の強度計算の基本方針、強度計算の方法及び結果を、VI-3-別添3「津波又は溢水への配慮</p>	<p>・表現上の差異 （設工認申請号機の違いによる差異）</p> <p>・表現上の差異 （設工認申請号機の違いによる差異）</p> <p>・表現上の差異 （設工認申請号機の違いによる差異）</p> <p>・表現上の差異 （設工認申請号機の違いによる差異）</p> <p>・差異なし</p> <p>・表現上の差異</p> <p>・表現上の差異 （設工認申請号機の違いによる差異）</p>

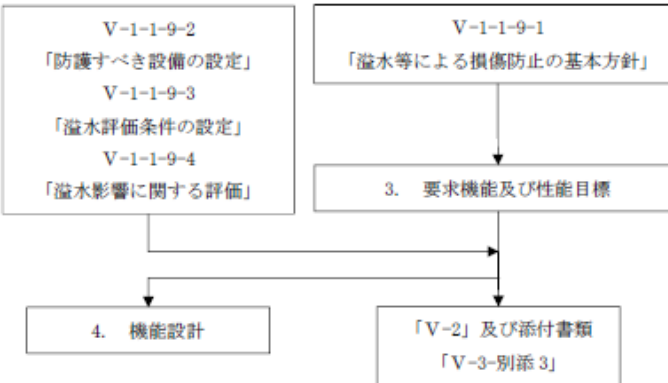
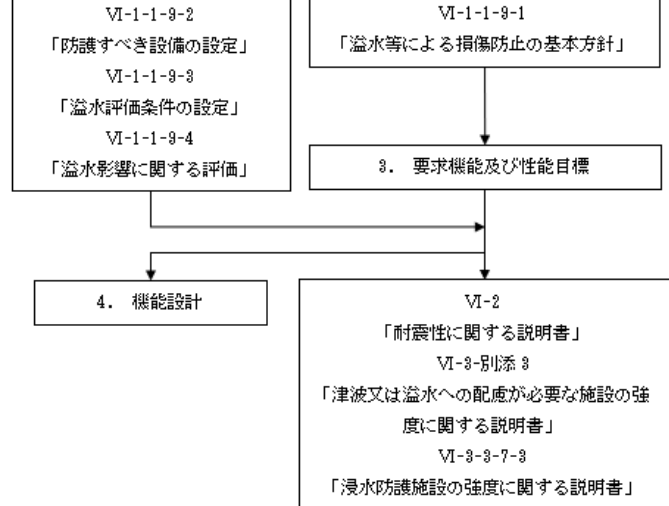
青字：島根2号及び柏崎刈羽原子力発電所第7号機(本体)と柏崎刈羽原子力発電所第6号機との差異
 黄色：変更箇所

本資料のうち枠囲みの内容は、当社の機密事項に属するため、又は他社の機密事項を含む可能性があるため公開できません。

島根原子力発電所 第2号機	柏崎刈羽原子力発電所 第7号機	柏崎刈羽原子力発電所 第6号機	備考
	<p>が必要な施設の強度に関する説明書」に示す。</p> <p>基準地震動S_sによる地震力に対し、止水性の維持を期待する浸水防護施設のうち、工事計画の基本設計方針に示す浸水防護施設の主要設備リストに記載される耐震設計上の重要度分類がC-2クラスの機器及び津波防護に係わる耐震設計上の重要度分類がSクラスの施設と共通設計である床ドレンライン浸水防止治具及び貫通部止水処置の耐震計算については、V-2「耐震性に関する説明書」のうちV-2-1-9「機能維持の基本方針」に基づき実施し、耐震計算の方法及び結果については、V-2「耐震性に関する説明書」のうちV-2-10-2「浸水防護施設の耐震性に関する説明書」に示す。</p> <p>基準地震動S_sによる地震力に対し、溢水伝播を防止する機能を維持するために必要な耐震Cクラスの7号機地下水排水設備の耐震計算、循環水系隔離システム及びタービン補機冷却海水系隔離システムについては、V-2-別添 2-1「溢水防護に係る施設の耐震計算書の方針」に基づき実施し、耐震計算の方法及び結果については、それぞれV-2-2-別添 1「7号機地下水排水設備の耐震性についての計算書」、V-2-別添 2-4「循環水系隔離システムの耐震計算書」、V-2-別添 2-5「復水器水室出入口弁の耐震性についての計算書」、V-2-別添 2-6「タービン補機冷却海水系隔離システムの耐震計算書」及びV-2-別添 2-7「タービン補機冷却海水ポンプ吐出弁の耐震性についての計算書」に示す。また、排水配管については、V-2-別添 2-2「溢水源としない耐震B,Cクラス機器の耐震計算書」に示す。</p>	<p>が必要な施設の強度に関する説明書」に示す。 また、6号機地下水排水設備の強度計算の方法及び結果を、VI-3-3-7-3「浸水防護施設の強度に関する説明書」に示す。</p> <p>基準地震動S_sによる地震力に対し、止水性の維持を期待する浸水防護施設のうち、工事計画の基本設計方針に示す浸水防護施設の主要設備リストに記載される耐震設計上の重要度分類がC-2クラスの機器及び津波防護に係わる耐震設計上の重要度分類がSクラスの施設と共通設計である床ドレンライン浸水防止治具及び貫通部止水処置の耐震計算については、VI-2「耐震性に関する説明書」のうちVI-2-1-9「機能維持の基本方針」に基づき実施し、耐震計算の方法及び結果については、VI-2「耐震性に関する説明書」のうちVI-2-10-2「浸水防護施設の耐震性に関する説明書」に示す。</p> <p>基準地震動S_sによる地震力に対し、溢水伝播を防止する機能を維持するために必要な耐震Cクラスの6号機地下水排水設備の耐震計算については、VI-2-2-別添 1-1「地下水排水設備に係る施設の耐震計算書の方針」に基づき実施し、耐震計算の方法及び結果については、VI-2-2-別添 1「6号機地下水排水設備の耐震性についての計算書」に示す。また、循環水系隔離システム及びタービン補機冷却海水系隔離システムについては、VI-2-別添 2-1「溢水防護に係る施設の耐震計算書の方針」に基づき実施し、耐震計算の方法及び結果については、それぞれVI-2-別添 2-4「循環水系隔離システムの耐震計算書」、VI-2-別添 2-5「復水器水室出入口弁の耐震性についての計算書」、VI-2-別添 2-6「タービン補機冷却海水系隔離システムの耐震計算書」及びVI-2-別添 2-7「タービン補機冷却海水ポンプ吐出弁の耐震性についての計算書」に示す。また、排水配管については、VI-2-別添 2-2「溢水源としない耐震B,Cクラス機器の耐震計算書」に示す。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・記載の適正化 (浸水防護施設のうち、6号機地下水排水設備の強度内容を追記) ・表現上の差異 (設工認申請号機の違いによる差異) ・表現上の差異 (設工認申請号機の違いによる差異) ・記載の適正化 (浸水防護施設のうち、6号機地下水排水設備の耐震内容を追記)

青字：島根2号及び柏崎刈羽原子力発電所第7号機(本体)と柏崎刈羽原子力発電所第6号機との差異
：変更箇所


本資料のうち枠囲みの内容は、当社の機密事項に属するため、又は他社の機密事項を含む可能性があるため公開できません。

島根原子力発電所 第2号機	柏崎刈羽原子力発電所 第7号機	柏崎刈羽原子力発電所 第6号機	備考
	 <p>注：フロー中の番号は本資料での記載箇所の章を示す。</p> <p>第2-1図 浸水防護施設的设计フロー</p>	 <p>注：フロー中の番号は本資料での記載箇所の章を示す。</p> <p>図2-1 浸水防護施設的设计フロー</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・表現上の差異 (設工認申請号機の違いによる差異) ・記載の適正化 (浸水防護施設のうち、6号機地下水排水設備の強度内容を追記)
	<p>3. 要求機能及び性能目標</p> <p>発生を想定する溢水の影響により、防護すべき設備が要求される機能を損なうおそれがないこと、放射性物質を含む液体が管理区域外へ伝播しないために設置する溢水防護に関する施設を、V-1-1-9-1「溢水等による損傷防止の基本方針」にて、設置目的別に溢水の伝播を防止する設備及び蒸気影響を緩和する設備として分類する。これらを踏まえ、設備ごとに要求機能を整理するとともに、機能設計上の性能目標と構造強度設計上の性能目標を設定する。</p> <p>各設備が要求機能を達成するために必要となる機能設計、耐震設計及び強度設計の区分を第3-1表に示す。</p> <p>耐震及び強度以外の機能である、溢水伝播の防止及び蒸気影響の緩和の機能設計については、「4. 機能設計」に示し、耐震設計及び強度設計については、V-2「耐震性に関する説明書」及びV-3-別添3「津波又は溢水への配慮が必要な施設の強度に関する説明書」に示す。</p>	<p>3. 要求機能及び性能目標</p> <p>発生を想定する溢水の影響により、防護すべき設備が要求される機能を損なうおそれがないこと、放射性物質を含む液体が管理区域外へ伝播しないために設置する溢水防護に関する施設を、VI-1-1-9-1「溢水等による損傷防止の基本方針」にて、設置目的別に溢水の伝播を防止する設備及び蒸気影響を緩和する設備として分類する。これらを踏まえ、設備ごとに要求機能を整理するとともに、機能設計上の性能目標と構造強度設計上の性能目標を設定する。</p> <p>各設備が要求機能を達成するために必要となる機能設計、耐震設計及び強度設計の区分を表3-1に示す。</p> <p>耐震及び強度以外の機能である、溢水伝播の防止及び蒸気影響の緩和の機能設計については、「4. 機能設計」に示し、耐震設計及び強度設計については、VI-2「耐震性に関する説明書」、VI-3-別添3「津波又は溢水への配慮が必要な施設の強度に関する説明書」及びVI-3-3-7-3「浸水防護施設の強度に関する説明書」に示す。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・表現上の差異 (設工認申請号機の違いによる差異) ・表現上の差異 (設工認申請号機の違いによる差異) ・記載の適正化 (浸水防護施設のうち、6号機地下水排水設備の強度)

青字：島根2号及び柏崎刈羽原子力発電所第7号機(本体)と柏崎刈羽原子力発電所第6号機との差異
 ：変更箇所

本資料のうち枠囲みの内容は、当社の機密事項に属するため、又は他社の機密事項を含む可能性があるため公開できません。

島根原子力発電所 第2号機	柏崎刈羽原子力発電所 第7号機	柏崎刈羽原子力発電所 第6号機	備考
			内容を追記)
	<p>3.1 溢水伝播を防止する設備</p> <p>3.1.1 設備</p> <p>(1) 水密扉</p> <p>(2) 溢水伝播防止堰</p> <p>(3) 管理区域外伝播防止堰（放射性廃棄物の廃棄施設と一部兼用）</p> <p>(4) 水密扉付止水堰</p> <p>(5) 床ドレンライン浸水防止治具</p> <p>(6) 貫通部止水処置</p> <p>(7) <u>7</u>号機地下水排水設備</p> <p>(8) 循環水系隔離システム</p> <p>(9) タービン補機冷却海水系隔離システム</p>	<p>3.1 溢水伝播を防止する設備</p> <p>3.1.1 設備</p> <p>(1) 水密扉</p> <p>(2) 溢水伝播防止堰</p> <p>(3) 管理区域外伝播防止堰（放射性廃棄物の廃棄施設と一部兼用）</p> <p>(4) 水密扉付止水堰</p> <p>(5) 床ドレンライン浸水防止治具</p> <p>(6) 貫通部止水処置</p> <p>(7) <u>6</u>号機地下水排水設備</p> <p>(8) 循環水系隔離システム</p> <p>(9) タービン補機冷却海水系隔離システム</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・表現上の差異（設備名称の差異）
	<p>3.1.2 要求機能</p> <p>溢水防護に関する施設は、発生を想定する溢水に対し、防護すべき設備が要求される機能を損なうおそれがないよう溢水の伝播を防止すること、地下水を処理して溢水として伝播することを防止すること及び放射性物質を含む液体を内包する容器、配管その他設備からあふれ出ることを想定する溢水が管理区域外へ伝播することを防止することが要求される。</p> <p>溢水伝播を防止する設備のうち、地震起因による溢水伝播を防止する設備は、地震時及び地震後においても、上記機能を維持又は保持することが要求される。</p>	<p>3.1.2 要求機能</p> <p>溢水防護に関する施設は、発生を想定する溢水に対し、防護すべき設備が要求される機能を損なうおそれがないよう溢水の伝播を防止すること、地下水を処理して溢水として伝播することを防止すること及び放射性物質を含む液体を内包する容器、配管その他設備からあふれ出ることを想定する溢水が管理区域外へ伝播することを防止することが要求される。</p> <p>溢水伝播を防止する設備のうち、地震起因による溢水伝播を防止する設備は、地震時及び地震後においても、上記機能を維持又は保持することが要求される。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・差異なし ・差異なし

青字：島根2号及び柏崎刈羽原子力発電所第7号機(本体)と柏崎刈羽原子力発電所第6号機との差異
：変更箇所

本資料のうち枠囲みの内容は、当社の機密事項に属するため、又は他社の機密事項を含む可能性があるため公開できません。

島根原子力発電所 第2号機	柏崎刈羽原子力発電所 第7号機	柏崎刈羽原子力発電所 第6号機	備考
	<p>3.1.3 性能目標</p> <p>溢水伝播を防止する機能は、水密扉、溢水伝播防止堰、水密扉付止水堰、床ドレンライン浸水防止治具、貫通部止水処置、循環水系隔離システム及びタービン補機冷却海水系隔離システムに対して期待する。</p> <p>地下水を処理して溢水として伝播することを防止する機能は、7号機地下水排水設備に対して期待する。</p> <p>放射性物質を含む液体を内包する容器、配管その他設備からあふれ出ることを想定する溢水が管理区域外へ伝播することを防止する機能は、管理区域外伝播防止堰に対して期待する。</p> <p>上記要求を踏まえ、溢水防護に関する施設として期待する各設備の性能目標を以下に示す。</p> <p>(1) 水密扉</p> <p>水密扉は、原子炉建屋、タービン建屋、コントロール建屋、廃棄物処理建屋及び建屋外で発生を想定する溢水に対し、要求される地震時及び地震後においても、溢水防護区画への溢水伝播防止に必要な高さを上回る高さまで止水性を維持することを機能設計上の性能目標とする。</p> <p>水密扉は、発生を想定する溢水による静水圧荷重及び要求される地震動による地震力に対し、主要な構造部材が構造健全性を維持する設計とすることを構造強度設計上の性能目標とする。</p> <p>(2) 溢水伝播防止堰</p> <p>溢水伝播防止堰は、原子炉建屋、タービン建屋及びコントロール建屋で発生を想定する溢水に対し、要求される地震時及び地震後においても、溢水防護区画への溢水伝播防止に必要な高さを上回る高さまで止水性を維持することを機能設計上の性能目標とする。</p>	<p>3.1.3 性能目標</p> <p>溢水伝播を防止する機能は、水密扉、溢水伝播防止堰、水密扉付止水堰、床ドレンライン浸水防止治具、貫通部止水処置、循環水系隔離システム及びタービン補機冷却海水系隔離システムに対して期待する。</p> <p>地下水を処理して溢水として伝播することを防止する機能は、6号機地下水排水設備に対して期待する。</p> <p>放射性物質を含む液体を内包する容器、配管その他設備からあふれ出ることを想定する溢水が管理区域外へ伝播することを防止する機能は、管理区域外伝播防止堰に対して期待する。</p> <p>上記要求を踏まえ、溢水防護に関する施設として期待する各設備の性能目標を以下に示す。</p> <p>(1) 水密扉</p> <p>水密扉は、原子炉建屋、タービン建屋、コントロール建屋、廃棄物処理建屋及び建屋外で発生を想定する溢水に対し、要求される地震時及び地震後においても、溢水防護区画への溢水伝播防止に必要な高さを上回る高さまで止水性を維持することを機能設計上の性能目標とする。</p> <p>水密扉は、発生を想定する溢水による静水圧荷重及び要求される地震動による地震力に対し、主要な構造部材が構造健全性を維持する設計とすることを構造強度設計上の性能目標とする。</p> <p>(2) 溢水伝播防止堰</p> <p>溢水伝播防止堰は、原子炉建屋、タービン建屋、コントロール建屋及び廃棄物処理建屋で発生を想定する溢水に対し、要求される地震時及び地震後においても、溢水防護区画への溢水伝播防止に必要な高さを上回る高さまで止水性を維持することを機能設計上の性能目標とする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・差異なし ・表現上の差異 (設備名称の差異) ・差異なし ・差異なし ・差異なし ・差異なし ・プラント固有の差異 (6号機では、溢水伝播防止堰として「廃棄物処理建屋地下1階(RW6RW7-RWBRWC)通路 止水堰」を設置しているため、設置建屋に廃棄物処理建屋を追記)

青字：島根2号及び柏崎刈羽原子力発電所第7号機(本体)と柏崎刈羽原子力発電所第6号機との差異
：変更箇所

本資料のうち枠囲みの内容は、当社の機密事項に属するため、又は他社の機密事項を含む可能性があるため公開できません。

島根原子力発電所 第2号機	柏崎刈羽原子力発電所 第7号機	柏崎刈羽原子力発電所 第6号機	備考
	<p>溢水伝播防止堰は、発生を想定する溢水による静水圧荷重及び要求される地震動による地震力に対し、主要な構造部材が構造健全性を維持する設計とすることを構造強度設計上の性能目標とする。</p> <p>(3) 管理区域外伝播防止堰（放射性廃棄物の廃棄施設と一部兼用）</p> <p>管理区域外伝播防止堰は、タービン建屋及び廃棄物処理建屋で発生を想定する溢水に対し、要求される地震時及び地震後においても、管理区域外への溢水伝播防止に必要な高さを上回る高さまでの止水性を維持することを機能設計上の性能目標とする。</p> <p>管理区域外伝播防止堰は、発生を想定する溢水による静水圧荷重及び要求される地震動による地震力に対し、主要な構造部材が構造健全性を維持する設計とすることを構造強度設計上の性能目標とする。</p> <p>(4) 水密扉付止水堰</p> <p>水密扉付止水堰は、原子炉建屋及びタービン建屋で発生を想定する溢水に対し、要求される地震時及び地震後においても、溢水防護区画への溢水伝播防止に必要な高さを上回る高さまでの止水性を維持することを機能設計上の性能目標とする。</p> <p>水密扉付止水堰は、発生を想定する溢水による静水圧荷重及び基準地震動S_sによる地震力に対し、止水性の維持を考慮して、主要な構造部材が構造健全性を維持する設計とすることを構造強度設計上の性能目標とする。</p>	<p>溢水伝播防止堰は、発生を想定する溢水による静水圧荷重及び要求される地震動による地震力に対し、主要な構造部材が構造健全性を維持する設計とすることを構造強度設計上の性能目標とする</p> <p>(3) 管理区域外伝播防止堰（放射性廃棄物の廃棄施設と一部兼用）</p> <p>管理区域外伝播防止堰は、原子炉建屋、タービン建屋及び廃棄物処理建屋で発生を想定する溢水に対し、要求される地震時及び地震後においても、管理区域外への溢水伝播防止に必要な高さを上回る高さまでの止水性を維持することを機能設計上の性能目標とする。</p> <p>管理区域外伝播防止堰は、発生を想定する溢水による静水圧荷重及び要求される地震動による地震力に対し、主要な構造部材が構造健全性を維持する設計とすることを構造強度設計上の性能目標とする。</p> <p>(4) 水密扉付止水堰</p> <p>水密扉付止水堰は、原子炉建屋及びタービン建屋で発生を想定する溢水に対し、要求される地震時及び地震後においても、溢水防護区画への溢水伝播防止に必要な高さを上回る高さまでの止水性を維持することを機能設計上の性能目標とする。</p> <p>水密扉付止水堰は、発生を想定する溢水による静水圧荷重及び基準地震動S_sによる地震力に対し、止水性の維持を考慮して、主要な構造部材が構造健全性を維持する設計とすることを構造強度設計上の性能目標とする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・差異なし ・プラント固有の差異 (6号機では、溢水伝播防止堰として「原子炉建屋地上1階(R5R6-RG)大物搬出入口建屋 止水堰」及び「原子炉建屋地上1階(R5R6)大物搬出入口建屋 止水堰」を設置しているため、設置建屋に原子炉建屋を追記) ・差異なし ・差異なし ・差異なし

青字：島根2号及び柏崎刈羽原子力発電所第7号機(本体)と柏崎刈羽原子力発電所第6号機との差異
：変更箇所


本資料のうち枠囲みの内容は、当社の機密事項に属するため、又は他社の機密事項を含む可能性があるため公開できません。

島根原子力発電所 第2号機	柏崎刈羽原子力発電所 第7号機	柏崎刈羽原子力発電所 第6号機	備考
	<p>(5) 床ドレンライン浸水防止治具</p> <p>床ドレンライン浸水防止治具は、原子炉建屋、タービン建屋、コントロール建屋及び廃棄物処理建屋で発生を想定する溢水に対し、要求される地震時及び地震後においても、溢水防護区画内への溢水伝播防止に必要な高さを上回る高さまでの止水性を維持することを機能設計上の性能目標とする。</p> <p>床ドレンライン浸水防止治具は、発生を想定する溢水による静水圧荷重及び基準地震動S_sによる地震力に対し、止水性の維持を考慮して、主要な構造部材が構造健全性を維持する設計とすることを構造強度上の性能目標とする。</p> <p>(6) 貫通部止水処置</p> <p>貫通部止水処置は、原子炉建屋、タービン建屋、コントロール建屋、廃棄物処理建屋及び建屋外で発生を想定する溢水に対し、要求される地震時及び地震後においても、溢水防護区画内への溢水伝播防止に必要な高さを上回る高さまでの止水性を維持することを機能設計上の性能目標とする。</p> <p>貫通部止水処置は、発生を想定する溢水による静水圧荷重及び基準地震動S_sによる地震力に対し、止水性の維持を考慮して、<u>モルタル及び閉止板による施工箇所については</u>、主要な構造部材が構造健全性を維持する設計とすることを構造強度上の性能目標とし、それ以外の<u>施工</u>については、有意な漏えいを生じない設</p>	<p>(5) 床ドレンライン浸水防止治具</p> <p>床ドレンライン浸水防止治具は、原子炉建屋、タービン建屋、コントロール建屋及び廃棄物処理建屋で発生を想定する溢水に対し、要求される地震時及び地震後においても、溢水防護区画内への溢水伝播防止に必要な高さを上回る高さまでの止水性を維持することを機能設計上の性能目標とする。</p> <p>床ドレンライン浸水防止治具は、発生を想定する溢水による静水圧荷重及び基準地震動S_sによる地震力に対し、止水性の維持を考慮して、主要な構造部材が構造健全性を維持する設計とすることを構造強度上の性能目標とする。</p> <p>(6) 貫通部止水処置</p> <p>貫通部止水処置は、原子炉建屋、タービン建屋、コントロール建屋、廃棄物処理建屋及び建屋外で発生を想定する溢水に対し、要求される地震時及び地震後においても、溢水防護区画内への溢水伝播防止に必要な高さを上回る高さまでの止水性を維持することを機能設計上の性能目標とする。</p> <p>貫通部止水処置のうち、<u>止水ダンパについては、発生を想定する溢水による静水圧荷重に対し、止水性の維持を考慮して、主要な構造部材が構造健全性を維持する設計とすることを構造強度上の性能目標とし、地震時及び地震後において期待するモルタル、鉄板及びケーブルトレイ金属ボックスについては</u>、発生を想定</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・差異なし ・差異なし ・差異なし ・差異なし ・プラント固有の差異 (貫通部止水処置のうち、7号機の止水ダンパ(フラップゲート)については、津波への配慮が必要な施設(浸水防止設備)として設置したものであるため、静水圧荷重及び基準地震動S_sによる地震力に対して、主要な構造部材が構造健全性を維持する設計とするこ

青字：島根2号及び柏崎刈羽原子力発電所第7号機(本体)と柏崎刈羽原子力発電所第6号機との差異
：変更箇所

本資料のうち枠囲みの内容は、当社の機密事項に属するため、又は他社の機密事項を含む可能性があるため公開できません。

島根原子力発電所 第2号機	柏崎刈羽原子力発電所 第7号機	柏崎刈羽原子力発電所 第6号機	備考
	<p>計とすることを構造強度設計上の性能目標とする。</p> <p>(7) <u>7号機</u>地下水排水設備 <u>7号機</u>地下水排水設備は、溢水防護区画を内包する建屋外で発生を想定する地下水が溢水となり、防護すべき設備が溢水に対する影響がないよう、地震時及び地震後においても、サブドレンピットに集水された地下水を処理し、溢水伝播を防止する機能を保持する。また、<u>7号機</u>地下水排水設備は、溢水及び地震の影響を考慮した非常用電源設備にて構成することを機能設計上の性能目標とする。</p> <p><u>7号機</u>地下水排水設備は、基準地震動S_sによる地震力に対し、地下水の処理機能及び溢水伝播を防止する機能の保持を考慮して、主要な構造部材が構造健全性を保持する設計とすることを構造強度上の性能目標とする。</p> <p><u>7号機</u>地下水排水設備は、溢水起因の荷重は発生しないため、基準地震動S_sによる地震力に対し、地下水を処理するための動的機能を維持する設計とすることを構造強度上の性能目標とする。</p>	<p>する溢水による静水圧荷重及び基準地震動S_sによる地震力に対し、止水性の維持を考慮して、主要な構造部材が構造健全性を維持する設計とすることを構造強度設計上の性能目標とする。</p> <p><u>なお</u>、それ以外の<u>シール材及びブーツ</u>については、有意な漏えいを生じない設計とすることを構造強度設計上の性能目標とする。</p> <p>(7) <u>6号機</u>地下水排水設備 <u>6号機</u>地下水排水設備は、溢水防護区画を内包する建屋外で発生を想定する地下水が溢水となり、防護すべき設備が溢水に対する影響がないよう、地震時及び地震後においても、サブドレンピットに集水された地下水を処理し、溢水伝播を防止する機能を保持する。また、<u>6号機</u>地下水排水設備は、溢水及び地震の影響を考慮した非常用電源設備にて構成することを機能設計上の性能目標とする。</p> <p><u>6号機</u>地下水排水設備は、基準地震動S_sによる地震力に対し、地下水の処理機能及び溢水伝播を防止する機能の保持を考慮して、主要な構造部材が構造健全性を保持する設計とすることを構造強度上の性能目標とする。</p> <p><u>6号機</u>地下水排水設備は、溢水起因の荷重は発生しないため、基準地震動S_sによる地震力に対し、地下水を処理するための動的機能を維持する設計とすることを構造強度上の性能目標とする。</p>	<p>とを構造強度上の性能目標としていたが、6号機の止水ダンパ（ジャバツ Shut）については、津波への配慮が必要な施設（浸水防止設備）として設置したものはなく、溢水への配慮が必要な施設として設置したものであること、及び地震起因による溢水を防護するために必要な設備でもないため、他の貫通部止水処置と記載を分けた上で、基準地震動S_sによる地震力を除いた表現に変更)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・表現上の差異 (設備名称の差異) ・表現上の差異 (設備名称の差異) ・表現上の差異 (設備名称の差異)

青字：島根2号及び柏崎刈羽原子力発電所第7号機(本体)と柏崎刈羽原子力発電所第6号機との差異
：変更箇所


本資料のうち枠囲みの内容は、当社の機密事項に属するため、又は他社の機密事項を含む可能性があるため公開できません。

島根原子力発電所 第2号機	柏崎刈羽原子力発電所 第7号機	柏崎刈羽原子力発電所 第6号機	備考
	<p>(8) 循環水系隔離システム 循環水系隔離システムは、タービン建屋の復水器を設置するエリア内で発生を想定する循環水系配管破断箇所からの溢水に対し、地震時及び地震後においても、配管破断時の溢水量を低減する機能を維持することを機能設計上の性能目標とする。また、循環水系隔離システムは、基準地震動S_sによる地震力に対し、主要な構成設備が構造健全性を維持する設計とすることを構造強度設計上の性能目標とする。</p> <p>(9) タービン補機冷却海水系隔離システム タービン補機冷却海水系隔離システムは、タービン建屋内のタービン補機冷却水系熱交換器を設置するエリアで発生を想定するタービン補機冷却海水系配管破断箇所からの溢水に対し、地震時及び地震後においても、配管破断時の溢水量を低減する機能を維持することを機能設計上の性能目標とする。また、タービン補機冷却海水系隔離システムは、基準地震動S_sによる地震力に対し、主要な構成設備が構造健全性を維持する設計とすることを構造強度設計上の性能目標とする。</p>	<p>(8) 循環水系隔離システム 循環水系隔離システムは、タービン建屋の復水器を設置するエリア内で発生を想定する循環水系配管破断箇所からの溢水に対し、地震時及び地震後においても、配管破断時の溢水量を低減する機能を維持することを機能設計上の性能目標とする。また、循環水系隔離システムは、基準地震動S_sによる地震力に対し、主要な構成設備が構造健全性を維持する設計とすることを構造強度設計上の性能目標とする。</p> <p>(9) タービン補機冷却海水系隔離システム タービン補機冷却海水系隔離システムは、タービン建屋内のタービン補機冷却水系熱交換器を設置するエリアで発生を想定するタービン補機冷却海水系配管破断箇所からの溢水に対し、地震時及び地震後においても、配管破断時の溢水量を低減する機能を維持することを機能設計上の性能目標とする。また、タービン補機冷却海水系隔離システムは、基準地震動S_sによる地震力に対し、主要な構成設備が構造健全性を維持する設計とすることを構造強度設計上の性能目標とする。</p>	<p>・差異なし</p> <p>・差異なし</p>
	<p>3.2 蒸気影響を緩和する設備 3.2.1 設備 (1) 蒸気防護カバー</p>	<p>3.2 蒸気影響を緩和する設備 3.2.1 設備 (1) 蒸気防護カバー</p>	<p>・差異なし</p>

青字：島根2号及び柏崎刈羽原子力発電所第7号機(本体)と柏崎刈羽原子力発電所第6号機との差異
 黄色：変更箇所


本資料のうち枠囲みの内容は、当社の機密事項に属するため、又は他社の機密事項を含む可能性があるため公開できません。

島根原子力発電所 第2号機	柏崎刈羽原子力発電所 第7号機	柏崎刈羽原子力発電所 第6号機	備考
	<p>3.2.2 要求機能</p> <p>溢水防護に関する施設のうち蒸気影響を緩和する設備は、発生を想定する漏えい蒸気に対し、防護すべき設備が要求される機能を損なうおそれのないよう、蒸気影響を緩和することが要求される。</p>	<p>3.2.2 要求機能</p> <p>溢水防護に関する施設のうち蒸気影響を緩和する設備は、発生を想定する漏えい蒸気に対し、防護すべき設備が要求される機能を損なうおそれのないよう、蒸気影響を緩和することが要求される。</p>	<p>・差異なし</p>
	<p>3.2.3 性能目標</p> <p>(1) 蒸気防護カバー</p> <p>蒸気保護カバーは、溢水防護区画内で発生を想定する配管破断時の漏えい蒸気に対し、防護すべき設備の健全性が確認されている環境条件以下に制限する機能を維持することを機能性能上の性能目標とする。</p>	<p>3.2.3 性能目標</p> <p>(1) 蒸気防護カバー</p> <p>蒸気保護カバーは、溢水防護区画内で発生を想定する配管破断時の漏えい蒸気に対し、防護すべき設備の健全性が確認されている環境条件以下に制限する機能を維持することを機能性能上の性能目標とする。</p>	<p>・差異なし</p>
	<p>3.3 排水を期待する設備</p> <p>3.3.1 設備</p> <p>(1) 床ドレンライン</p>	<p>3.3 排水を期待する設備</p> <p>3.3.1 設備</p> <p>(1) 床ドレンライン</p>	<p>・差異なし</p>
	<p>3.3.2 要求機能</p> <p>浸水防護に関する施設のうち排水を期待する設備は、溢水影響を評価するために想定する機器の破損等により生じる溢水及び発電所内で生じる異常事態（火災を含む。）の拡大防止のために設置される系統からの放水による溢水に対し、防護すべき設備が、要求される機能を損なうおそれがないよう、排水することが要求される。</p>	<p>3.3.2 要求機能</p> <p>浸水防護に関する施設のうち排水を期待する設備は、溢水影響を評価するために想定する機器の破損等により生じる溢水及び発電所内で生じる異常事態（火災を含む。）の拡大防止のために設置される系統からの放水による溢水に対し、防護すべき設備が、要求される機能を損なうおそれがないよう、排水することが要求される。</p>	<p>・差異なし</p>
	<p>3.3.3 性能目標</p> <p>(1) 床ドレンライン</p> <p>床ドレンラインは、溢水防護区画内で溢水影響を評価するために想定する機器の破損等により生じる溢水及び発電所内で生じる異常事態（火災を含む。）の拡大</p>	<p>3.3.3 性能目標</p> <p>(1) 床ドレンライン</p> <p>床ドレンラインは、溢水防護区画内で溢水影響を評価するために想定する機器の破損等により生じる溢水及び発電所内で生じる異常事態（火災を含む。）の拡大</p>	<p>・差異なし</p>

青字：島根2号及び柏崎刈羽原子力発電所第7号機(本体)と柏崎刈羽原子力発電所第6号機との差異
：変更箇所

本資料のうち枠囲みの内容は、当社の機密事項に属するため、又は他社の機密事項を含む可能性があるため公開できません。

島根原子力発電所 第2号機	柏崎刈羽原子力発電所 第7号機	柏崎刈羽原子力発電所 第6号機	備考																																																																																																														
	<p>防止のために設置される系統からの放水による溢水に対し、溢水量以上の排水機能を維持することを機能設計上の性能目標とする。</p> <p>第3-1表 浸水防護施設リスト</p> <table border="1" data-bbox="842 968 1436 1371"> <thead> <tr> <th rowspan="2">要求機能</th> <th rowspan="2">浸水防護施設（処置）</th> <th colspan="3">評価</th> </tr> <tr> <th>機能</th> <th>強度</th> <th>耐震</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="8">溢水伝播を防止する設備 （処置を含む。）</td> <td>水密扉</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>溢水伝播防止堰</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>管理区域外伝播防止堰</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>水密扉付止水堰</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>床ドレンライン浸水防止治具</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>貫通部止水処置</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>7号機地下水排水設備</td> <td>○</td> <td>○*</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>循環水系隔離システム</td> <td>○</td> <td>-</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">蒸気影響を緩和する設備</td> <td>タービン補機冷却海水系隔離システム</td> <td>○</td> <td>-</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>蒸気防護カバー</td> <td>○</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>排水を期待する設備</td> <td>床ドレンライン</td> <td>○</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table> <p>注記*：7号機地下水排水設備の排水配管の強度評価については、安全重要度分類クラス3相当として評価を行うため、V-3「強度に関する説明書」のうちV-3-2-7「クラス3管の強度計算方法」に基づき評価する。</p>	要求機能	浸水防護施設（処置）	評価			機能	強度	耐震	溢水伝播を防止する設備 （処置を含む。）	水密扉	○	○	○	溢水伝播防止堰	○	○	○	管理区域外伝播防止堰	○	○	○	水密扉付止水堰	○	○	○	床ドレンライン浸水防止治具	○	○	○	貫通部止水処置	○	○	○	7号機地下水排水設備	○	○*	○	循環水系隔離システム	○	-	○	蒸気影響を緩和する設備	タービン補機冷却海水系隔離システム	○	-	○	蒸気防護カバー	○	-	-	排水を期待する設備	床ドレンライン	○	-	-	<p>大防止のために設置される系統からの放水による溢水に対し、溢水量以上の排水機能を維持することを機能設計上の性能目標とする。</p> <p>表3-1 浸水防護施設リスト</p> <table border="1" data-bbox="1501 968 2095 1371"> <thead> <tr> <th rowspan="2">要求機能</th> <th rowspan="2">浸水防護施設（処置）</th> <th colspan="3">評価</th> </tr> <tr> <th>機能</th> <th>強度</th> <th>耐震</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="8">溢水伝播を防止する設備 （処置を含む。）</td> <td>水密扉</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>溢水伝播防止堰</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>管理区域外伝播防止堰</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>水密扉付止水堰</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>床ドレンライン浸水防止治具</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>貫通部止水処置</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>6号機地下水排水設備</td> <td>○</td> <td>○*</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>循環水系隔離システム</td> <td>○</td> <td>-</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">蒸気影響を緩和する設備</td> <td>タービン補機冷却海水系隔離システム</td> <td>○</td> <td>-</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>蒸気防護カバー</td> <td>○</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>排水を期待する設備</td> <td>床ドレンライン</td> <td>○</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table> <p>注記*：6号機地下水排水設備の排水配管の強度評価については、安全重要度分類クラス3相当として評価を行うため、VI-3「強度に関する説明書」のうちVI-3-2-7「クラス3管の強度計算方法」に基づき評価する。</p>	要求機能	浸水防護施設（処置）	評価			機能	強度	耐震	溢水伝播を防止する設備 （処置を含む。）	水密扉	○	○	○	溢水伝播防止堰	○	○	○	管理区域外伝播防止堰	○	○	○	水密扉付止水堰	○	○	○	床ドレンライン浸水防止治具	○	○	○	貫通部止水処置	○	○	○	6号機地下水排水設備	○	○*	○	循環水系隔離システム	○	-	○	蒸気影響を緩和する設備	タービン補機冷却海水系隔離システム	○	-	○	蒸気防護カバー	○	-	-	排水を期待する設備	床ドレンライン	○	-	-	<p>・表現上の差異 （設備名称の差異）</p>
要求機能	浸水防護施設（処置）			評価																																																																																																													
		機能	強度	耐震																																																																																																													
溢水伝播を防止する設備 （処置を含む。）	水密扉	○	○	○																																																																																																													
	溢水伝播防止堰	○	○	○																																																																																																													
	管理区域外伝播防止堰	○	○	○																																																																																																													
	水密扉付止水堰	○	○	○																																																																																																													
	床ドレンライン浸水防止治具	○	○	○																																																																																																													
	貫通部止水処置	○	○	○																																																																																																													
	7号機地下水排水設備	○	○*	○																																																																																																													
	循環水系隔離システム	○	-	○																																																																																																													
蒸気影響を緩和する設備	タービン補機冷却海水系隔離システム	○	-	○																																																																																																													
	蒸気防護カバー	○	-	-																																																																																																													
排水を期待する設備	床ドレンライン	○	-	-																																																																																																													
要求機能	浸水防護施設（処置）	評価																																																																																																															
		機能	強度	耐震																																																																																																													
溢水伝播を防止する設備 （処置を含む。）	水密扉	○	○	○																																																																																																													
	溢水伝播防止堰	○	○	○																																																																																																													
	管理区域外伝播防止堰	○	○	○																																																																																																													
	水密扉付止水堰	○	○	○																																																																																																													
	床ドレンライン浸水防止治具	○	○	○																																																																																																													
	貫通部止水処置	○	○	○																																																																																																													
	6号機地下水排水設備	○	○*	○																																																																																																													
	循環水系隔離システム	○	-	○																																																																																																													
蒸気影響を緩和する設備	タービン補機冷却海水系隔離システム	○	-	○																																																																																																													
	蒸気防護カバー	○	-	-																																																																																																													
排水を期待する設備	床ドレンライン	○	-	-																																																																																																													
	<p>4. 機能設計</p> <p><u>V</u>-1-1-9-4「溢水影響に関する評価」にて評価される溢水影響に対し、「3. 要求機能及び性能目標」で設定している溢水伝播を防止する設備及び蒸気影響を防止する設備の機能設計上の方針を定める。</p>	<p>4. 機能設計</p> <p><u>VI</u>-1-1-9-4「溢水影響に関する評価」にて評価される溢水影響に対し、「3. 要求機能及び性能目標」で設定している溢水伝播を防止する設備及び蒸気影響を防止する設備の機能設計上の方針を定める。</p>	<p>・表現上の差異</p>																																																																																																														
<p>4.1 溢水伝播を防止する設備</p> <p>4.1.1 水密扉の設計方針</p> <p>水密扉は、「3. 要求機能及び性能目標」の「3.1.3</p>	<p>4.1 溢水伝播を防止する設備</p> <p>4.1.1 水密扉の設計方針</p> <p>水密扉は、「3. 要求機能及び性能目標」の「3.1.3</p>	<p>4.1 溢水伝播を防止する設備</p> <p>4.1.1 水密扉の設計方針</p> <p>水密扉は、「3. 要求機能及び性能目標」の「3.1.3</p>	<p>・差異なし</p>																																																																																																														

青字：島根2号及び柏崎刈羽原子力発電所第7号機(本体)と柏崎刈羽原子力発電所第6号機との差異
：変更箇所

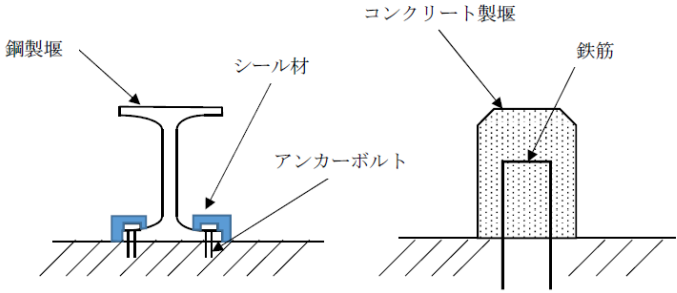
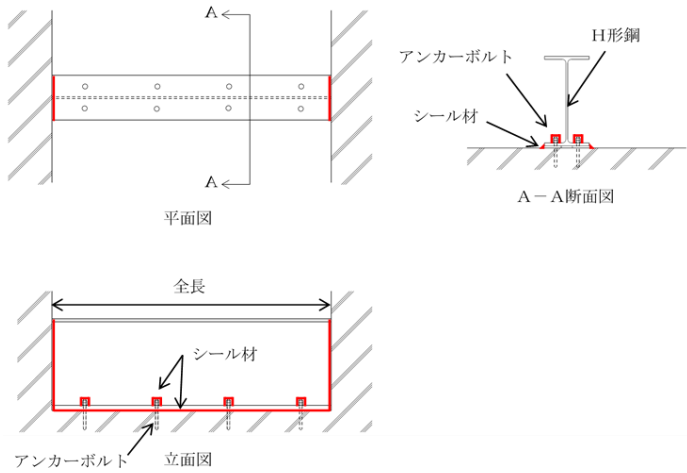
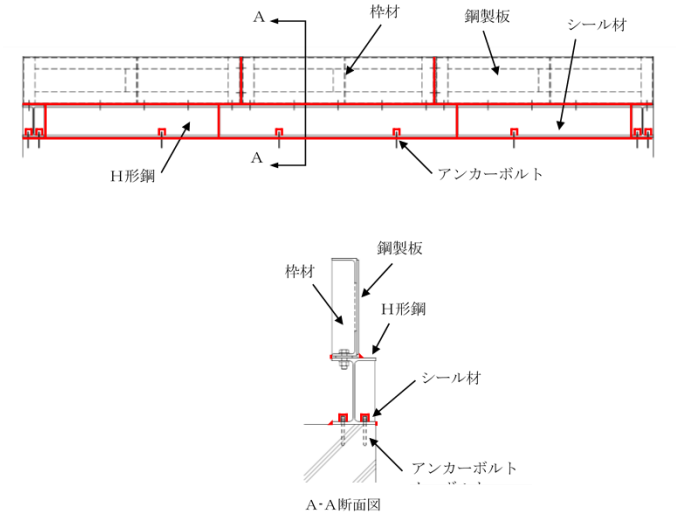
本資料のうち枠囲みの内容は、当社の機密事項に属するため、又は他社の機密事項を含む可能性があるため公開できません。

島根原子力発電所 第2号機	柏崎刈羽原子力発電所 第7号機	柏崎刈羽原子力発電所 第6号機	備考
	<p>性能目標」で設定している機能設計上の性能目標を達成するために、以下の設計方針としている。</p> <p>水密扉は、原子炉建屋、タービン建屋、コントロール建屋、廃棄物処理建屋及び建屋外で発生を想定する溢水に対し、要求される地震時及び地震後においても、溢水伝播防止に必要な高さを上回る高さまでの止水性を維持するために、溢水経路となる開口部に設置する。</p> <p>水密扉は発生を想定する溢水に対し、パッキンの密着性により止水性を維持することとし、「(1) 水密扉の漏えい試験」により止水性を確認した水密扉を設置し、扉と周囲の部材が密着する設計とする。</p> <p>(1) 水密扉の漏えい試験 a. 試験条件 漏えい試験は、実機を模擬した水密扉を試験用水槽に設置し、評価水位以上の水位を想定した水頭圧により止水性を確認する。</p> <p>漏えい試験の対象とする水密扉は、扉面積等の設備仕様や水頭圧等の設備仕様を踏まえ、試験条件が包絡される場合は代表の水密扉により実施する。</p> <p>評価に当たっては、1時間当たりの漏えい量を求め、防護すべき設備への影響を確認する。</p> <p>第4-1 図に水密扉の漏えい試験概要図を示す。</p>	<p>性能目標」で設定している機能設計上の性能目標を達成するために、以下の設計方針としている。</p> <p>水密扉は、原子炉建屋、タービン建屋、コントロール建屋、廃棄物処理建屋及び建屋外で発生を想定する溢水に対し、要求される地震時及び地震後においても、溢水伝播防止に必要な高さを上回る高さまでの止水性を維持するために、溢水経路となる開口部に設置する。</p> <p>水密扉は発生を想定する溢水に対し、パッキンの密着性により止水性を維持することとし、「(1) 水密扉の漏えい試験」により止水性を確認した水密扉を設置し、扉と周囲の部材が密着する設計とする。</p> <p>(1) 水密扉の漏えい試験 a. 試験条件 漏えい試験は、実機を模擬した水密扉を試験用水槽に設置し、評価水位以上の水位を想定した水頭圧により止水性を確認する。</p> <p>漏えい試験の対象とする水密扉は、扉面積等の設備仕様や水頭圧等の設備仕様を踏まえ、試験条件が包絡される場合は代表の水密扉により実施する。</p> <p>評価に当たっては、1時間当たりの漏えい量を求め、防護すべき設備への影響を確認する。</p> <p>図4-1 に水密扉の漏えい試験概要図を示す。</p>	<p>・差異なし</p> <p>・差異なし</p> <p>・差異なし</p> <p>・差異なし</p> <p>・表現上の差異</p>

島根原子力発電所 第2号機	柏崎刈羽原子力発電所 第7号機	柏崎刈羽原子力発電所 第6号機	備考
	<p>第4-1 図 水密扉の漏えい試験概要図</p> <p>b. 試験結果 試験の結果，設定している許容漏えい量以下であることを確認した。</p>	<p>図4-1 水密扉の漏えい試験概要図</p> <p>b. 試験結果 試験の結果，設定している許容漏えい量以下であることを確認した。</p>	<p>・表現上の差異</p> <p>・表現上の差異</p>
	<p>4.1.2 溢水伝播防止堰の設計方針</p> <p>溢水伝播防止堰は，「3. 要求機能及び性能目標」の「3.1.3 性能目標」で設定している機能設計上の性能目標を達成するために，以下の設計方針としている。</p> <p>溢水伝播防止堰は，鋼製又は鉄筋コンクリートにて構成され，原子炉建屋，タービン建屋及びコントロール建屋内で発生を想定する溢水に対し，要求される地震時及び地震後においても，溢水伝播防止に必要な高さを上回る高さまでの止水性を維持するために，溢水経路となる開口部に設置する。</p> <p>鋼製の溢水伝播防止堰は，部材同士の接合面をゴムパッキン又はシール材により止水処置を実施する設計とし，鋼製の堰を構成する部材と建屋躯体の境界部</p>	<p>4.1.2 溢水伝播防止堰の設計方針</p> <p>溢水伝播防止堰は，「3. 要求機能及び性能目標」の「3.1.3 性能目標」で設定している機能設計上の性能目標を達成するために，以下の設計方針としている。</p> <p>溢水伝播防止堰は，鋼製又は鉄筋コンクリートにて構成され，原子炉建屋，タービン建屋，コントロール建屋及び廃棄物処理建屋内で発生を想定する溢水に対し，要求される地震時及び地震後においても，溢水伝播防止に必要な高さを上回る高さまでの止水性を維持するために，溢水経路となる開口部に設置する。</p> <p>鋼製の溢水伝播防止堰は，部材同士の接合部や建屋躯体の境界部をゴムパッキン又はシール材により止水処置を実施する設計とし，「(1) 溢水伝播防止堰の漏</p>	<p>・差異なし</p> <p>・プラント固有の差異 (6号機では，溢水伝播防止堰として「廃棄物処理建屋地下1階 (RW6RW7-RWBRWC) 通路 止水堰」を設置しているため，設置建屋に廃棄物処理建屋を追記)</p> <p>・記載の適正化 (溢水伝播防止堰の部材同士の接合部や建屋躯体の境界部については，「貫通部止水処置の漏えい試験」と</p>

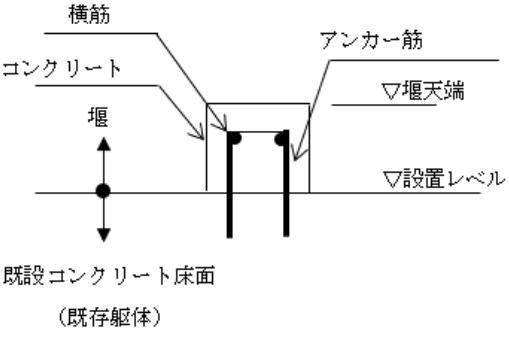
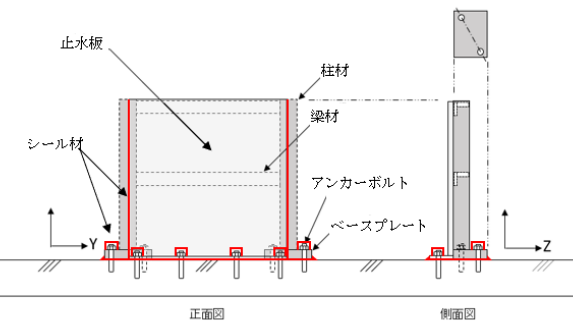
青字：島根2号及び柏崎刈羽原子力発電所第7号機(本体)と柏崎刈羽原子力発電所第6号機との差異
 ：変更箇所

本資料のうち枠囲みの内容は，当社の機密事項に属するため，又は他社の機密事項を含む可能性があるため公開できません。

島根原子力発電所 第2号機	柏崎刈羽原子力発電所 第7号機	柏崎刈羽原子力発電所 第6号機	備考
	<p>は、「4.1.6 (1) 貫通部止水処置の漏えい試験」により止水性を確認したシール材による止水処置により止水性を確認した施工方法 (コーキングタイプ) により止水処置を実施する設計とする。</p> <p>溢水伝播防止堰の概要図を第4-2図に示す。溢水水位及び堰高さを第4-1表に示す。</p>  <p>第4-2図 溢水伝播防止堰の概略図</p>	<p>えい試験」により止水性を確認した施工方法により止水処置を実施する設計とする。</p> <p>溢水伝播防止堰の概要図を図4-2から図4-5に示す。溢水水位及び堰高さを表4-1に示す。</p>  <p>図4-2 溢水伝播防止堰 (L型鋼製堰) の概略構造図</p>  <p>図4-3 管理区域外伝播防止堰 (鋼製落とし込み型堰) の概略構造図</p>	<p>は別に、「溢水伝播防止堰の漏えい試験」により止水性を確認していることから、表現を変更)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・表現上の差異 ・記載の適正化 (止水堰の耐震・強度計算書に記載している概略図と横並びを実施) ・記載の適正化 (止水堰の耐震・強度計算書に記載している概略図と横並びを実施)

青字：島根2号及び柏崎刈羽原子力発電所第7号機(本体)と柏崎刈羽原子力発電所第6号機との差異
 ：変更箇所

本資料のうち枠囲みの内容は、当社の機密事項に属するため、又は他社の機密事項を含む可能性があるため公開できません。

島根原子力発電所 第2号機	柏崎刈羽原子力発電所 第7号機	柏崎刈羽原子力発電所 第6号機	備考																																																																																																
	<p data-bbox="819 1199 1472 1276">第4-1表 溢水伝播区画の溢水水位及び溢水伝播防止堰の高さ</p> <table border="1" data-bbox="819 1297 1472 1665"> <thead> <tr> <th>設置棟層</th> <th>設置床高さ (T.M.S.L.)</th> <th>設備名称</th> <th>溢水水位床*1 (mm)</th> <th>堰高さ床*1 (mm)</th> <th>材料</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>タービン建屋</td> <td>4900mm</td> <td>タービン建屋地下1階 (T7T8-T8TC) 原子炉補給冷却系 (A系) 熱交換器・ポンプ室 止水堰</td> <td>800</td> <td>800 以上</td> <td>鋼製</td> </tr> <tr> <td>タービン建屋</td> <td>4900mm</td> <td>タービン建屋地下1階 (T7T8-T8TD) 原子炉補給冷却系 (B系) 熱交換器・ポンプ室 止水堰</td> <td>800</td> <td>800 以上</td> <td>鋼製</td> </tr> <tr> <td>タービン建屋</td> <td>12300mm</td> <td>タービン建屋地上1階 (T2T3-TA1B) レイダウンスペース 止水堰</td> <td>400</td> <td>400 以上</td> <td>鉄筋コンクリート</td> </tr> <tr> <td>タービン建屋</td> <td>12300mm</td> <td>タービン建屋地上1階 (T2T3-T8TC) 海水熱交換器区域給気エアフィルタ室 止水堰1</td> <td>400</td> <td>400 以上</td> <td>鋼製</td> </tr> <tr> <td>タービン建屋</td> <td>12300mm</td> <td>タービン建屋地上1階 (T2T3-T8TC) 海水熱交換器区域給気エアフィルタ室 止水堰2</td> <td>400</td> <td>400 以上</td> <td>鋼製</td> </tr> <tr> <td>タービン建屋</td> <td>12300mm</td> <td>タービン建屋地上1階 (T2T3-T8TC) 海水熱交換器区域冷却加熱コイル室 止水堰</td> <td>400</td> <td>400 以上</td> <td>鋼製</td> </tr> <tr> <td>タービン建屋</td> <td>12300mm</td> <td>タービン建屋地上1階 (T3T4-TA1B) レイダウンスペース 止水堰</td> <td>400</td> <td>400 以上</td> <td>鉄筋コンクリート</td> </tr> </tbody> </table> <p data-bbox="819 1745 1472 1822">第4-1表 溢水伝播区画の溢水水位及び溢水伝播防止堰の高さ</p>	設置棟層	設置床高さ (T.M.S.L.)	設備名称	溢水水位床*1 (mm)	堰高さ床*1 (mm)	材料	タービン建屋	4900mm	タービン建屋地下1階 (T7T8-T8TC) 原子炉補給冷却系 (A系) 熱交換器・ポンプ室 止水堰	800	800 以上	鋼製	タービン建屋	4900mm	タービン建屋地下1階 (T7T8-T8TD) 原子炉補給冷却系 (B系) 熱交換器・ポンプ室 止水堰	800	800 以上	鋼製	タービン建屋	12300mm	タービン建屋地上1階 (T2T3-TA1B) レイダウンスペース 止水堰	400	400 以上	鉄筋コンクリート	タービン建屋	12300mm	タービン建屋地上1階 (T2T3-T8TC) 海水熱交換器区域給気エアフィルタ室 止水堰1	400	400 以上	鋼製	タービン建屋	12300mm	タービン建屋地上1階 (T2T3-T8TC) 海水熱交換器区域給気エアフィルタ室 止水堰2	400	400 以上	鋼製	タービン建屋	12300mm	タービン建屋地上1階 (T2T3-T8TC) 海水熱交換器区域冷却加熱コイル室 止水堰	400	400 以上	鋼製	タービン建屋	12300mm	タービン建屋地上1階 (T3T4-TA1B) レイダウンスペース 止水堰	400	400 以上	鉄筋コンクリート	 <p data-bbox="1498 646 2142 724">図4-4 溢水伝播防止堰（鉄筋コンクリート製堰）の概略構造図</p>  <p data-bbox="1498 1102 2142 1180">図4-5 溢水伝播防止堰（鋼板組合せ堰）の概略構造図</p> <p data-bbox="1498 1199 2142 1276">表4-1 溢水伝播区画の溢水水位及び溢水伝播防止堰の高さ(1/10)</p> <table border="1" data-bbox="1498 1297 2142 1665"> <thead> <tr> <th>設置棟層</th> <th>設置床高さ (T.M.S.L.)</th> <th>設備名称</th> <th>溢水水位床*1 (mm)</th> <th>堰高さ床*1 (mm)</th> <th>材料</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>タービン建屋</td> <td>4900mm</td> <td>タービン建屋地下1階 (T8T7-T8TC) 連絡 止水堰</td> <td>500</td> <td>500 以上</td> <td>鋼製</td> </tr> <tr> <td>タービン建屋</td> <td>4900mm</td> <td>タービン建屋地下1階 (T7T8-T8TD) B系原子炉補給冷却系熱交換器・ポンプ室 止水堰</td> <td>800</td> <td>800 以上</td> <td>鋼製</td> </tr> <tr> <td>タービン建屋</td> <td>4900mm</td> <td>タービン建屋地下1階 (T8T9-TA1B) B系原子炉補給冷却系熱交換器・ポンプ室 止水堰</td> <td>800</td> <td>800 以上</td> <td>鋼製</td> </tr> <tr> <td>タービン建屋</td> <td>4900mm</td> <td>タービン建屋地下1階 (T8T9-T8TD) B系原子炉補給冷却系熱交換器・ポンプ室 止水堰</td> <td>800</td> <td>800 以上</td> <td>鋼製</td> </tr> <tr> <td>タービン建屋</td> <td>12300mm</td> <td>タービン建屋地上1階 (T2T3-TA1B) レイダウンスペース 止水堰</td> <td>300</td> <td>300 以上</td> <td>鋼製</td> </tr> <tr> <td>タービン建屋</td> <td>12300mm</td> <td>タービン建屋地上1階 (T2T3-T8TC) 海水熱交換器エリア給気処理装置室 止水堰1</td> <td>300</td> <td>300 以上</td> <td>鋼製</td> </tr> <tr> <td>タービン建屋</td> <td>12300mm</td> <td>タービン建屋地上1階 (T2T3-T8TC) 海水熱交換器エリア給気処理装置室 止水堰2</td> <td>300</td> <td>300 以上</td> <td>鋼製</td> </tr> </tbody> </table> <p data-bbox="1498 1745 2142 1822">表4-1 溢水伝播区画の溢水水位及び溢水伝播防止堰の高さ(2/10)</p>	設置棟層	設置床高さ (T.M.S.L.)	設備名称	溢水水位床*1 (mm)	堰高さ床*1 (mm)	材料	タービン建屋	4900mm	タービン建屋地下1階 (T8T7-T8TC) 連絡 止水堰	500	500 以上	鋼製	タービン建屋	4900mm	タービン建屋地下1階 (T7T8-T8TD) B系原子炉補給冷却系熱交換器・ポンプ室 止水堰	800	800 以上	鋼製	タービン建屋	4900mm	タービン建屋地下1階 (T8T9-TA1B) B系原子炉補給冷却系熱交換器・ポンプ室 止水堰	800	800 以上	鋼製	タービン建屋	4900mm	タービン建屋地下1階 (T8T9-T8TD) B系原子炉補給冷却系熱交換器・ポンプ室 止水堰	800	800 以上	鋼製	タービン建屋	12300mm	タービン建屋地上1階 (T2T3-TA1B) レイダウンスペース 止水堰	300	300 以上	鋼製	タービン建屋	12300mm	タービン建屋地上1階 (T2T3-T8TC) 海水熱交換器エリア給気処理装置室 止水堰1	300	300 以上	鋼製	タービン建屋	12300mm	タービン建屋地上1階 (T2T3-T8TC) 海水熱交換器エリア給気処理装置室 止水堰2	300	300 以上	鋼製	<p data-bbox="2169 289 2792 409">・記載の適正化 (止水堰の耐震・強度計算書に記載している概略図と横並びを実施)</p> <p data-bbox="2169 745 2792 865">・記載の適正化 (止水堰の耐震・強度計算書に記載している概略図と横並びを実施)</p> <p data-bbox="2169 1199 2792 1276">・プラント固有条件の差異 (溢水評価結果の違いによる防護対策設備の差異)</p> <p data-bbox="2169 1745 2792 1822">・プラント固有条件の差異 (溢水評価結果の違いによる防護対策設備の差異)</p>
設置棟層	設置床高さ (T.M.S.L.)	設備名称	溢水水位床*1 (mm)	堰高さ床*1 (mm)	材料																																																																																														
タービン建屋	4900mm	タービン建屋地下1階 (T7T8-T8TC) 原子炉補給冷却系 (A系) 熱交換器・ポンプ室 止水堰	800	800 以上	鋼製																																																																																														
タービン建屋	4900mm	タービン建屋地下1階 (T7T8-T8TD) 原子炉補給冷却系 (B系) 熱交換器・ポンプ室 止水堰	800	800 以上	鋼製																																																																																														
タービン建屋	12300mm	タービン建屋地上1階 (T2T3-TA1B) レイダウンスペース 止水堰	400	400 以上	鉄筋コンクリート																																																																																														
タービン建屋	12300mm	タービン建屋地上1階 (T2T3-T8TC) 海水熱交換器区域給気エアフィルタ室 止水堰1	400	400 以上	鋼製																																																																																														
タービン建屋	12300mm	タービン建屋地上1階 (T2T3-T8TC) 海水熱交換器区域給気エアフィルタ室 止水堰2	400	400 以上	鋼製																																																																																														
タービン建屋	12300mm	タービン建屋地上1階 (T2T3-T8TC) 海水熱交換器区域冷却加熱コイル室 止水堰	400	400 以上	鋼製																																																																																														
タービン建屋	12300mm	タービン建屋地上1階 (T3T4-TA1B) レイダウンスペース 止水堰	400	400 以上	鉄筋コンクリート																																																																																														
設置棟層	設置床高さ (T.M.S.L.)	設備名称	溢水水位床*1 (mm)	堰高さ床*1 (mm)	材料																																																																																														
タービン建屋	4900mm	タービン建屋地下1階 (T8T7-T8TC) 連絡 止水堰	500	500 以上	鋼製																																																																																														
タービン建屋	4900mm	タービン建屋地下1階 (T7T8-T8TD) B系原子炉補給冷却系熱交換器・ポンプ室 止水堰	800	800 以上	鋼製																																																																																														
タービン建屋	4900mm	タービン建屋地下1階 (T8T9-TA1B) B系原子炉補給冷却系熱交換器・ポンプ室 止水堰	800	800 以上	鋼製																																																																																														
タービン建屋	4900mm	タービン建屋地下1階 (T8T9-T8TD) B系原子炉補給冷却系熱交換器・ポンプ室 止水堰	800	800 以上	鋼製																																																																																														
タービン建屋	12300mm	タービン建屋地上1階 (T2T3-TA1B) レイダウンスペース 止水堰	300	300 以上	鋼製																																																																																														
タービン建屋	12300mm	タービン建屋地上1階 (T2T3-T8TC) 海水熱交換器エリア給気処理装置室 止水堰1	300	300 以上	鋼製																																																																																														
タービン建屋	12300mm	タービン建屋地上1階 (T2T3-T8TC) 海水熱交換器エリア給気処理装置室 止水堰2	300	300 以上	鋼製																																																																																														

青字：島根2号及び柏崎刈羽原子力発電所第7号機(本体)と柏崎刈羽原子力発電所第6号機との差異
 ：変更箇所

本資料のうち枠囲みの内容は、当社の機密事項に属するため、又は他社の機密事項を含む可能性があるため公開できません。

島根原子力発電所 第2号機	柏崎刈羽原子力発電所 第7号機	柏崎刈羽原子力発電所 第6号機	備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	<p>第4-1表 溢水伝播区画の溢水水位及び溢水伝播防止堰の高さ</p> <table border="1" data-bbox="825 296 1469 663"> <thead> <tr> <th>設置建屋</th> <th>設置床高さ (T.M.S.L.)</th> <th>設備名称</th> <th>溢水水位上*1 (mm)</th> <th>堰高さ床*1 (mm)</th> <th>材料</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>タービン建屋</td> <td>12300mm</td> <td>タービン建屋地上1階 (T314-TCTD) 南階 階段室 止水堰</td> <td>400</td> <td>400 以上</td> <td>鉄筋コンクリート</td> </tr> <tr> <td>タービン建屋</td> <td>12300mm</td> <td>タービン建屋地上1階 (T719-TATB) レイダウンスペース 止水堰</td> <td>地震時水位**2: 400 最大水位**3: 600</td> <td>400 以上**</td> <td>鉄筋コンクリート</td> </tr> <tr> <td>タービン建屋</td> <td>12300mm</td> <td>タービン建屋地上1階 (T719-TATB) レイダウンスペース 止水堰</td> <td>600</td> <td>600 以上</td> <td>鉄筋コンクリート、鋼製</td> </tr> <tr> <td>タービン建屋</td> <td>12300mm</td> <td>タービン建屋地上1階 (T819-TATB) 北階 階段室 止水堰</td> <td>地震時水位**2: 400 最大水位**3: 600</td> <td>400 以上**</td> <td>鉄筋コンクリート</td> </tr> <tr> <td>タービン建屋</td> <td>12300mm</td> <td>タービン建屋地上1階 (T112-TCTD) 南西階 階段室 止水堰</td> <td>400</td> <td>400 以上</td> <td>鋼製</td> </tr> <tr> <td>タービン建屋</td> <td>12300mm</td> <td>タービン建屋地上1階 (T219-TCTD) 南西階 階段室 止水堰</td> <td>400</td> <td>400 以上</td> <td>鋼製</td> </tr> <tr> <td>タービン建屋</td> <td>20400mm</td> <td>タービン建屋地上2階 (T719-TDIE) 北西階 階段室 止水堰</td> <td>300</td> <td>300 以上</td> <td>鋼製</td> </tr> </tbody> </table> <p>第4-1表 溢水伝播区画の溢水水位及び溢水伝播防止堰の高さ</p> <table border="1" data-bbox="825 842 1469 1209"> <thead> <tr> <th>設置建屋</th> <th>設置床高さ (T.M.S.L.)</th> <th>設備名称</th> <th>溢水水位上** (mm)</th> <th>堰高さ床** (mm)</th> <th>材料</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>タービン建屋</td> <td>20400mm</td> <td>タービン建屋地上2階 (T219-TCTD) 南西階 階段室 止水堰</td> <td>300</td> <td>300 以上</td> <td>鋼製</td> </tr> <tr> <td>原子炉建屋</td> <td>-1700mm</td> <td>原子炉建屋地下2階 (R1K2-RERE) 通路 止水堰</td> <td>300</td> <td>300 以上</td> <td>鋼製</td> </tr> <tr> <td>原子炉建屋</td> <td>-1700mm</td> <td>原子炉建屋地下2階 (R2K3-REXF) 通路 止水堰</td> <td>300</td> <td>300 以上</td> <td>鋼製</td> </tr> <tr> <td>原子炉建屋</td> <td>-1700mm</td> <td>原子炉建屋地下2階 (R3R4-REXF) 通路 止水堰</td> <td>300</td> <td>300 以上</td> <td>鋼製</td> </tr> <tr> <td>原子炉建屋</td> <td>-1700mm</td> <td>原子炉建屋地下2階 (R4R5-REXF) 通路 止水堰</td> <td>300</td> <td>300 以上</td> <td>鋼製</td> </tr> <tr> <td>原子炉建屋</td> <td>-1700mm</td> <td>原子炉建屋地下2階 (R5R6-REXF) 通路 止水堰</td> <td>300</td> <td>300 以上</td> <td>鋼製</td> </tr> <tr> <td>原子炉建屋</td> <td>-1700mm</td> <td>原子炉建屋地下2階 (R6R7-RERE) 通路 止水堰</td> <td>300</td> <td>300 以上</td> <td>鋼製</td> </tr> </tbody> </table> <p>第4-1表 溢水伝播区画の溢水水位及び溢水伝播防止堰の高さ</p> <table border="1" data-bbox="825 1346 1469 1713"> <thead> <tr> <th>設置建屋</th> <th>設置床高さ (T.M.S.L.)</th> <th>設備名称</th> <th>溢水水位上*1 (mm)</th> <th>堰高さ床*1 (mm)</th> <th>材料</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>原子炉建屋</td> <td>4800mm</td> <td>原子炉建屋地下1階 (R1K2-RERD) 原子炉系 (DIV-IV) 計装ラック室 止水堰</td> <td>300</td> <td>300 以上</td> <td>鉄筋コンクリート</td> </tr> <tr> <td>原子炉建屋</td> <td>4800mm</td> <td>原子炉建屋地下1階 (R1K2-RERE) 原子炉系 (DIV-II) 計装ラック室 止水堰</td> <td>300</td> <td>300 以上</td> <td>鉄筋コンクリート</td> </tr> <tr> <td>原子炉建屋</td> <td>4800mm</td> <td>原子炉建屋地下1階 (R6R7-RERC) 残留熱除去系 (A) 配管室 止水堰</td> <td>300</td> <td>300 以上</td> <td>鉄筋コンクリート</td> </tr> <tr> <td>原子炉建屋</td> <td>4800mm</td> <td>原子炉建屋地下1階 (R6R7-RERD) 原子炉系 (DIV-I) 計装ラック室 止水堰</td> <td>300</td> <td>300 以上</td> <td>鉄筋コンクリート</td> </tr> <tr> <td>原子炉建屋</td> <td>4800mm</td> <td>原子炉建屋地下1階 (R6R7-RERE) 原子炉系 (DIV-III) 計装ラック室 止水堰</td> <td>300</td> <td>300 以上</td> <td>鉄筋コンクリート</td> </tr> <tr> <td>原子炉建屋</td> <td>8500mm</td> <td>原子炉建屋地下中1階 (R5R6-RERC) 残留熱除去系 (A) 配管室 止水堰</td> <td>200</td> <td>200 以上</td> <td>鉄筋コンクリート</td> </tr> <tr> <td>原子炉建屋</td> <td>12300mm</td> <td>原子炉建屋地上1階 (R1K2-RARB) 通路 止水堰</td> <td>300</td> <td>300 以上</td> <td>鋼製</td> </tr> </tbody> </table> <p>第4-1表 溢水伝播区画の溢水水位及び溢水伝播防止堰の高さ</p>	設置建屋	設置床高さ (T.M.S.L.)	設備名称	溢水水位上*1 (mm)	堰高さ床*1 (mm)	材料	タービン建屋	12300mm	タービン建屋地上1階 (T314-TCTD) 南階 階段室 止水堰	400	400 以上	鉄筋コンクリート	タービン建屋	12300mm	タービン建屋地上1階 (T719-TATB) レイダウンスペース 止水堰	地震時水位**2: 400 最大水位**3: 600	400 以上**	鉄筋コンクリート	タービン建屋	12300mm	タービン建屋地上1階 (T719-TATB) レイダウンスペース 止水堰	600	600 以上	鉄筋コンクリート、鋼製	タービン建屋	12300mm	タービン建屋地上1階 (T819-TATB) 北階 階段室 止水堰	地震時水位**2: 400 最大水位**3: 600	400 以上**	鉄筋コンクリート	タービン建屋	12300mm	タービン建屋地上1階 (T112-TCTD) 南西階 階段室 止水堰	400	400 以上	鋼製	タービン建屋	12300mm	タービン建屋地上1階 (T219-TCTD) 南西階 階段室 止水堰	400	400 以上	鋼製	タービン建屋	20400mm	タービン建屋地上2階 (T719-TDIE) 北西階 階段室 止水堰	300	300 以上	鋼製	設置建屋	設置床高さ (T.M.S.L.)	設備名称	溢水水位上** (mm)	堰高さ床** (mm)	材料	タービン建屋	20400mm	タービン建屋地上2階 (T219-TCTD) 南西階 階段室 止水堰	300	300 以上	鋼製	原子炉建屋	-1700mm	原子炉建屋地下2階 (R1K2-RERE) 通路 止水堰	300	300 以上	鋼製	原子炉建屋	-1700mm	原子炉建屋地下2階 (R2K3-REXF) 通路 止水堰	300	300 以上	鋼製	原子炉建屋	-1700mm	原子炉建屋地下2階 (R3R4-REXF) 通路 止水堰	300	300 以上	鋼製	原子炉建屋	-1700mm	原子炉建屋地下2階 (R4R5-REXF) 通路 止水堰	300	300 以上	鋼製	原子炉建屋	-1700mm	原子炉建屋地下2階 (R5R6-REXF) 通路 止水堰	300	300 以上	鋼製	原子炉建屋	-1700mm	原子炉建屋地下2階 (R6R7-RERE) 通路 止水堰	300	300 以上	鋼製	設置建屋	設置床高さ (T.M.S.L.)	設備名称	溢水水位上*1 (mm)	堰高さ床*1 (mm)	材料	原子炉建屋	4800mm	原子炉建屋地下1階 (R1K2-RERD) 原子炉系 (DIV-IV) 計装ラック室 止水堰	300	300 以上	鉄筋コンクリート	原子炉建屋	4800mm	原子炉建屋地下1階 (R1K2-RERE) 原子炉系 (DIV-II) 計装ラック室 止水堰	300	300 以上	鉄筋コンクリート	原子炉建屋	4800mm	原子炉建屋地下1階 (R6R7-RERC) 残留熱除去系 (A) 配管室 止水堰	300	300 以上	鉄筋コンクリート	原子炉建屋	4800mm	原子炉建屋地下1階 (R6R7-RERD) 原子炉系 (DIV-I) 計装ラック室 止水堰	300	300 以上	鉄筋コンクリート	原子炉建屋	4800mm	原子炉建屋地下1階 (R6R7-RERE) 原子炉系 (DIV-III) 計装ラック室 止水堰	300	300 以上	鉄筋コンクリート	原子炉建屋	8500mm	原子炉建屋地下中1階 (R5R6-RERC) 残留熱除去系 (A) 配管室 止水堰	200	200 以上	鉄筋コンクリート	原子炉建屋	12300mm	原子炉建屋地上1階 (R1K2-RARB) 通路 止水堰	300	300 以上	鋼製	<p>表4-1 溢水伝播区画の溢水水位及び溢水伝播防止堰の高さ(3/10)</p> <table border="1" data-bbox="1498 296 2142 663"> <thead> <tr> <th>設置建屋</th> <th>設置床高さ (T.M.S.L.)</th> <th>設備名称</th> <th>溢水水位上*1 (mm)</th> <th>堰高さ床*1 (mm)</th> <th>材料</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>タービン建屋</td> <td>12300mm</td> <td>タービン建屋地上1階 (T319-TBTC) 海水熱交換器エリア結露処理装置 止水堰</td> <td>300</td> <td>300 以上</td> <td>鋼製</td> </tr> <tr> <td>タービン建屋</td> <td>12300mm</td> <td>タービン建屋地上1階 (T314-TATB) レイダウンスペース 止水堰</td> <td>300</td> <td>300 以上</td> <td>鋼製</td> </tr> <tr> <td>タービン建屋</td> <td>12300mm</td> <td>タービン建屋地上1階 (T314-TCTD) 南階 階段室 止水堰</td> <td>300</td> <td>300 以上</td> <td>鋼製</td> </tr> <tr> <td>タービン建屋</td> <td>12300mm</td> <td>タービン建屋地上1階 (T719-TATB) レイダウンスペース 止水堰</td> <td>地震時水位**2: 400 最大水位**3: 1000</td> <td>400 以上**</td> <td>鋼製</td> </tr> <tr> <td>タービン建屋</td> <td>12300mm</td> <td>タービン建屋地上1階 (T719-TATB) レイダウンスペース 止水堰</td> <td>1000</td> <td>1000 以上</td> <td>鋼製</td> </tr> <tr> <td>タービン建屋</td> <td>12300mm</td> <td>タービン建屋地上1階 (T819-TATB) 北階 階段室 止水堰</td> <td>地震時水位**2: 400 最大水位**3: 1000</td> <td>400 以上**</td> <td>鉄筋コンクリート</td> </tr> <tr> <td>タービン建屋</td> <td>12300mm</td> <td>タービン建屋地上1階 (T819-TATB) 原子炉補機冷却水不配管室、空調ダクト室 止水堰</td> <td>地震時水位**2: 400 最大水位**3: 1000</td> <td>400 以上**</td> <td>鋼製</td> </tr> </tbody> </table> <p>表4-1 溢水伝播区画の溢水水位及び溢水伝播防止堰の高さ(3/10)</p> <table border="1" data-bbox="1498 842 2142 1209"> <thead> <tr> <th>設置建屋</th> <th>設置床高さ (T.M.S.L.)</th> <th>設備名称</th> <th>溢水水位上** (mm)</th> <th>堰高さ床** (mm)</th> <th>材料</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>タービン建屋</td> <td>12300mm</td> <td>タービン建屋地上1階 (T112-TCTD) 南西階 階段室 止水堰</td> <td>300</td> <td>300 以上</td> <td>鉄筋コンクリート</td> </tr> <tr> <td>タービン建屋</td> <td>12300mm</td> <td>タービン建屋地上1階 (T319-TCTD) 南西階 階段室 止水堰</td> <td>300</td> <td>300 以上</td> <td>鉄筋コンクリート</td> </tr> <tr> <td>タービン建屋</td> <td>20400mm</td> <td>タービン建屋地上2階 (T719-TCTD) 北西階 階段室 止水堰</td> <td>300</td> <td>300 以上</td> <td>鋼製</td> </tr> <tr> <td>タービン建屋</td> <td>20400mm</td> <td>タービン建屋地上2階 (T219-TCTD) 南西階 階段室 止水堰</td> <td>300</td> <td>300 以上</td> <td>鉄筋コンクリート</td> </tr> <tr> <td>タービン建屋</td> <td>20400mm</td> <td>タービン建屋地上2階 (T719-TBTC) 主油タンクメンテナンス室 止水堰</td> <td>300</td> <td>300 以上</td> <td>鉄筋コンクリート</td> </tr> <tr> <td>タービン建屋</td> <td>20400mm</td> <td>タービン建屋地上2階 (T819-TCTD) 主油タンクメンテナンス室 止水堰</td> <td>300</td> <td>300 以上</td> <td>鉄筋コンクリート</td> </tr> <tr> <td>原子炉建屋</td> <td>-1700mm</td> <td>原子炉建屋地下2階 (R1K2-RERE) 通路 止水堰</td> <td>300</td> <td>300 以上</td> <td>鋼製</td> </tr> </tbody> </table> <p>表4-1 溢水伝播区画の溢水水位及び溢水伝播防止堰の高さ(4/10)</p> <table border="1" data-bbox="1498 1346 2142 1713"> <thead> <tr> <th>設置建屋</th> <th>設置床高さ (T.M.S.L.)</th> <th>設備名称</th> <th>溢水水位上*1 (mm)</th> <th>堰高さ床*1 (mm)</th> <th>材料</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>原子炉建屋</td> <td>-1700mm</td> <td>原子炉建屋地下2階 (R3R4-RERD) 原子炉内蔵型海澄化ポンプ、制御棒駆動機構補修室 止水堰</td> <td>300</td> <td>300 以上</td> <td>鋼製</td> </tr> <tr> <td>原子炉建屋</td> <td>-1700mm</td> <td>原子炉建屋地下2階 (R4R5-RARE) 原子炉内蔵型海澄化ポンプ、制御棒駆動機構補修室 止水堰</td> <td>300</td> <td>300 以上</td> <td>鋼製</td> </tr> <tr> <td>原子炉建屋</td> <td>-1700mm</td> <td>原子炉建屋地下2階 (R4R5-RERD) 原子炉内蔵型海澄化ポンプ、制御棒駆動機構補修室 止水堰</td> <td>300</td> <td>300 以上</td> <td>鋼製</td> </tr> <tr> <td>原子炉建屋</td> <td>-1700mm</td> <td>原子炉建屋地下2階 (R5R6-RERC) 通路 止水堰</td> <td>300</td> <td>300 以上</td> <td>鋼製</td> </tr> <tr> <td>原子炉建屋</td> <td>-1700mm</td> <td>原子炉建屋地下2階 (R6R7-RERE) 通路 止水堰</td> <td>300</td> <td>300 以上</td> <td>鋼製</td> </tr> <tr> <td>原子炉建屋</td> <td>4800mm</td> <td>原子炉建屋地下1階 (R1K2-RERD) 原子炉系 (DIV-IV) 計装ラック室 止水堰</td> <td>300</td> <td>300 以上</td> <td>鋼製</td> </tr> <tr> <td>原子炉建屋</td> <td>4800mm</td> <td>原子炉建屋地下1階 (R1K2-RERE) 原子炉系 (DIV-II) 計装ラック室 止水堰</td> <td>300</td> <td>300 以上</td> <td>鋼製</td> </tr> </tbody> </table> <p>表4-1 溢水伝播区画の溢水水位及び溢水伝播防止堰の高さ(5/10)</p>	設置建屋	設置床高さ (T.M.S.L.)	設備名称	溢水水位上*1 (mm)	堰高さ床*1 (mm)	材料	タービン建屋	12300mm	タービン建屋地上1階 (T319-TBTC) 海水熱交換器エリア結露処理装置 止水堰	300	300 以上	鋼製	タービン建屋	12300mm	タービン建屋地上1階 (T314-TATB) レイダウンスペース 止水堰	300	300 以上	鋼製	タービン建屋	12300mm	タービン建屋地上1階 (T314-TCTD) 南階 階段室 止水堰	300	300 以上	鋼製	タービン建屋	12300mm	タービン建屋地上1階 (T719-TATB) レイダウンスペース 止水堰	地震時水位**2: 400 最大水位**3: 1000	400 以上**	鋼製	タービン建屋	12300mm	タービン建屋地上1階 (T719-TATB) レイダウンスペース 止水堰	1000	1000 以上	鋼製	タービン建屋	12300mm	タービン建屋地上1階 (T819-TATB) 北階 階段室 止水堰	地震時水位**2: 400 最大水位**3: 1000	400 以上**	鉄筋コンクリート	タービン建屋	12300mm	タービン建屋地上1階 (T819-TATB) 原子炉補機冷却水不配管室、空調ダクト室 止水堰	地震時水位**2: 400 最大水位**3: 1000	400 以上**	鋼製	設置建屋	設置床高さ (T.M.S.L.)	設備名称	溢水水位上** (mm)	堰高さ床** (mm)	材料	タービン建屋	12300mm	タービン建屋地上1階 (T112-TCTD) 南西階 階段室 止水堰	300	300 以上	鉄筋コンクリート	タービン建屋	12300mm	タービン建屋地上1階 (T319-TCTD) 南西階 階段室 止水堰	300	300 以上	鉄筋コンクリート	タービン建屋	20400mm	タービン建屋地上2階 (T719-TCTD) 北西階 階段室 止水堰	300	300 以上	鋼製	タービン建屋	20400mm	タービン建屋地上2階 (T219-TCTD) 南西階 階段室 止水堰	300	300 以上	鉄筋コンクリート	タービン建屋	20400mm	タービン建屋地上2階 (T719-TBTC) 主油タンクメンテナンス室 止水堰	300	300 以上	鉄筋コンクリート	タービン建屋	20400mm	タービン建屋地上2階 (T819-TCTD) 主油タンクメンテナンス室 止水堰	300	300 以上	鉄筋コンクリート	原子炉建屋	-1700mm	原子炉建屋地下2階 (R1K2-RERE) 通路 止水堰	300	300 以上	鋼製	設置建屋	設置床高さ (T.M.S.L.)	設備名称	溢水水位上*1 (mm)	堰高さ床*1 (mm)	材料	原子炉建屋	-1700mm	原子炉建屋地下2階 (R3R4-RERD) 原子炉内蔵型海澄化ポンプ、制御棒駆動機構補修室 止水堰	300	300 以上	鋼製	原子炉建屋	-1700mm	原子炉建屋地下2階 (R4R5-RARE) 原子炉内蔵型海澄化ポンプ、制御棒駆動機構補修室 止水堰	300	300 以上	鋼製	原子炉建屋	-1700mm	原子炉建屋地下2階 (R4R5-RERD) 原子炉内蔵型海澄化ポンプ、制御棒駆動機構補修室 止水堰	300	300 以上	鋼製	原子炉建屋	-1700mm	原子炉建屋地下2階 (R5R6-RERC) 通路 止水堰	300	300 以上	鋼製	原子炉建屋	-1700mm	原子炉建屋地下2階 (R6R7-RERE) 通路 止水堰	300	300 以上	鋼製	原子炉建屋	4800mm	原子炉建屋地下1階 (R1K2-RERD) 原子炉系 (DIV-IV) 計装ラック室 止水堰	300	300 以上	鋼製	原子炉建屋	4800mm	原子炉建屋地下1階 (R1K2-RERE) 原子炉系 (DIV-II) 計装ラック室 止水堰	300	300 以上	鋼製	<p>備考</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プラント固有条件の差異 (溢水評価結果の違いによる防護対策設備の差異) ・プラント固有条件の差異 (溢水評価結果の違いによる防護対策設備の差異) ・プラント固有条件の差異 (溢水評価結果の違いによる防護対策設備の差異)
設置建屋	設置床高さ (T.M.S.L.)	設備名称	溢水水位上*1 (mm)	堰高さ床*1 (mm)	材料																																																																																																																																																																																																																																																																																														
タービン建屋	12300mm	タービン建屋地上1階 (T314-TCTD) 南階 階段室 止水堰	400	400 以上	鉄筋コンクリート																																																																																																																																																																																																																																																																																														
タービン建屋	12300mm	タービン建屋地上1階 (T719-TATB) レイダウンスペース 止水堰	地震時水位**2: 400 最大水位**3: 600	400 以上**	鉄筋コンクリート																																																																																																																																																																																																																																																																																														
タービン建屋	12300mm	タービン建屋地上1階 (T719-TATB) レイダウンスペース 止水堰	600	600 以上	鉄筋コンクリート、鋼製																																																																																																																																																																																																																																																																																														
タービン建屋	12300mm	タービン建屋地上1階 (T819-TATB) 北階 階段室 止水堰	地震時水位**2: 400 最大水位**3: 600	400 以上**	鉄筋コンクリート																																																																																																																																																																																																																																																																																														
タービン建屋	12300mm	タービン建屋地上1階 (T112-TCTD) 南西階 階段室 止水堰	400	400 以上	鋼製																																																																																																																																																																																																																																																																																														
タービン建屋	12300mm	タービン建屋地上1階 (T219-TCTD) 南西階 階段室 止水堰	400	400 以上	鋼製																																																																																																																																																																																																																																																																																														
タービン建屋	20400mm	タービン建屋地上2階 (T719-TDIE) 北西階 階段室 止水堰	300	300 以上	鋼製																																																																																																																																																																																																																																																																																														
設置建屋	設置床高さ (T.M.S.L.)	設備名称	溢水水位上** (mm)	堰高さ床** (mm)	材料																																																																																																																																																																																																																																																																																														
タービン建屋	20400mm	タービン建屋地上2階 (T219-TCTD) 南西階 階段室 止水堰	300	300 以上	鋼製																																																																																																																																																																																																																																																																																														
原子炉建屋	-1700mm	原子炉建屋地下2階 (R1K2-RERE) 通路 止水堰	300	300 以上	鋼製																																																																																																																																																																																																																																																																																														
原子炉建屋	-1700mm	原子炉建屋地下2階 (R2K3-REXF) 通路 止水堰	300	300 以上	鋼製																																																																																																																																																																																																																																																																																														
原子炉建屋	-1700mm	原子炉建屋地下2階 (R3R4-REXF) 通路 止水堰	300	300 以上	鋼製																																																																																																																																																																																																																																																																																														
原子炉建屋	-1700mm	原子炉建屋地下2階 (R4R5-REXF) 通路 止水堰	300	300 以上	鋼製																																																																																																																																																																																																																																																																																														
原子炉建屋	-1700mm	原子炉建屋地下2階 (R5R6-REXF) 通路 止水堰	300	300 以上	鋼製																																																																																																																																																																																																																																																																																														
原子炉建屋	-1700mm	原子炉建屋地下2階 (R6R7-RERE) 通路 止水堰	300	300 以上	鋼製																																																																																																																																																																																																																																																																																														
設置建屋	設置床高さ (T.M.S.L.)	設備名称	溢水水位上*1 (mm)	堰高さ床*1 (mm)	材料																																																																																																																																																																																																																																																																																														
原子炉建屋	4800mm	原子炉建屋地下1階 (R1K2-RERD) 原子炉系 (DIV-IV) 計装ラック室 止水堰	300	300 以上	鉄筋コンクリート																																																																																																																																																																																																																																																																																														
原子炉建屋	4800mm	原子炉建屋地下1階 (R1K2-RERE) 原子炉系 (DIV-II) 計装ラック室 止水堰	300	300 以上	鉄筋コンクリート																																																																																																																																																																																																																																																																																														
原子炉建屋	4800mm	原子炉建屋地下1階 (R6R7-RERC) 残留熱除去系 (A) 配管室 止水堰	300	300 以上	鉄筋コンクリート																																																																																																																																																																																																																																																																																														
原子炉建屋	4800mm	原子炉建屋地下1階 (R6R7-RERD) 原子炉系 (DIV-I) 計装ラック室 止水堰	300	300 以上	鉄筋コンクリート																																																																																																																																																																																																																																																																																														
原子炉建屋	4800mm	原子炉建屋地下1階 (R6R7-RERE) 原子炉系 (DIV-III) 計装ラック室 止水堰	300	300 以上	鉄筋コンクリート																																																																																																																																																																																																																																																																																														
原子炉建屋	8500mm	原子炉建屋地下中1階 (R5R6-RERC) 残留熱除去系 (A) 配管室 止水堰	200	200 以上	鉄筋コンクリート																																																																																																																																																																																																																																																																																														
原子炉建屋	12300mm	原子炉建屋地上1階 (R1K2-RARB) 通路 止水堰	300	300 以上	鋼製																																																																																																																																																																																																																																																																																														
設置建屋	設置床高さ (T.M.S.L.)	設備名称	溢水水位上*1 (mm)	堰高さ床*1 (mm)	材料																																																																																																																																																																																																																																																																																														
タービン建屋	12300mm	タービン建屋地上1階 (T319-TBTC) 海水熱交換器エリア結露処理装置 止水堰	300	300 以上	鋼製																																																																																																																																																																																																																																																																																														
タービン建屋	12300mm	タービン建屋地上1階 (T314-TATB) レイダウンスペース 止水堰	300	300 以上	鋼製																																																																																																																																																																																																																																																																																														
タービン建屋	12300mm	タービン建屋地上1階 (T314-TCTD) 南階 階段室 止水堰	300	300 以上	鋼製																																																																																																																																																																																																																																																																																														
タービン建屋	12300mm	タービン建屋地上1階 (T719-TATB) レイダウンスペース 止水堰	地震時水位**2: 400 最大水位**3: 1000	400 以上**	鋼製																																																																																																																																																																																																																																																																																														
タービン建屋	12300mm	タービン建屋地上1階 (T719-TATB) レイダウンスペース 止水堰	1000	1000 以上	鋼製																																																																																																																																																																																																																																																																																														
タービン建屋	12300mm	タービン建屋地上1階 (T819-TATB) 北階 階段室 止水堰	地震時水位**2: 400 最大水位**3: 1000	400 以上**	鉄筋コンクリート																																																																																																																																																																																																																																																																																														
タービン建屋	12300mm	タービン建屋地上1階 (T819-TATB) 原子炉補機冷却水不配管室、空調ダクト室 止水堰	地震時水位**2: 400 最大水位**3: 1000	400 以上**	鋼製																																																																																																																																																																																																																																																																																														
設置建屋	設置床高さ (T.M.S.L.)	設備名称	溢水水位上** (mm)	堰高さ床** (mm)	材料																																																																																																																																																																																																																																																																																														
タービン建屋	12300mm	タービン建屋地上1階 (T112-TCTD) 南西階 階段室 止水堰	300	300 以上	鉄筋コンクリート																																																																																																																																																																																																																																																																																														
タービン建屋	12300mm	タービン建屋地上1階 (T319-TCTD) 南西階 階段室 止水堰	300	300 以上	鉄筋コンクリート																																																																																																																																																																																																																																																																																														
タービン建屋	20400mm	タービン建屋地上2階 (T719-TCTD) 北西階 階段室 止水堰	300	300 以上	鋼製																																																																																																																																																																																																																																																																																														
タービン建屋	20400mm	タービン建屋地上2階 (T219-TCTD) 南西階 階段室 止水堰	300	300 以上	鉄筋コンクリート																																																																																																																																																																																																																																																																																														
タービン建屋	20400mm	タービン建屋地上2階 (T719-TBTC) 主油タンクメンテナンス室 止水堰	300	300 以上	鉄筋コンクリート																																																																																																																																																																																																																																																																																														
タービン建屋	20400mm	タービン建屋地上2階 (T819-TCTD) 主油タンクメンテナンス室 止水堰	300	300 以上	鉄筋コンクリート																																																																																																																																																																																																																																																																																														
原子炉建屋	-1700mm	原子炉建屋地下2階 (R1K2-RERE) 通路 止水堰	300	300 以上	鋼製																																																																																																																																																																																																																																																																																														
設置建屋	設置床高さ (T.M.S.L.)	設備名称	溢水水位上*1 (mm)	堰高さ床*1 (mm)	材料																																																																																																																																																																																																																																																																																														
原子炉建屋	-1700mm	原子炉建屋地下2階 (R3R4-RERD) 原子炉内蔵型海澄化ポンプ、制御棒駆動機構補修室 止水堰	300	300 以上	鋼製																																																																																																																																																																																																																																																																																														
原子炉建屋	-1700mm	原子炉建屋地下2階 (R4R5-RARE) 原子炉内蔵型海澄化ポンプ、制御棒駆動機構補修室 止水堰	300	300 以上	鋼製																																																																																																																																																																																																																																																																																														
原子炉建屋	-1700mm	原子炉建屋地下2階 (R4R5-RERD) 原子炉内蔵型海澄化ポンプ、制御棒駆動機構補修室 止水堰	300	300 以上	鋼製																																																																																																																																																																																																																																																																																														
原子炉建屋	-1700mm	原子炉建屋地下2階 (R5R6-RERC) 通路 止水堰	300	300 以上	鋼製																																																																																																																																																																																																																																																																																														
原子炉建屋	-1700mm	原子炉建屋地下2階 (R6R7-RERE) 通路 止水堰	300	300 以上	鋼製																																																																																																																																																																																																																																																																																														
原子炉建屋	4800mm	原子炉建屋地下1階 (R1K2-RERD) 原子炉系 (DIV-IV) 計装ラック室 止水堰	300	300 以上	鋼製																																																																																																																																																																																																																																																																																														
原子炉建屋	4800mm	原子炉建屋地下1階 (R1K2-RERE) 原子炉系 (DIV-II) 計装ラック室 止水堰	300	300 以上	鋼製																																																																																																																																																																																																																																																																																														

青字：島根2号及び柏崎刈羽原子力発電所第7号機(本体)と柏崎刈羽原子力発電所第6号機との差異
 ：変更箇所

本資料のうち枠囲みの内容は、当社の機密事項に属するため、又は他社の機密事項を含む可能性があるため公開できません。

島根原子力発電所 第2号機	柏崎刈羽原子力発電所 第7号機	柏崎刈羽原子力発電所 第6号機	備考																																																																																																																																																																																																						
	<p data-bbox="819 741 1475 821">第4-1表 溢水伝播区画の溢水水位及び溢水伝播防止堰の高さ</p> <table border="1" data-bbox="819 842 1475 1209"> <thead> <tr> <th>設置建屋</th> <th>設置床高さ (T.M.S.L.)</th> <th>設備名称</th> <th>溢水水位上*1 (mm)</th> <th>堰高さ床上*1 (mm)</th> <th>材料</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>原子炉建屋</td><td>18100mm</td><td>原子炉建屋地上2階 (R2R3-RFRG) 通路 止水堰1</td><td>700</td><td>700 以上</td><td>鋼製</td></tr> <tr><td>原子炉建屋</td><td>18100mm</td><td>原子炉建屋地上2階 (R2R3-RFRG) 通路 止水堰2</td><td>700</td><td>700 以上</td><td>鋼製</td></tr> <tr><td>原子炉建屋</td><td>18100mm</td><td>原子炉建屋地上2階 (R5R6-RARB) 主蒸気系トンネル室、配管ベネ室 止水堰</td><td>300</td><td>300 以上</td><td>鉄筋コンクリート</td></tr> <tr><td>原子炉建屋</td><td>18100mm</td><td>原子炉建屋地上2階 (R5R6-RARB) 通路 止水堰</td><td>300</td><td>300 以上</td><td>鉄筋コンクリート</td></tr> <tr><td>原子炉建屋</td><td>18100mm</td><td>原子炉建屋地上2階 (R5R6-RARB) 電気ベネ室 止水堰</td><td>300</td><td>300 以上</td><td>鉄筋コンクリート</td></tr> <tr><td>原子炉建屋</td><td>18100mm</td><td>原子炉建屋地上2階 (R6R7-RBRC) 通路 止水堰</td><td>900</td><td>900 以上</td><td>鉄筋コンクリート</td></tr> <tr><td>原子炉建屋</td><td>18100mm</td><td>原子炉建屋地上2階 (R6R7-REBF) 通路 止水堰</td><td>900</td><td>900 以上</td><td>鉄筋コンクリート</td></tr> </tbody> </table> <p data-bbox="819 1241 1475 1320">第4-1表 溢水伝播区画の溢水水位及び溢水伝播防止堰の高さ</p> <table border="1" data-bbox="819 1341 1475 1709"> <thead> <tr> <th>設置建屋</th> <th>設置床高さ (T.M.S.L.)</th> <th>設備名称</th> <th>溢水水位上*1 (mm)</th> <th>堰高さ床上*1 (mm)</th> <th>材料</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>原子炉建屋</td><td>18100mm</td><td>原子炉建屋地上2階 (R2R3-RARB) 燃料プール冷却浄化系熱交換器室 止水堰</td><td>700</td><td>700 以上</td><td>鋼製</td></tr> <tr><td>原子炉建屋</td><td>18100mm</td><td>原子炉建屋地上2階 (R5R6-RARB) 通路 止水堰</td><td>300</td><td>300 以上</td><td>鋼製</td></tr> <tr><td>原子炉建屋</td><td>23500mm</td><td>原子炉建屋地上3階 (R2R3-RBRC) 非常用ガス処理系室 止水堰</td><td>300</td><td>300 以上</td><td>鋼製</td></tr> <tr><td>原子炉建屋</td><td>23500mm</td><td>原子炉建屋地上3階 (R2R3-RBRC) 非常用ガス処理系室 止水堰</td><td>300</td><td>300 以上</td><td>鉄筋コンクリート</td></tr> <tr><td>原子炉建屋</td><td>23500mm</td><td>原子炉建屋地上3階 (R3R4-RARB) 通路 止水堰</td><td>300</td><td>300 以上</td><td>鋼製</td></tr> <tr><td>原子炉建屋</td><td>23500mm</td><td>原子炉建屋地上3階 (R4R5-RARB) 通路 止水堰</td><td>300</td><td>300 以上</td><td>鋼製</td></tr> <tr><td>原子炉建屋</td><td>23500mm</td><td>原子炉建屋地上3階 (R5R6-RBRC) 主蒸気隔離弁・逃がし安全ランピング室 止水堰1</td><td>300</td><td>300 以上</td><td>鉄筋コンクリート</td></tr> </tbody> </table> <p data-bbox="819 1740 1475 1820">第4-1表 溢水伝播区画の溢水水位及び溢水伝播防止堰の高さ</p>	設置建屋	設置床高さ (T.M.S.L.)	設備名称	溢水水位上*1 (mm)	堰高さ床上*1 (mm)	材料	原子炉建屋	18100mm	原子炉建屋地上2階 (R2R3-RFRG) 通路 止水堰1	700	700 以上	鋼製	原子炉建屋	18100mm	原子炉建屋地上2階 (R2R3-RFRG) 通路 止水堰2	700	700 以上	鋼製	原子炉建屋	18100mm	原子炉建屋地上2階 (R5R6-RARB) 主蒸気系トンネル室、配管ベネ室 止水堰	300	300 以上	鉄筋コンクリート	原子炉建屋	18100mm	原子炉建屋地上2階 (R5R6-RARB) 通路 止水堰	300	300 以上	鉄筋コンクリート	原子炉建屋	18100mm	原子炉建屋地上2階 (R5R6-RARB) 電気ベネ室 止水堰	300	300 以上	鉄筋コンクリート	原子炉建屋	18100mm	原子炉建屋地上2階 (R6R7-RBRC) 通路 止水堰	900	900 以上	鉄筋コンクリート	原子炉建屋	18100mm	原子炉建屋地上2階 (R6R7-REBF) 通路 止水堰	900	900 以上	鉄筋コンクリート	設置建屋	設置床高さ (T.M.S.L.)	設備名称	溢水水位上*1 (mm)	堰高さ床上*1 (mm)	材料	原子炉建屋	18100mm	原子炉建屋地上2階 (R2R3-RARB) 燃料プール冷却浄化系熱交換器室 止水堰	700	700 以上	鋼製	原子炉建屋	18100mm	原子炉建屋地上2階 (R5R6-RARB) 通路 止水堰	300	300 以上	鋼製	原子炉建屋	23500mm	原子炉建屋地上3階 (R2R3-RBRC) 非常用ガス処理系室 止水堰	300	300 以上	鋼製	原子炉建屋	23500mm	原子炉建屋地上3階 (R2R3-RBRC) 非常用ガス処理系室 止水堰	300	300 以上	鉄筋コンクリート	原子炉建屋	23500mm	原子炉建屋地上3階 (R3R4-RARB) 通路 止水堰	300	300 以上	鋼製	原子炉建屋	23500mm	原子炉建屋地上3階 (R4R5-RARB) 通路 止水堰	300	300 以上	鋼製	原子炉建屋	23500mm	原子炉建屋地上3階 (R5R6-RBRC) 主蒸気隔離弁・逃がし安全ランピング室 止水堰1	300	300 以上	鉄筋コンクリート	<p data-bbox="1492 741 2148 821">表4-1 溢水伝播区画の溢水水位及び溢水伝播防止堰の高さ(6/10)</p> <table border="1" data-bbox="1492 827 2148 1226"> <thead> <tr> <th>設置建屋</th> <th>設置床高さ (T.M.S.L.)</th> <th>設備名称</th> <th>溢水水位上*1 (mm)</th> <th>堰高さ床上*1 (mm)</th> <th>材料</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>原子炉建屋</td><td>12300mm</td><td>原子炉建屋地上1階 (R4R5-RFRG) 可溶性ガス濃度制御系エアロック室 止水堰</td><td>300</td><td>300 以上</td><td>鋼製</td></tr> <tr><td>原子炉建屋</td><td>12300mm</td><td>原子炉建屋地上1階 (R5R6-RARB) 通路 止水堰</td><td>300</td><td>300 以上</td><td>鋼製</td></tr> <tr><td>原子炉建屋</td><td>12300mm</td><td>原子炉建屋地上1階 (R5R6-RBRC) 原子炉建屋冷却水系・不活性ガス系・電気ベネ室 止水堰</td><td>300</td><td>300 以上</td><td>鋼製</td></tr> <tr><td>原子炉建屋</td><td>18100mm</td><td>原子炉建屋地上2階 (R1R2-RFRG) 非常用ディーゼル発電機(B) 非常用送風機室 止水堰</td><td>1100</td><td>1100 以上</td><td>鋼製</td></tr> <tr><td>原子炉建屋</td><td>18100mm</td><td>原子炉建屋地上2階 (R2R3-RFRG) 通路 止水堰</td><td>700</td><td>700 以上</td><td>鋼製</td></tr> <tr><td>原子炉建屋</td><td>18100mm</td><td>原子炉建屋地上2階 (R5R6-RARB) 通路 止水堰</td><td>300</td><td>300 以上</td><td>鉄筋コンクリート</td></tr> <tr><td>原子炉建屋</td><td>18100mm</td><td>原子炉建屋地上2階 (R5R6-RARB) 主蒸気系トンネル室、配管ベネ室 止水堰</td><td>300</td><td>300 以上</td><td>鋼製</td></tr> <tr><td>原子炉建屋</td><td>18100mm</td><td>原子炉建屋地上2階 (R5R6-RARB) 電気ベネ室 止水堰</td><td>300</td><td>300 以上</td><td>鋼製</td></tr> </tbody> </table> <p data-bbox="1492 1241 2148 1320">表4-1 溢水伝播区画の溢水水位及び溢水伝播防止堰の高さ(7/10)</p> <table border="1" data-bbox="1492 1341 2148 1709"> <thead> <tr> <th>設置建屋</th> <th>設置床高さ (T.M.S.L.)</th> <th>設備名称</th> <th>溢水水位上*1 (mm)</th> <th>堰高さ床上*1 (mm)</th> <th>材料</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>原子炉建屋</td><td>18100mm</td><td>原子炉建屋地上2階 (R6R7-RBRC) 通路 止水堰</td><td>1000</td><td>1000 以上</td><td>鋼製</td></tr> <tr><td>原子炉建屋</td><td>23500mm</td><td>原子炉建屋地上3階 (R2R3-RBRC) 非常用ガス処理系室 止水堰</td><td>300</td><td>300 以上</td><td>鋼製</td></tr> <tr><td>原子炉建屋</td><td>23500mm</td><td>原子炉建屋地上3階 (R2R3-RBRC) 非常用ガス処理系室 止水堰</td><td>300</td><td>300 以上</td><td>鋼製</td></tr> <tr><td>原子炉建屋</td><td>23500mm</td><td>原子炉建屋地上3階 (R2R3-RFRG) 格納容器内雰囲気モニタ室(B)室 止水堰</td><td>300</td><td>300 以上</td><td>鋼製</td></tr> <tr><td>原子炉建屋</td><td>23500mm</td><td>原子炉建屋地上3階 (R3R4-RARB) 通路 止水堰</td><td>300</td><td>300 以上</td><td>鋼製</td></tr> <tr><td>原子炉建屋</td><td>23500mm</td><td>原子炉建屋地上3階 (R4R5-RARB) 通路 止水堰</td><td>300</td><td>300 以上</td><td>鋼製</td></tr> <tr><td>原子炉建屋</td><td>27200mm</td><td>原子炉建屋地上中3階 (R4-RFRG) 通路 止水堰</td><td>300</td><td>300 以上</td><td>鋼製</td></tr> </tbody> </table> <p data-bbox="1492 1740 2148 1820">表4-1 溢水伝播区画の溢水水位及び溢水伝播防止堰の高さ(8/10)</p>	設置建屋	設置床高さ (T.M.S.L.)	設備名称	溢水水位上*1 (mm)	堰高さ床上*1 (mm)	材料	原子炉建屋	12300mm	原子炉建屋地上1階 (R4R5-RFRG) 可溶性ガス濃度制御系エアロック室 止水堰	300	300 以上	鋼製	原子炉建屋	12300mm	原子炉建屋地上1階 (R5R6-RARB) 通路 止水堰	300	300 以上	鋼製	原子炉建屋	12300mm	原子炉建屋地上1階 (R5R6-RBRC) 原子炉建屋冷却水系・不活性ガス系・電気ベネ室 止水堰	300	300 以上	鋼製	原子炉建屋	18100mm	原子炉建屋地上2階 (R1R2-RFRG) 非常用ディーゼル発電機(B) 非常用送風機室 止水堰	1100	1100 以上	鋼製	原子炉建屋	18100mm	原子炉建屋地上2階 (R2R3-RFRG) 通路 止水堰	700	700 以上	鋼製	原子炉建屋	18100mm	原子炉建屋地上2階 (R5R6-RARB) 通路 止水堰	300	300 以上	鉄筋コンクリート	原子炉建屋	18100mm	原子炉建屋地上2階 (R5R6-RARB) 主蒸気系トンネル室、配管ベネ室 止水堰	300	300 以上	鋼製	原子炉建屋	18100mm	原子炉建屋地上2階 (R5R6-RARB) 電気ベネ室 止水堰	300	300 以上	鋼製	設置建屋	設置床高さ (T.M.S.L.)	設備名称	溢水水位上*1 (mm)	堰高さ床上*1 (mm)	材料	原子炉建屋	18100mm	原子炉建屋地上2階 (R6R7-RBRC) 通路 止水堰	1000	1000 以上	鋼製	原子炉建屋	23500mm	原子炉建屋地上3階 (R2R3-RBRC) 非常用ガス処理系室 止水堰	300	300 以上	鋼製	原子炉建屋	23500mm	原子炉建屋地上3階 (R2R3-RBRC) 非常用ガス処理系室 止水堰	300	300 以上	鋼製	原子炉建屋	23500mm	原子炉建屋地上3階 (R2R3-RFRG) 格納容器内雰囲気モニタ室(B)室 止水堰	300	300 以上	鋼製	原子炉建屋	23500mm	原子炉建屋地上3階 (R3R4-RARB) 通路 止水堰	300	300 以上	鋼製	原子炉建屋	23500mm	原子炉建屋地上3階 (R4R5-RARB) 通路 止水堰	300	300 以上	鋼製	原子炉建屋	27200mm	原子炉建屋地上中3階 (R4-RFRG) 通路 止水堰	300	300 以上	鋼製	<p data-bbox="2166 741 2760 821">・プラント固有条件の差異 (溢水評価結果の違いによる防護対策設備の差異)</p> <p data-bbox="2166 1241 2760 1320">・プラント固有条件の差異 (溢水評価結果の違いによる防護対策設備の差異)</p> <p data-bbox="2166 1740 2760 1820">・プラント固有条件の差異 (溢水評価結果の違いによる防護対策設備の差異)</p>
設置建屋	設置床高さ (T.M.S.L.)	設備名称	溢水水位上*1 (mm)	堰高さ床上*1 (mm)	材料																																																																																																																																																																																																				
原子炉建屋	18100mm	原子炉建屋地上2階 (R2R3-RFRG) 通路 止水堰1	700	700 以上	鋼製																																																																																																																																																																																																				
原子炉建屋	18100mm	原子炉建屋地上2階 (R2R3-RFRG) 通路 止水堰2	700	700 以上	鋼製																																																																																																																																																																																																				
原子炉建屋	18100mm	原子炉建屋地上2階 (R5R6-RARB) 主蒸気系トンネル室、配管ベネ室 止水堰	300	300 以上	鉄筋コンクリート																																																																																																																																																																																																				
原子炉建屋	18100mm	原子炉建屋地上2階 (R5R6-RARB) 通路 止水堰	300	300 以上	鉄筋コンクリート																																																																																																																																																																																																				
原子炉建屋	18100mm	原子炉建屋地上2階 (R5R6-RARB) 電気ベネ室 止水堰	300	300 以上	鉄筋コンクリート																																																																																																																																																																																																				
原子炉建屋	18100mm	原子炉建屋地上2階 (R6R7-RBRC) 通路 止水堰	900	900 以上	鉄筋コンクリート																																																																																																																																																																																																				
原子炉建屋	18100mm	原子炉建屋地上2階 (R6R7-REBF) 通路 止水堰	900	900 以上	鉄筋コンクリート																																																																																																																																																																																																				
設置建屋	設置床高さ (T.M.S.L.)	設備名称	溢水水位上*1 (mm)	堰高さ床上*1 (mm)	材料																																																																																																																																																																																																				
原子炉建屋	18100mm	原子炉建屋地上2階 (R2R3-RARB) 燃料プール冷却浄化系熱交換器室 止水堰	700	700 以上	鋼製																																																																																																																																																																																																				
原子炉建屋	18100mm	原子炉建屋地上2階 (R5R6-RARB) 通路 止水堰	300	300 以上	鋼製																																																																																																																																																																																																				
原子炉建屋	23500mm	原子炉建屋地上3階 (R2R3-RBRC) 非常用ガス処理系室 止水堰	300	300 以上	鋼製																																																																																																																																																																																																				
原子炉建屋	23500mm	原子炉建屋地上3階 (R2R3-RBRC) 非常用ガス処理系室 止水堰	300	300 以上	鉄筋コンクリート																																																																																																																																																																																																				
原子炉建屋	23500mm	原子炉建屋地上3階 (R3R4-RARB) 通路 止水堰	300	300 以上	鋼製																																																																																																																																																																																																				
原子炉建屋	23500mm	原子炉建屋地上3階 (R4R5-RARB) 通路 止水堰	300	300 以上	鋼製																																																																																																																																																																																																				
原子炉建屋	23500mm	原子炉建屋地上3階 (R5R6-RBRC) 主蒸気隔離弁・逃がし安全ランピング室 止水堰1	300	300 以上	鉄筋コンクリート																																																																																																																																																																																																				
設置建屋	設置床高さ (T.M.S.L.)	設備名称	溢水水位上*1 (mm)	堰高さ床上*1 (mm)	材料																																																																																																																																																																																																				
原子炉建屋	12300mm	原子炉建屋地上1階 (R4R5-RFRG) 可溶性ガス濃度制御系エアロック室 止水堰	300	300 以上	鋼製																																																																																																																																																																																																				
原子炉建屋	12300mm	原子炉建屋地上1階 (R5R6-RARB) 通路 止水堰	300	300 以上	鋼製																																																																																																																																																																																																				
原子炉建屋	12300mm	原子炉建屋地上1階 (R5R6-RBRC) 原子炉建屋冷却水系・不活性ガス系・電気ベネ室 止水堰	300	300 以上	鋼製																																																																																																																																																																																																				
原子炉建屋	18100mm	原子炉建屋地上2階 (R1R2-RFRG) 非常用ディーゼル発電機(B) 非常用送風機室 止水堰	1100	1100 以上	鋼製																																																																																																																																																																																																				
原子炉建屋	18100mm	原子炉建屋地上2階 (R2R3-RFRG) 通路 止水堰	700	700 以上	鋼製																																																																																																																																																																																																				
原子炉建屋	18100mm	原子炉建屋地上2階 (R5R6-RARB) 通路 止水堰	300	300 以上	鉄筋コンクリート																																																																																																																																																																																																				
原子炉建屋	18100mm	原子炉建屋地上2階 (R5R6-RARB) 主蒸気系トンネル室、配管ベネ室 止水堰	300	300 以上	鋼製																																																																																																																																																																																																				
原子炉建屋	18100mm	原子炉建屋地上2階 (R5R6-RARB) 電気ベネ室 止水堰	300	300 以上	鋼製																																																																																																																																																																																																				
設置建屋	設置床高さ (T.M.S.L.)	設備名称	溢水水位上*1 (mm)	堰高さ床上*1 (mm)	材料																																																																																																																																																																																																				
原子炉建屋	18100mm	原子炉建屋地上2階 (R6R7-RBRC) 通路 止水堰	1000	1000 以上	鋼製																																																																																																																																																																																																				
原子炉建屋	23500mm	原子炉建屋地上3階 (R2R3-RBRC) 非常用ガス処理系室 止水堰	300	300 以上	鋼製																																																																																																																																																																																																				
原子炉建屋	23500mm	原子炉建屋地上3階 (R2R3-RBRC) 非常用ガス処理系室 止水堰	300	300 以上	鋼製																																																																																																																																																																																																				
原子炉建屋	23500mm	原子炉建屋地上3階 (R2R3-RFRG) 格納容器内雰囲気モニタ室(B)室 止水堰	300	300 以上	鋼製																																																																																																																																																																																																				
原子炉建屋	23500mm	原子炉建屋地上3階 (R3R4-RARB) 通路 止水堰	300	300 以上	鋼製																																																																																																																																																																																																				
原子炉建屋	23500mm	原子炉建屋地上3階 (R4R5-RARB) 通路 止水堰	300	300 以上	鋼製																																																																																																																																																																																																				
原子炉建屋	27200mm	原子炉建屋地上中3階 (R4-RFRG) 通路 止水堰	300	300 以上	鋼製																																																																																																																																																																																																				

青字：島根2号及び柏崎刈羽原子力発電所第7号機(本体)と柏崎刈羽原子力発電所第6号機との差異
 ：変更箇所

本資料のうち枠囲みの内容は、当社の機密事項に属するため、又は他社の機密事項を含む可能性があるため公開できません。

島根原子力発電所 第2号機 柏崎刈羽原子力発電所 第7号機 柏崎刈羽原子力発電所 第6号機 備考

島根原子力発電所 第2号機

設置建屋	設置床高さ (T.M.S.L.)	設備名称	溢水水位上*1 (mm)	堰高さ上*1 (mm)	材料
原子炉建屋	2350mm	原子炉建屋地上3階 (R5B6-REF) 主蒸気隔離弁・透かし安全弁ラッピング室 止水堰	300	300 以上	鉄筋コンクリート
原子炉建屋	2350mm	原子炉建屋地上3階 (R2R3-RAB) 通箱 止水堰	300	300 以上	鉄筋コンクリート
原子炉建屋	2350mm	原子炉建屋地上3階 (R6R7-REF) 非常用ディーゼル発電機(C)補機室 止水堰	500	500 以上	鋼製
原子炉建屋	2720mm	原子炉建屋地上中3階 (R8R7-RC3D) 北側改良型制御棒駆動機構制御室 止水堰1	300	300 以上	鋼製
原子炉建屋	2720mm	原子炉建屋地上中3階 (R8R7-RC3D) 北側改良型制御棒駆動機構制御室 止水堰2	300	300 以上	鋼製
原子炉建屋	3170mm	原子炉建屋地上4階 (R2R3-RAB) オペレーティングフロア 止水堰	1200	1500 以上**	鋼製
原子炉建屋	3170mm	原子炉建屋地上4階 (R2R3-RBE) オペレーティングフロア 止水堰	1200	1500 以上**	鋼製

第4-1表 溢水伝播区画の溢水水位及び溢水伝播防止堰の高さ

設置建屋	設置床高さ (T.M.S.L.)	設備名称	溢水水位上*1 (mm)	堰高さ上*1 (mm)	材料
原子炉建屋	3170mm	原子炉建屋地上4階 (R2R3-RBE) オペレーティングフロア 止水堰	1200	1500 以上**	鋼製
原子炉建屋	3170mm	原子炉建屋地上4階 (R6R7-RFB) 非常用ディーゼル発電機(C)区域排風機室、給気ループ室 止水堰	200	200 以上	鋼製
原子炉建屋	3170mm	原子炉建屋地上4階 (R8R7-REF) 通箱 止水堰1	200	200 以上	鋼製
原子炉建屋	3170mm	原子炉建屋地上4階 (R8R7-REF) 通箱 止水堰2	200	200 以上	鋼製
原子炉建屋	3170mm	原子炉建屋地上4階 (R8R7-REF) 通箱 止水堰3	200	200 以上	鋼製
コントロール建屋	-2700mm	7号機コントロール建屋地下2階 (C1C2-CCD) 常用電気品室 止水堰 (6,7号機共用)	200	200 以上	鋼製
コントロール建屋	1000mm	7号機コントロール建屋地下2階 (C1C2-CACB) 常用電気品区域送・排風機室 止水堰1	400	400 以上	鋼製

第4-1表 溢水伝播区画の溢水水位及び溢水伝播防止堰の高さ

設置建屋	設置床高さ (T.M.S.L.)	設備名称	溢水水位上*1 (mm)	堰高さ上*1 (mm)	材料
コントロール建屋	1000mm	7号機コントロール建屋地下2階 (C1C2-CBC) 常用電気品区域送・排風機室 止水堰	400	400 以上	鋼製
コントロール建屋	1000mm	7号機コントロール建屋地下2階 (C2C3-CACB) 計測制御電源室区域(A)送風機室 止水堰	500	500 以上	鋼製
コントロール建屋	1000mm	7号機コントロール建屋地下2階 (C2C3-CBC) 計測制御電源室区域(A)送風機室 止水堰	500	500 以上	鋼製
コントロール建屋	6500mm	7号機コントロール建屋地下1階 (C1C2-CACB) 計測制御電源室区域(C)送・排風機室 止水堰1	200	200 以上	鋼製
コントロール建屋	6500mm	7号機コントロール建屋地下1階 (C1C2-CACB) 計測制御電源室区域(C)送・排風機室 止水堰2	200	200 以上	鋼製
コントロール建屋	6500mm	7号機コントロール建屋地下1階 (C1C2-CBC) 計測制御電源室区域(C)送・排風機室 止水堰1	200	200 以上	鋼製
コントロール建屋	6500mm	7号機コントロール建屋地下1階 (C1C2-CBC) 計測制御電源室区域(C)送・排風機室 止水堰2	200	200 以上	鋼製

第4-1表 溢水伝播区画の溢水水位及び溢水伝播防止堰の高さ

設置建屋	設置床高さ (T.M.S.L.)	設備名称	溢水水位上*1 (mm)	堰高さ上*1 (mm)	材料
原子炉建屋	2720mm	原子炉建屋地上中3階 (R8R7-RC3D) 北側改良型制御棒駆動機構制御室 止水堰	400	400 以上	鋼製
原子炉建屋	2720mm	原子炉建屋地上中3階 (R8R7-RC3D) 北側改良型制御棒駆動機構制御室 止水堰1	400	400 以上	鋼製
原子炉建屋	2720mm	原子炉建屋地上中3階 (R8R7-RC3D) 北側改良型制御棒駆動機構制御室 止水堰2	400	400 以上	鋼製
原子炉建屋	2720mm	原子炉建屋地上中3階 (R8R7-R56C) 非常用ディーゼル発電機(A)区域送風機室 止水堰	400	400 以上	鋼製
原子炉建屋	2720mm	原子炉建屋地上中3階 (R8R7-R56F) 非常用ディーゼル発電機(C)区域送風機室 止水堰	500	500 以上	鋼製
原子炉建屋	3170mm	原子炉建屋地上4階 (R1R1-REF) 原子炉内型型廃油処理ポンプ点検室 止水堰	1200	1500 以上**	鋼製
原子炉建屋	3170mm	原子炉建屋地上4階 (R2R3-R15) オペレーティングフロア 止水堰	1200	1500 以上**	鋼製

表4-1 溢水伝播区画の溢水水位及び溢水伝播防止堰の高さ(9/10)

設置建屋	設置床高さ (T.M.S.L.)	設備名称	溢水水位上*1 (mm)	堰高さ上*1 (mm)	材料
原子炉建屋	3170mm	原子炉建屋地上4階 (R2R3-RBE) オペレーティングフロア 止水堰	1200	1500 以上**	鋼製
原子炉建屋	3170mm	原子炉建屋地上4階 (R8R7-R56E) 原子炉機械冷却水系(C)サージタンク室 止水堰	200	200 以上	鋼製
コントロール建屋	-2700mm	6号機コントロール建屋地下2階 (C3C4-CCD) 常用電気品室 止水堰	200	200 以上	鋼製
コントロール建屋	1000mm	6号機コントロール建屋地下中3階 (C4C5-CCB) 常用電気品区域送・排風機室 止水堰1	400	400 以上	鋼製
コントロール建屋	1000mm	6号機コントロール建屋地下中3階 (C4C5-CCB) 常用電気品区域送・排風機室 止水堰2	400	400 以上	鋼製
コントロール建屋	1000mm	6号機コントロール建屋地下中3階 (C3C4-CCB) 空調ダクト、ケーブル廻り室 止水堰	200	200 以上	鋼製
コントロール建屋	6500mm	6号機コントロール建屋地下1階 (C3C4-CCB) 計測制御電源室区域(A)送・排風機室 止水堰	400	400 以上	鋼製

表4-1 溢水伝播区画の溢水水位及び溢水伝播防止堰の高さ(10/10)

設置建屋	設置床高さ (T.M.S.L.)	設備名称	溢水水位上*1 (mm)	堰高さ上*1 (mm)	材料
コントロール建屋	6500mm	6号機コントロール建屋地下1階 (C4C5-CCB) 計測制御電源室区域(A)送・排風機室 止水堰	400	400 以上	鋼製
コントロール建屋	6500mm	6号機コントロール建屋地下1階 (C3C4-CCD) 区分II計測制御電源室 止水堰	100	100 以上	鋼製
コントロール建屋	6500mm	6号機コントロール建屋地下1階 (C3C4-CCD) 区分IV計測制御電源室 止水堰	100	100 以上	鋼製
コントロール建屋	6500mm	6号機コントロール建屋地下1階 (C3C4-CE3F) 区分II計測制御電源室 止水堰	100	100 以上	鋼製
コントロール建屋	6500mm	6号機コントロール建屋地下1階 (C3C4-CCD) 区分III計測制御電源室 止水堰	100	100 以上	鋼製
廃棄物処理建屋	6500mm	廃棄物処理建屋地下1階 (R9R97-R9E6C) 通箱 止水堰	400	400 以上	鋼製

注記*1：基準面からの高さを表す。
 *2：地盤に起因する機器の破損等により生じる溢水（使用済燃料貯蔵プール等のスロッシングにより生じる溢水を含む。）を表す。
 *3：溢水影響を評価するために想定する機器の破損等により生じる溢水、発電所内で生じる異常状態（火災を含む。）の拡大防止のために設置される系統からの放水による溢水並びに地盤に起因する機器の破損等により生じる溢水（使用済燃料貯蔵プール等のスロッシングにより生じる溢水を含む。）における最大の溢水水位を表す。
 *4：溢水影響を評価するために想定する機器の破損等により生じる溢水の、安全区分（一区分）のみが機能喪失する場合は、船壳を許容する。
 *5：使用済燃料貯蔵プール等のスロッシングによる溢水に対する対策高さを1.5mとしている。

備考

- ・プラント固有条件の差異
(溢水評価結果の違いによる防護対策設備の差異)
- ・プラント固有条件の差異
(溢水評価結果の違いによる防護対策設備の差異)
- ・プラント固有条件の差異
(溢水評価結果の違いによる防護対策設備の差異)

青字：島根2号及び柏崎刈羽原子力発電所第7号機(本体)と柏崎刈羽原子力発電所第6号機との差異
 ■：変更箇所

本資料のうち枠囲みの内容は、当社の機密事項に属するため、又は他社の機密事項を含む可能性があるため公開できません。

島根原子力発電所 第2号機	柏崎刈羽原子力発電所 第7号機	柏崎刈羽原子力発電所 第6号機	備考																																																												
	<table border="1" data-bbox="825 300 1469 667"> <thead> <tr> <th>設置種類</th> <th>設置床高さ (T.M.S.L.)</th> <th>設備名称</th> <th>溢水水位上*1 (mm)</th> <th>堰高さ床*1 (mm)</th> <th>材料</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>コントロール建屋</td> <td>6500mm</td> <td>7号機コントロール建屋地下1階 (C1C2-CBCC) 計測制御電源盤区域(C)送・排風機室 止水堰3</td> <td>200</td> <td>200 以上</td> <td>鋼製</td> </tr> <tr> <td>コントロール建屋</td> <td>6500mm</td> <td>7号機コントロール建屋地下1階 (C2C3-CBCC) 計測制御電源盤区域(C)送・排風機室 止水堰</td> <td>200</td> <td>200 以上</td> <td>鋼製</td> </tr> <tr> <td>コントロール建屋</td> <td>6500mm</td> <td>7号機コントロール建屋地下1階 (C2C3-CBCC) 計測制御電源盤区域(C)送・排風機室 止水堰1</td> <td>200</td> <td>200 以上</td> <td>鋼製</td> </tr> <tr> <td>コントロール建屋</td> <td>6500mm</td> <td>7号機コントロール建屋地下1階 (C2C3-CBCC) 計測制御電源盤区域(C)送・排風機室 止水堰2</td> <td>200</td> <td>200 以上</td> <td>鋼製</td> </tr> <tr> <td>コントロール建屋</td> <td>6500mm</td> <td>7号機コントロール建屋地下1階 (C2C3-CBCC) 計測制御電源盤区域(C)送・排風機室 止水堰3</td> <td>200</td> <td>200 以上</td> <td>鋼製</td> </tr> <tr> <td>コントロール建屋</td> <td>6500mm</td> <td>7号機コントロール建屋地下1階 (C2C3-CBCC) 区分I計測制御電源盤室 止水堰</td> <td>100</td> <td>100 以上</td> <td>鋼製</td> </tr> <tr> <td>コントロール建屋</td> <td>6500mm</td> <td>7号機コントロール建屋地下1階 (C2C3-CBCC) 区分IV計測制御電源盤室 止水堰</td> <td>100</td> <td>100 以上</td> <td>鋼製</td> </tr> </tbody> </table> <p data-bbox="825 699 1469 772"><u>第4-1表 溢水伝播区画の溢水水位及び溢水伝播防止堰の高さ</u></p> <table border="1" data-bbox="825 793 1469 888"> <thead> <tr> <th>設置種類</th> <th>設置床高さ (T.M.S.L.)</th> <th>設備名称</th> <th>溢水水位上*1 (mm)</th> <th>堰高さ床*1 (mm)</th> <th>材料</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>コントロール建屋</td> <td>11600mm</td> <td>7号機コントロール建屋地上1階臨トレンチ (C1-CBCC) 止水堰</td> <td>800</td> <td>800 以上</td> <td>鋼製</td> </tr> </tbody> </table> <p data-bbox="825 888 1469 993"> <small> 注記*1: 基準床からの高さを表す。 *2: 地震に起因する機器の破損等により生じる溢水（使用済燃料貯蔵プール等のスロッシングにより生じる溢水を含む。）を表す。 *3: 溢水影響を評価するために想定する機器の破損等により生じる溢水、発電所内で生じる異常状態（火災を含む。）の拡大防止のために設置される系統からの放水による溢水並びに地震に起因する機器の破損等により生じる溢水（使用済燃料貯蔵プール等のスロッシングにより生じる溢水を含む。）における最大の溢水水位を表す。 *4: 溢水影響を評価するために想定する機器の破損等により生じる溢水の、安全区分（一区分）のみが機能喪失する場合は、総流を許容する。 *5: 使用済燃料貯蔵プールのスロッシングによる溢水に対する対策高さを1.5mとしている。 </small> </p>	設置種類	設置床高さ (T.M.S.L.)	設備名称	溢水水位上*1 (mm)	堰高さ床*1 (mm)	材料	コントロール建屋	6500mm	7号機コントロール建屋地下1階 (C1C2-CBCC) 計測制御電源盤区域(C)送・排風機室 止水堰3	200	200 以上	鋼製	コントロール建屋	6500mm	7号機コントロール建屋地下1階 (C2C3-CBCC) 計測制御電源盤区域(C)送・排風機室 止水堰	200	200 以上	鋼製	コントロール建屋	6500mm	7号機コントロール建屋地下1階 (C2C3-CBCC) 計測制御電源盤区域(C)送・排風機室 止水堰1	200	200 以上	鋼製	コントロール建屋	6500mm	7号機コントロール建屋地下1階 (C2C3-CBCC) 計測制御電源盤区域(C)送・排風機室 止水堰2	200	200 以上	鋼製	コントロール建屋	6500mm	7号機コントロール建屋地下1階 (C2C3-CBCC) 計測制御電源盤区域(C)送・排風機室 止水堰3	200	200 以上	鋼製	コントロール建屋	6500mm	7号機コントロール建屋地下1階 (C2C3-CBCC) 区分I計測制御電源盤室 止水堰	100	100 以上	鋼製	コントロール建屋	6500mm	7号機コントロール建屋地下1階 (C2C3-CBCC) 区分IV計測制御電源盤室 止水堰	100	100 以上	鋼製	設置種類	設置床高さ (T.M.S.L.)	設備名称	溢水水位上*1 (mm)	堰高さ床*1 (mm)	材料	コントロール建屋	11600mm	7号機コントロール建屋地上1階臨トレンチ (C1-CBCC) 止水堰	800	800 以上	鋼製	<p data-bbox="1498 1020 1905 1052"><u>(1) 溢水伝播防止堰の漏えい試験</u></p> <p data-bbox="1498 1066 1656 1098"><u>a. 試験条件</u></p> <p data-bbox="1498 1113 2139 1230"><u>漏えい試験は、実機で使用する施工方法の試験体を使用し、評価水位以上の水頭圧を加えた上で、ゴムパッキン及びシール材による止水性を確認する。</u></p> <p data-bbox="1498 1245 2139 1276"><u>図4-6に溢水伝播防止堰の漏えい試験の例を示す。</u></p>	<p data-bbox="2169 699 2763 772">・プラント固有条件の差異 (溢水評価結果の違いによる防護対策設備の差異)</p> <p data-bbox="2169 1020 2763 1094">・記載の適正化 (「溢水伝播防止堰の漏えい試験」の内容を追記)</p>
設置種類	設置床高さ (T.M.S.L.)	設備名称	溢水水位上*1 (mm)	堰高さ床*1 (mm)	材料																																																										
コントロール建屋	6500mm	7号機コントロール建屋地下1階 (C1C2-CBCC) 計測制御電源盤区域(C)送・排風機室 止水堰3	200	200 以上	鋼製																																																										
コントロール建屋	6500mm	7号機コントロール建屋地下1階 (C2C3-CBCC) 計測制御電源盤区域(C)送・排風機室 止水堰	200	200 以上	鋼製																																																										
コントロール建屋	6500mm	7号機コントロール建屋地下1階 (C2C3-CBCC) 計測制御電源盤区域(C)送・排風機室 止水堰1	200	200 以上	鋼製																																																										
コントロール建屋	6500mm	7号機コントロール建屋地下1階 (C2C3-CBCC) 計測制御電源盤区域(C)送・排風機室 止水堰2	200	200 以上	鋼製																																																										
コントロール建屋	6500mm	7号機コントロール建屋地下1階 (C2C3-CBCC) 計測制御電源盤区域(C)送・排風機室 止水堰3	200	200 以上	鋼製																																																										
コントロール建屋	6500mm	7号機コントロール建屋地下1階 (C2C3-CBCC) 区分I計測制御電源盤室 止水堰	100	100 以上	鋼製																																																										
コントロール建屋	6500mm	7号機コントロール建屋地下1階 (C2C3-CBCC) 区分IV計測制御電源盤室 止水堰	100	100 以上	鋼製																																																										
設置種類	設置床高さ (T.M.S.L.)	設備名称	溢水水位上*1 (mm)	堰高さ床*1 (mm)	材料																																																										
コントロール建屋	11600mm	7号機コントロール建屋地上1階臨トレンチ (C1-CBCC) 止水堰	800	800 以上	鋼製																																																										

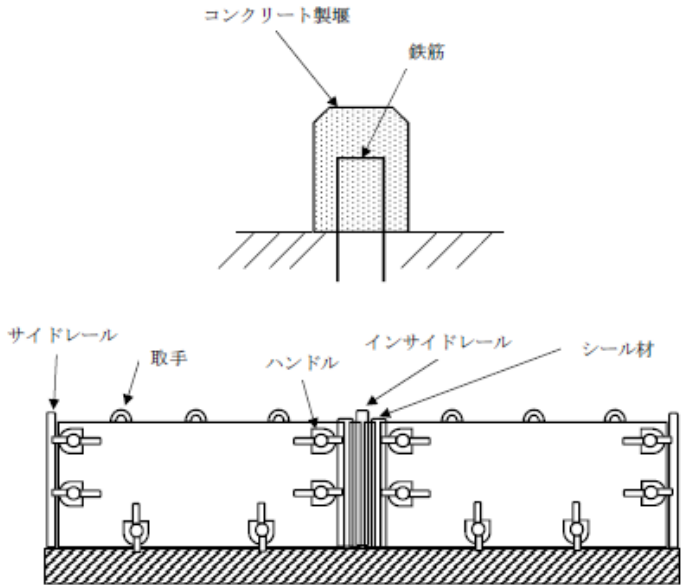
青字：島根2号及び柏崎刈羽原子力発電所第7号機(本体)と柏崎刈羽原子力発電所第6号機との差異
 ：変更箇所

本資料のうち枠囲みの内容は、当社の機密事項に属するため、又は他社の機密事項を含む可能性があるため公開できません。

島根原子力発電所 第2号機	柏崎刈羽原子力発電所 第7号機	柏崎刈羽原子力発電所 第6号機	備考
		 <p data-bbox="1495 783 2139 806">ゴムパッキンの漏えい試験の例 シール材の漏えい試験の例</p> <p data-bbox="1495 825 2006 856">図 4-6 溢水伝播防止堰の漏えい試験の例</p> <p data-bbox="1495 921 1659 953">b. 試験結果</p> <p data-bbox="1495 966 2139 1041">試験の結果、設定している許容漏えい量以下であることを確認した。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li data-bbox="2169 289 2754 365">・記載の適正化 (「溢水伝播防止堰の漏えい試験」の内容を追記) <li data-bbox="2169 926 2754 1001">・記載の適正化 (「溢水伝播防止堰の漏えい試験」の内容を追記)
	<p data-bbox="822 1066 1308 1098">4.1.3 管理区域外伝播防止堰の設計方針</p> <p data-bbox="822 1108 1472 1276">管理区域外伝播防止堰は、「3. 要求機能及び性能目標」の「3.1.3 性能目標」で設定している機能設計上の性能目標を達成するために、以下の設計方針としている。</p> <p data-bbox="822 1297 1472 1556">管理区域外伝播防止堰は、鋼製又は鉄筋コンクリートにて構成され、タービン建屋及び廃棄物処理建屋で発生を想定する溢水に対し、要求される地震時及び地震後においても、管理区域外への溢水伝播防止に必要な高さを上回る高さまでの止水性を維持するために、溢水経路となる開口部に設置する。</p> <p data-bbox="822 1619 1472 1738">鋼製の管理区域外伝播防止堰は、「4.1.2 溢水伝播防止堰の設計方針」にて示した止水性を確認した施工方法により止水処置を実施する設計とする。</p> <p data-bbox="822 1749 1472 1829">管理区域外伝播防止堰の概略図を第4-3図に示す。また、溢水水位及び堰高さを第4-2表に示す。</p>	<p data-bbox="1495 1066 1982 1098">4.1.3 管理区域外伝播防止堰の設計方針</p> <p data-bbox="1495 1108 2139 1276">管理区域外伝播防止堰は、「3. 要求機能及び性能目標」の「3.1.3 性能目標」で設定している機能設計上の性能目標を達成するために、以下の設計方針としている。</p> <p data-bbox="1495 1297 2139 1556">管理区域外伝播防止堰は、鋼製又は鉄筋コンクリートにて構成され、<u>原子炉建屋</u>、タービン建屋及び廃棄物処理建屋で発生を想定する溢水に対し、要求される地震時及び地震後においても、管理区域外への溢水伝播防止に必要な高さを上回る高さまでの止水性を維持するために、溢水経路となる開口部に設置する。</p> <p data-bbox="1495 1619 2139 1738">鋼製の管理区域外伝播防止堰は、「4.1.2(1) 溢水伝播防止堰の漏えい試験」にて示した止水性を確認した施工方法により止水処置を実施する設計とする。</p> <p data-bbox="1495 1749 2139 1787">溢水水位及び堰高さを表4-2に示す。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li data-bbox="2169 1066 2297 1098">・差異なし <li data-bbox="2169 1346 2792 1598">・プラント固有の差異 (6号機では、溢水伝播防止堰として「原子炉建屋地上1階(R5R6-RG)大物搬出入口建屋 止水堰」及び「原子炉建屋地上1階(R5R6)大物搬出入口建屋 止水堰」を設置しているため、設置建屋に原子炉建屋を追記) <li data-bbox="2169 1619 2792 1738">・記載の適正化 (6号機では、「4.1.2(1) 溢水伝播防止堰の漏えい試験」を追記したことから、表現を変更)

青字：島根2号及び柏崎刈羽原子力発電所第7号機(本体)と柏崎刈羽原子力発電所第6号機との差異
 ：変更箇所


本資料のうち枠囲みの内容は、当社の機密事項に属するため、又は他社の機密事項を含む可能性があるため公開できません。

島根原子力発電所 第2号機	柏崎刈羽原子力発電所 第7号機	柏崎刈羽原子力発電所 第6号機	備考																																																												
	 <p>第4-3図 管理区域外伝播防止堰の概略図</p> <p>第4-2表 溢水伝播区画の溢水水位及び管理区域外伝播防止堰の高さ</p> <table border="1" data-bbox="825 1003 1469 1186"> <thead> <tr> <th>設置建屋</th> <th>設置床高さ (T.M.S.L.)</th> <th>設備名称</th> <th>溢水水位床** (mm)</th> <th>堰高さ床** (mm)</th> <th>材料</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>タービン建屋</td> <td>12300mm</td> <td>タービン建屋地上1階 (T1T2-TATB) 大物搬出入口 止水堰</td> <td>300</td> <td>300 以上</td> <td>鉄筋コンクリート</td> </tr> <tr> <td>タービン建屋</td> <td>12300mm</td> <td>タービン建屋地上1階 (TST9-TBTC) レイダウンスペース 止水堰</td> <td>600</td> <td>600 以上</td> <td>鋼製</td> </tr> <tr> <td>廃棄物処理建屋</td> <td>12300mm</td> <td>廃棄物処理建屋1階トラック室出入口**</td> <td>400</td> <td>400 以上</td> <td>鉄筋コンクリート</td> </tr> </tbody> </table> <p>注記*1: 基準床からの高さを表す。 *2: 放射性廃棄物の廃棄施設と兼用する堰</p>	設置建屋	設置床高さ (T.M.S.L.)	設備名称	溢水水位床** (mm)	堰高さ床** (mm)	材料	タービン建屋	12300mm	タービン建屋地上1階 (T1T2-TATB) 大物搬出入口 止水堰	300	300 以上	鉄筋コンクリート	タービン建屋	12300mm	タービン建屋地上1階 (TST9-TBTC) レイダウンスペース 止水堰	600	600 以上	鋼製	廃棄物処理建屋	12300mm	廃棄物処理建屋1階トラック室出入口**	400	400 以上	鉄筋コンクリート	<p>表4-2 溢水伝播区画の溢水水位及び管理区域外伝播防止堰の高さ</p> <table border="1" data-bbox="1498 1003 2142 1276"> <thead> <tr> <th>設置建屋</th> <th>設置床高さ (T.M.S.L.)</th> <th>設備名称</th> <th>溢水水位床** (mm)</th> <th>堰高さ床** (mm)</th> <th>材料</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>タービン建屋</td> <td>12300mm</td> <td>タービン建屋地上1階 (T1T2-TATB) 大物搬出入口 止水堰</td> <td>300</td> <td>300 以上</td> <td>鉄筋コンクリート</td> </tr> <tr> <td>タービン建屋</td> <td>12300mm</td> <td>タービン建屋地上1階 (TST9-TBTC) レイダウンスペース 止水堰</td> <td>600</td> <td>600 以上</td> <td>鋼製</td> </tr> <tr> <td>原子炉建屋</td> <td>12300mm</td> <td>原子炉建屋地上1階 (B5B9-BG) 大物搬出入口建屋 止水堰</td> <td>300</td> <td>300 以上</td> <td>鉄筋コンクリート、鋼製</td> </tr> <tr> <td>原子炉建屋</td> <td>12300mm</td> <td>原子炉建屋地上1階 (B5B9) 大物搬出入口建屋 止水堰</td> <td>300</td> <td>300 以上</td> <td>鉄筋コンクリート</td> </tr> <tr> <td>廃棄物処理建屋</td> <td>12300mm</td> <td>廃棄物処理建屋1階トラック室出入口 (S, R, F号機共用) **</td> <td>400</td> <td>400 以上</td> <td>鉄筋コンクリート</td> </tr> </tbody> </table> <p>注記*1: 基準床からの高さを表す。 *2: 放射性廃棄物の廃棄施設と兼用する堰</p>	設置建屋	設置床高さ (T.M.S.L.)	設備名称	溢水水位床** (mm)	堰高さ床** (mm)	材料	タービン建屋	12300mm	タービン建屋地上1階 (T1T2-TATB) 大物搬出入口 止水堰	300	300 以上	鉄筋コンクリート	タービン建屋	12300mm	タービン建屋地上1階 (TST9-TBTC) レイダウンスペース 止水堰	600	600 以上	鋼製	原子炉建屋	12300mm	原子炉建屋地上1階 (B5B9-BG) 大物搬出入口建屋 止水堰	300	300 以上	鉄筋コンクリート、鋼製	原子炉建屋	12300mm	原子炉建屋地上1階 (B5B9) 大物搬出入口建屋 止水堰	300	300 以上	鉄筋コンクリート	廃棄物処理建屋	12300mm	廃棄物処理建屋1階トラック室出入口 (S, R, F号機共用) **	400	400 以上	鉄筋コンクリート	<p>・記載の適正化 (管理区域外伝播防止堰の概略図は、「4.1.2 溢水伝播防止堰の設計方針」で示した溢水伝播防止堰の概略図と同一であるため、記載を省略)</p> <p>・プラント固有条件の差異 (溢水評価結果の違いによる防護対策設備の差異)</p>
設置建屋	設置床高さ (T.M.S.L.)	設備名称	溢水水位床** (mm)	堰高さ床** (mm)	材料																																																										
タービン建屋	12300mm	タービン建屋地上1階 (T1T2-TATB) 大物搬出入口 止水堰	300	300 以上	鉄筋コンクリート																																																										
タービン建屋	12300mm	タービン建屋地上1階 (TST9-TBTC) レイダウンスペース 止水堰	600	600 以上	鋼製																																																										
廃棄物処理建屋	12300mm	廃棄物処理建屋1階トラック室出入口**	400	400 以上	鉄筋コンクリート																																																										
設置建屋	設置床高さ (T.M.S.L.)	設備名称	溢水水位床** (mm)	堰高さ床** (mm)	材料																																																										
タービン建屋	12300mm	タービン建屋地上1階 (T1T2-TATB) 大物搬出入口 止水堰	300	300 以上	鉄筋コンクリート																																																										
タービン建屋	12300mm	タービン建屋地上1階 (TST9-TBTC) レイダウンスペース 止水堰	600	600 以上	鋼製																																																										
原子炉建屋	12300mm	原子炉建屋地上1階 (B5B9-BG) 大物搬出入口建屋 止水堰	300	300 以上	鉄筋コンクリート、鋼製																																																										
原子炉建屋	12300mm	原子炉建屋地上1階 (B5B9) 大物搬出入口建屋 止水堰	300	300 以上	鉄筋コンクリート																																																										
廃棄物処理建屋	12300mm	廃棄物処理建屋1階トラック室出入口 (S, R, F号機共用) **	400	400 以上	鉄筋コンクリート																																																										

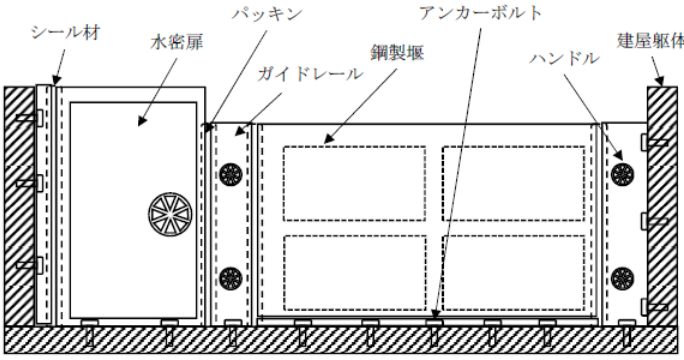
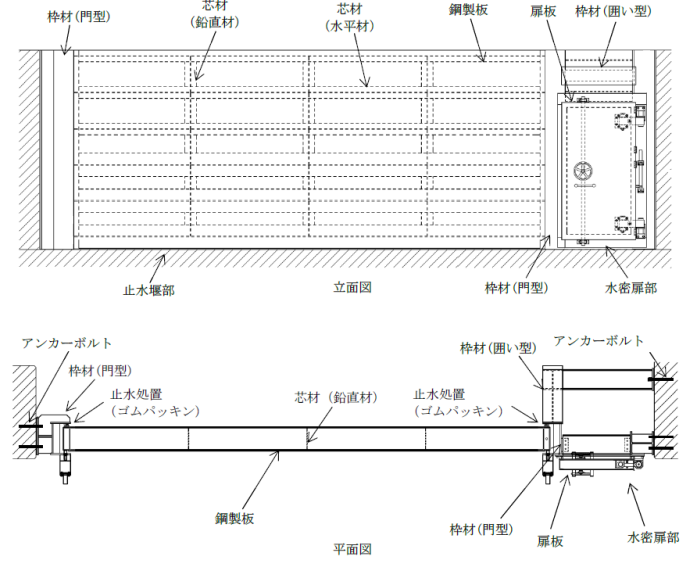
青字: 島根2号及び柏崎刈羽原子力発電所第7号機(本体)と柏崎刈羽原子力発電所第6号機との差異
 : 変更箇所

本資料のうち枠囲みの内容は、当社の機密事項に属するため、又は他社の機密事項を含む可能性があるため公開できません。

島根原子力発電所 第2号機	柏崎刈羽原子力発電所 第7号機	柏崎刈羽原子力発電所 第6号機	備考
	<p>4.1.4 水密扉付止水堰の設計方針</p> <p>水密扉付止水堰は、「3. 要求機能及び性能目標」の「3.1.3 性能目標」で設定している機能設計上の性能目標を達成するために、以下の設計方針としている。</p> <p>水密扉付止水堰は、原子炉建屋及びタービン建屋で発生を想定する溢水に対し、要求される地震時及び地震後においても、溢水伝播防止に必要な高さを上回る高さまでの止水性を維持するために、溢水経路となる開口部に設置する。</p> <p>水密扉付止水堰は、<u>発生を想定する溢水に対し</u>、「4.1.1(1) 水密扉の漏えい試験」により止水性を確認した<u>水密扉、シール材及びゴムパッキン</u>により止水性を維持することとし、<u>扉、止水堰及び周囲の部材が密着</u>する設計とする。</p>	<p>4.1.4 水密扉付止水堰の設計方針</p> <p>水密扉付止水堰は、「3. 要求機能及び性能目標」の「3.1.3 性能目標」で設定している機能設計上の性能目標を達成するために、以下の設計方針としている。</p> <p>水密扉付止水堰は、原子炉建屋及びタービン建屋で発生を想定する溢水に対し、要求される地震時及び地震後においても、溢水伝播防止に必要な高さを上回る高さまでの止水性を維持するために、溢水経路となる開口部に設置する。</p> <p>水密扉付止水堰は、「4.1.1(1) 水密扉の漏えい試験」及び「<u>4.1.2(1) 溢水伝播防止堰の漏えい試験</u>」にて示した止水性を確認した<u>施工方法</u>により止水<u>処置</u>を実施する設計とする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・差異なし ・差異なし ・記載の適正化 (6号機では、「4.1.2(1) 溢水伝播防止堰の漏えい試験」を追記したことから、表現を変更)

青字：島根2号及び柏崎刈羽原子力発電所第7号機(本体)と柏崎刈羽原子力発電所第6号機との差異
：変更箇所

本資料のうち枠囲みの内容は、当社の機密事項に属するため、又は他社の機密事項を含む可能性があるため公開できません。

島根原子力発電所 第2号機	柏崎刈羽原子力発電所 第7号機	柏崎刈羽原子力発電所 第6号機	備考																																																
	<p>水密扉付止水堰の概略図を第4-4図に示す。また、溢水水位及び堰高さを第4-3表に示す。</p>  <p>第4-4図 水密扉付止水堰の概略図</p> <p>第4-3表 溢水伝播区画の溢水水位及び水密扉付止水堰の高さ</p> <table border="1" data-bbox="825 1060 1463 1291"> <thead> <tr> <th>設置建屋</th> <th>設置床高さ (T.M.S.L.)</th> <th>設備名称</th> <th>溢水水位床*1 (mm)</th> <th>堰高さ床*1 (mm)</th> <th>材料</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>タービン建屋</td> <td>12300mm</td> <td>タービン建屋地上1階 (T4-TBTC) 水密扉付止水堰</td> <td>400</td> <td>400 以上</td> <td>鋼製</td> </tr> <tr> <td>タービン建屋</td> <td>12300mm</td> <td>タービン建屋地上1階 (T7-TBTC) 水密扉付止水堰</td> <td>600</td> <td>600 以上</td> <td>鋼製</td> </tr> <tr> <td>原子炉建屋</td> <td>31700mm</td> <td>原子炉建屋地上4階 (R5R6-RFRG) 水密扉付止水堰</td> <td>1200</td> <td>1500 以上*2</td> <td>鋼製</td> </tr> </tbody> </table> <p>注記*1: 基準床からの高さを表す。 *2: 使用済燃料貯蔵プールのスロッシングによる溢水に対する、対策高さを1.5mとしている。</p>	設置建屋	設置床高さ (T.M.S.L.)	設備名称	溢水水位床*1 (mm)	堰高さ床*1 (mm)	材料	タービン建屋	12300mm	タービン建屋地上1階 (T4-TBTC) 水密扉付止水堰	400	400 以上	鋼製	タービン建屋	12300mm	タービン建屋地上1階 (T7-TBTC) 水密扉付止水堰	600	600 以上	鋼製	原子炉建屋	31700mm	原子炉建屋地上4階 (R5R6-RFRG) 水密扉付止水堰	1200	1500 以上*2	鋼製	<p>水密扉付止水堰の概略図を図4-7に示す。また、溢水水位及び堰高さを表4-3に示す。</p>  <p>図4-7 水密扉付止水堰の概略図</p> <p>表4-3 溢水伝播区画の溢水水位及び水密扉付止水堰の高さ</p> <table border="1" data-bbox="1492 1060 2131 1239"> <thead> <tr> <th>設置建屋</th> <th>設置床高さ (T.M.S.L.)</th> <th>設備名称</th> <th>溢水水位床*1 (mm)</th> <th>堰高さ床*1 (mm)</th> <th>材料</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>タービン建屋</td> <td>12300mm</td> <td>タービン建屋地上1階 (T7-TBTC) 水密扉付止水堰</td> <td>900</td> <td>900 以上</td> <td>鋼製</td> </tr> <tr> <td>タービン建屋</td> <td>12300mm</td> <td>タービン建屋地上1階 (T4-TBTC) 水密扉付止水堰</td> <td>300</td> <td>300 以上</td> <td>鋼製</td> </tr> <tr> <td>原子炉建屋</td> <td>31700mm</td> <td>原子炉建屋地上4階 (R5R6-RFRG) 水密扉付止水堰</td> <td>1500</td> <td>1500 以上</td> <td>鋼製</td> </tr> </tbody> </table> <p>注記*1: 基準床からの高さを表す。 *2: 使用済燃料貯蔵プールのスロッシングによる溢水に対する、対策高さを1.5mとしている。</p>	設置建屋	設置床高さ (T.M.S.L.)	設備名称	溢水水位床*1 (mm)	堰高さ床*1 (mm)	材料	タービン建屋	12300mm	タービン建屋地上1階 (T7-TBTC) 水密扉付止水堰	900	900 以上	鋼製	タービン建屋	12300mm	タービン建屋地上1階 (T4-TBTC) 水密扉付止水堰	300	300 以上	鋼製	原子炉建屋	31700mm	原子炉建屋地上4階 (R5R6-RFRG) 水密扉付止水堰	1500	1500 以上	鋼製	<p>備考</p> <ul style="list-style-type: none"> ・表現上の差異 ・記載の適正化 (水密扉付止水堰の耐震・強度計算書に記載している概略図と横並びを実施) ・プラント固有条件の差異 (溢水評価結果の違いによる防護対策設備の差異)
設置建屋	設置床高さ (T.M.S.L.)	設備名称	溢水水位床*1 (mm)	堰高さ床*1 (mm)	材料																																														
タービン建屋	12300mm	タービン建屋地上1階 (T4-TBTC) 水密扉付止水堰	400	400 以上	鋼製																																														
タービン建屋	12300mm	タービン建屋地上1階 (T7-TBTC) 水密扉付止水堰	600	600 以上	鋼製																																														
原子炉建屋	31700mm	原子炉建屋地上4階 (R5R6-RFRG) 水密扉付止水堰	1200	1500 以上*2	鋼製																																														
設置建屋	設置床高さ (T.M.S.L.)	設備名称	溢水水位床*1 (mm)	堰高さ床*1 (mm)	材料																																														
タービン建屋	12300mm	タービン建屋地上1階 (T7-TBTC) 水密扉付止水堰	900	900 以上	鋼製																																														
タービン建屋	12300mm	タービン建屋地上1階 (T4-TBTC) 水密扉付止水堰	300	300 以上	鋼製																																														
原子炉建屋	31700mm	原子炉建屋地上4階 (R5R6-RFRG) 水密扉付止水堰	1500	1500 以上	鋼製																																														

青字: 島根 2 号及び柏崎刈羽原子力発電所第 7 号機(本体)と柏崎刈羽原子力発電所第 6 号機との差異
 : 変更箇所


本資料のうち枠囲みの内容は、当社の機密事項に属するため、又は他社の機密事項を含む可能性があるため公開できません。

島根原子力発電所 第2号機	柏崎刈羽原子力発電所 第7号機	柏崎刈羽原子力発電所 第6号機	備考

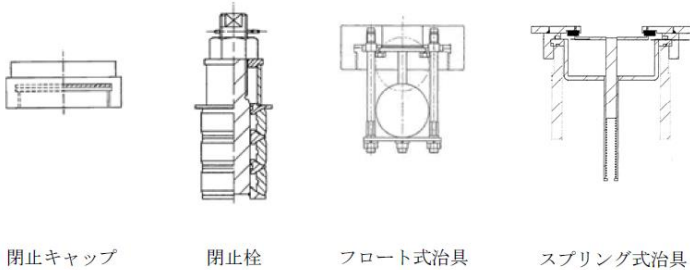
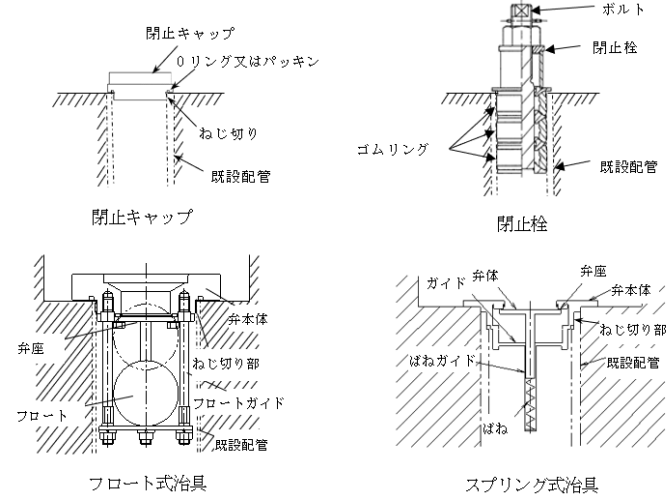
青字：島根2号及び柏崎刈羽原子力発電所第7号機(本体)と柏崎刈羽原子力発電所第6号機との差異
 黄色：変更箇所

本資料のうち枠囲みの内容は、当社の機密事項に属するため、又は他社の機密事項を含む可能性があるため公開できません。

島根原子力発電所 第2号機	柏崎刈羽原子力発電所 第7号機	柏崎刈羽原子力発電所 第6号機	備考
	<p>4.1.5 床ドレンライン浸水防止治具の設計方針</p> <p>床ドレンライン浸水防止治具は、「3. 要求機能及び性能目標」の「3.1.3 性能目標」で設定している機能設計上の性能目標を達成するために、以下の設計方針としている。</p> <p>床ドレンライン浸水防止治具は、原子炉建屋、タービン建屋、コントロール建屋、廃棄物処理建屋及び屋外で発生を想定する溢水に対し、要求される地震時及び地震後においても、溢水防護区画への溢水伝播を防止する止水性を維持するために、浸水高さを上回る可能性のある各建屋床面の目皿若しくは機器ドレンラインのうち、溢水防護区画へ接続される箇所に「(1) 床ドレンライン浸水防止治具の漏えい試験」により止水性を確認したものを設置する。</p> <p>床ドレンライン浸水防止治具の概略図を第4-5図に示す。</p>	<p>4.1.5 床ドレンライン浸水防止治具の設計方針</p> <p>床ドレンライン浸水防止治具は、「3. 要求機能及び性能目標」の「3.1.3 性能目標」で設定している機能設計上の性能目標を達成するために、以下の設計方針としている。</p> <p>床ドレンライン浸水防止治具は、原子炉建屋、タービン建屋、コントロール建屋、廃棄物処理建屋及び屋外で発生を想定する溢水に対し、要求される地震時及び地震後においても、溢水防護区画への溢水伝播を防止する止水性を維持するために、浸水高さを上回る可能性のある各建屋床面の目皿若しくは機器ドレンラインのうち、溢水防護区画へ接続される箇所に「(1) 床ドレンライン浸水防止治具の漏えい試験」により止水性を確認したものを設置する。</p> <p>床ドレンライン浸水防止治具の概略図を図4-8に示す。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 差異なし ・ 差異なし ・ 表現上の差異

青字：島根2号及び柏崎刈羽原子力発電所第7号機(本体)と柏崎刈羽原子力発電所第6号機との差異
：変更箇所

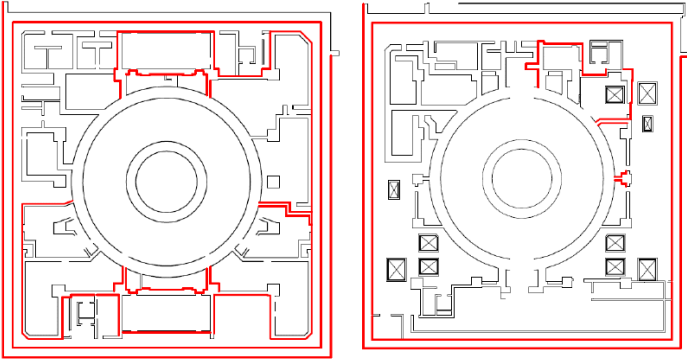
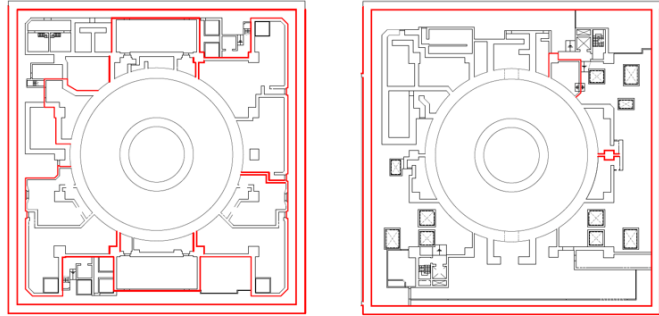
本資料のうち枠囲みの内容は、当社の機密事項に属するため、又は他社の機密事項を含む可能性があるため公開できません。

島根原子力発電所 第2号機	柏崎刈羽原子力発電所 第7号機	柏崎刈羽原子力発電所 第6号機	備考
	 <p>閉止キャップ 閉止栓 フロート式治具 スプリング式治具</p> <p>第4-5図 床ドレンライン浸水防止治具の概略図</p> <p>(1) 床ドレンライン浸水防止治具の漏えい試験 a. 試験条件 漏えい試験は、実機で使用している形状、寸法の試験体を用いて実施し、評価水位以上の水位を想定した水圧を作用させた場合に閉止キャップ、閉止栓、フロート式及びスプリング式治具の閉止部からの漏えいが許容漏えい量以下であることを確認する。 第4-6図に漏えい試験概要図を示す。</p>	 <p>図4-8 床ドレンライン浸水防止治具の概略図</p> <p>(1) 床ドレンライン浸水防止治具の漏えい試験 a. 試験条件 漏えい試験は、実機で使用している形状、寸法の試験体を用いて実施し、評価水位以上の水位を想定した水圧を作用させた場合に閉止キャップ、閉止栓、フロート式及びスプリング式治具の閉止部からの漏えいが許容漏えい量以下であることを確認する。 図4-9に漏えい試験概要図を示す。</p>	<p>・記載の適正化 (床ドレンライン浸水防止治具の耐震・強度計算書に記載している概略図と横並びを実施)</p> <p>・差異なし</p> <p>・表現上の差異</p>

島根原子力発電所 第2号機	柏崎刈羽原子力発電所 第7号機	柏崎刈羽原子力発電所 第6号機	備考
	<p>閉止キャップの漏えい試験</p> <p>閉止栓の漏えい試験</p> <p>スプリング式及びフロート式治具の漏えい試験</p> <p>第4-6図 床ドレンライン浸水防止治具の試験概要図</p> <p>b. 試験結果 試験の結果，設定している許容漏えい量以下であることを確認した。</p>	<p>閉止キャップの漏えい試験</p> <p>閉止栓の漏えい試験</p> <p>フロート式治具の漏えい試験</p> <p>スプリング式治具の漏えい試験</p> <p>図4-9 床ドレンライン浸水防止治具の試験概要図</p> <p>b. 試験結果 試験の結果，設定している許容漏えい量以下であることを確認した。</p>	<p>・記載の適正化</p> <p>・差異なし</p>
	<p>4.1.6 貫通部止水処置の設計方針</p> <p>貫通部止水処置は，「3. 要求機能及び性能目標」の「3.1.3 性能目標」で設定している機能設計上の性能目標を達成するために，以下の設計方針としている。</p> <p>貫通部止水処置は，溢水防護区画を内包する建屋外で発生を想定する溢水及び溢水防護区画を内包する建屋内で発生を想定する溢水に対し，要求される地震時及び地震後においても，溢水防護区画を内包する建屋及び溢水防護区画への溢水伝播防止に必要な高さまでの止水性を維持するため，及び管理区域内で発生を想定する溢水に対し要求される地震時及び地震後においても，管理区域外への溢水伝播防止に必要な高さまでの止水性を維持するために，発生を想定する溢水高さまでの壁及び床面の貫通部に貫通部止水処置を実施する。貫通部止水処置については，「(1) 貫通部止水処</p>	<p>4.1.6 貫通部止水処置の設計方針</p> <p>貫通部止水処置は，「3. 要求機能及び性能目標」の「3.1.3 性能目標」で設定している機能設計上の性能目標を達成するために，以下の設計方針としている。</p> <p>貫通部止水処置は，溢水防護区画を内包する建屋外で発生を想定する溢水及び溢水防護区画を内包する建屋内で発生を想定する溢水に対し，要求される地震時及び地震後においても，溢水防護区画を内包する建屋及び溢水防護区画への溢水伝播防止に必要な高さまでの止水性を維持するため，及び管理区域内で発生を想定する溢水に対し要求される地震時及び地震後においても，管理区域外への溢水伝播防止に必要な高さまでの止水性を維持するために，発生を想定する溢水高さまでの壁及び床面の貫通部に貫通部止水処置を実施する。貫通部止水処置については，「(1) 貫通部止水処</p>	<p>・差異なし</p> <p>・差異なし</p>

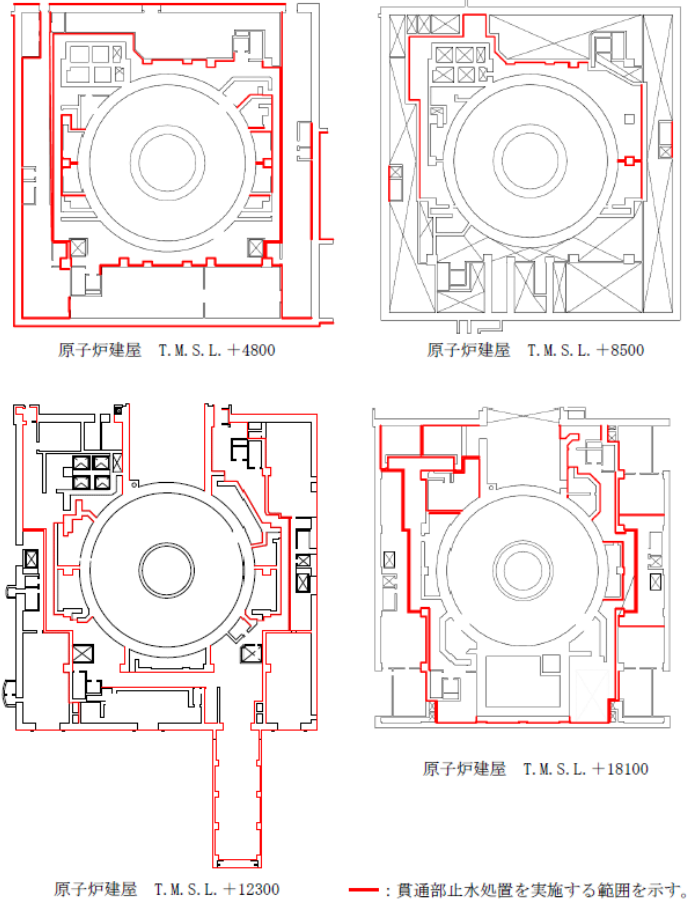
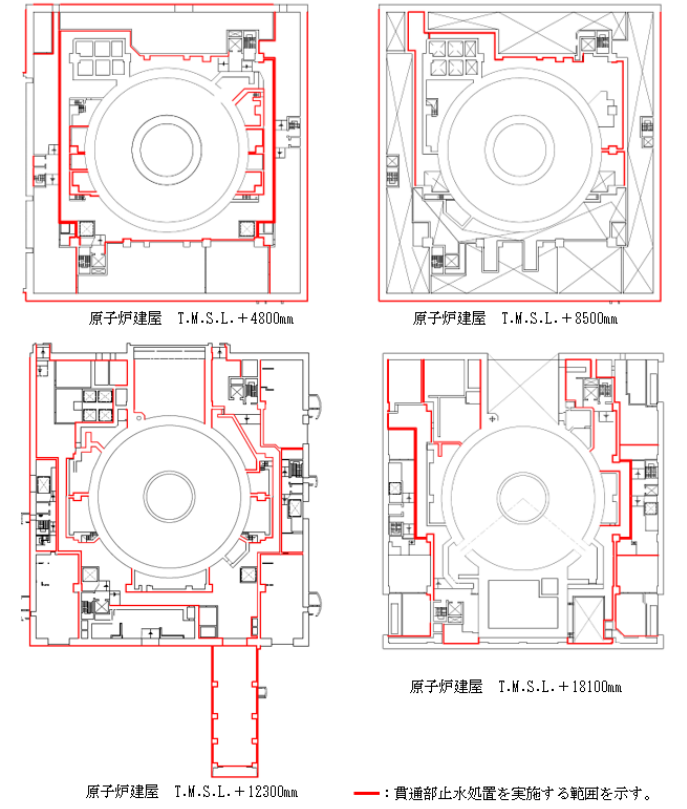
青字：島根2号及び柏崎刈羽原子力発電所第7号機(本体)と柏崎刈羽原子力発電所第6号機との差異
 ：変更箇所

本資料のうち枠囲みの内容は，当社の機密事項に属するため，又は他社の機密事項を含む可能性があるため公開できません。

島根原子力発電所 第2号機	柏崎刈羽原子力発電所 第7号機	柏崎刈羽原子力発電所 第6号機	備考
	<p>置の漏えい試験」により止水性を確認した施工方法による止水処置を実施する設計とする。貫通部止水処置を実施する箇所を第4-7図に示す。</p>  <p>原子炉建屋 T.M.S.L. -8200 原子炉建屋 T.M.S.L. -1700</p> <p>— : 貫通部止水処置を実施する範囲を示す。</p> <p>第4-7図 貫通部止水処置を実施する箇所 (1/8)</p>	<p>置の漏えい試験」により止水性を確認した施工方法による止水処置を実施する設計とする。貫通部止水処置を実施する箇所を図4-10に示す。</p>  <p>原子炉建屋 T.M.S.L. -8200mm 原子炉建屋 T.M.S.L. -1700mm</p> <p>— : 貫通部止水処置を実施する範囲を示す。</p> <p>図4-10 貫通部止水処置を実施する箇所 (1/9)</p>	<p>・表現上の差異</p> <p>・プラント固有条件の差異 (溢水評価結果の違いによる貫通部止水処置の差異)</p>

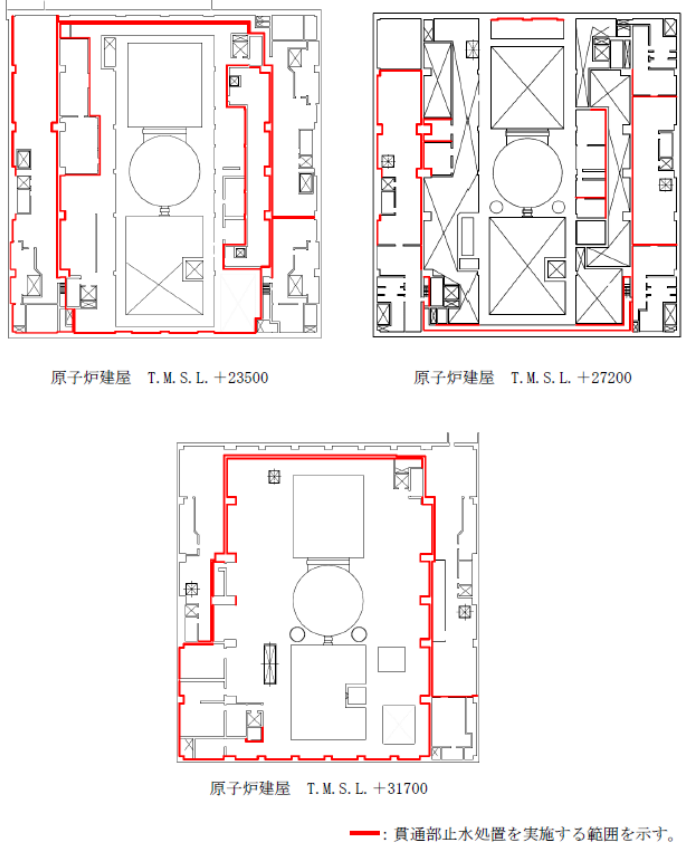
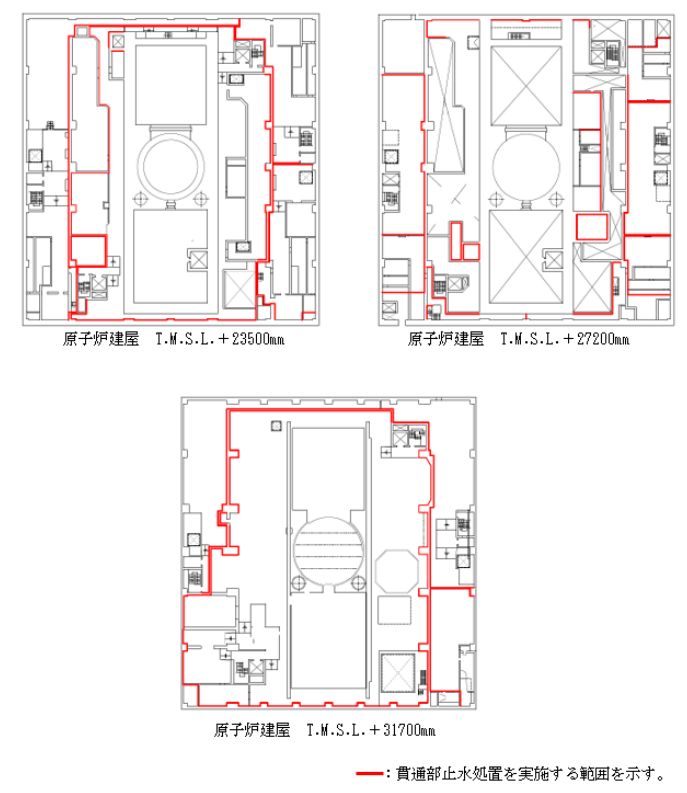
青字 : 島根 2 号及び柏崎刈羽原子力発電所第 7 号機(本体)と柏崎刈羽原子力発電所第 6 号機との差異
 黄色 : 変更箇所

本資料のうち枠囲みの内容は、当社の機密事項に属するため、又は他社の機密事項を含む可能性があるため公開できません。

島根原子力発電所 第2号機	柏崎刈羽原子力発電所 第7号機	柏崎刈羽原子力発電所 第6号機	備考
	 <p>原子炉建屋 T.M.S.L. +4800</p> <p>原子炉建屋 T.M.S.L. +8500</p> <p>原子炉建屋 T.M.S.L. +18100</p> <p>原子炉建屋 T.M.S.L. +12300</p> <p>— : 貫通部止水処置を実施する範囲を示す。</p> <p>第4-7図 貫通部止水処置を実施する箇所 (2/8)</p>	 <p>原子炉建屋 T.M.S.L. +4800mm</p> <p>原子炉建屋 T.M.S.L. +8500mm</p> <p>原子炉建屋 T.M.S.L. +18100mm</p> <p>原子炉建屋 T.M.S.L. +12300mm</p> <p>— : 貫通部止水処置を実施する範囲を示す。</p> <p>図4-10 貫通部止水処置を実施する箇所 (2/9)</p>	<p>備考</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プラント固有条件の差異 (溢水評価結果の違いによる貫通部止水処置の差異)

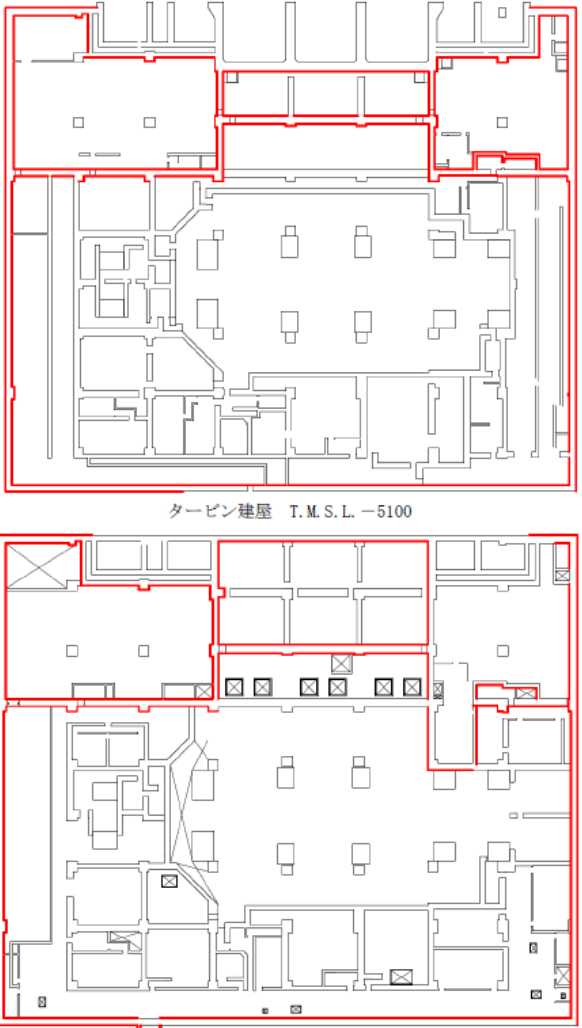
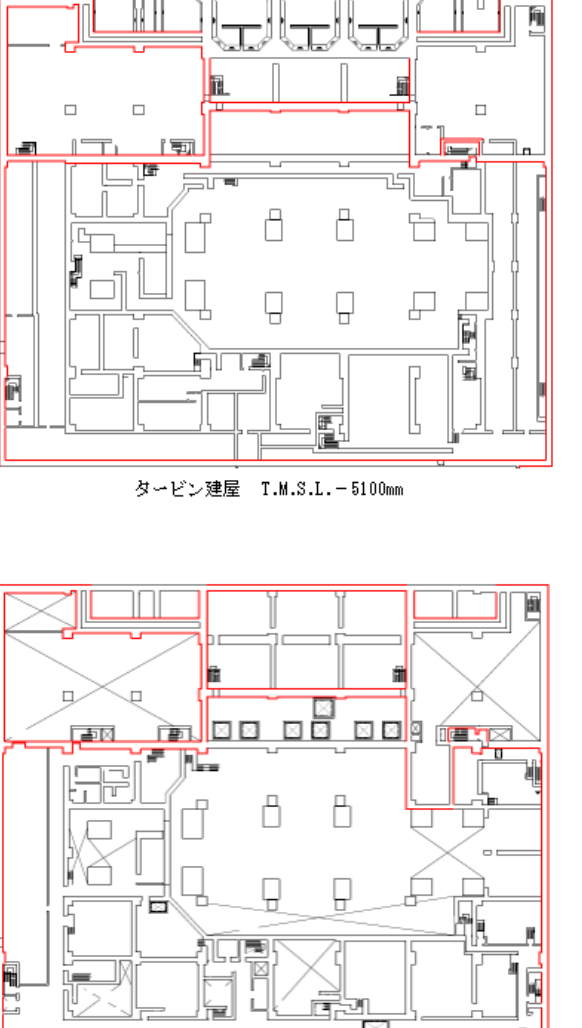
青字 : 島根 2 号及び柏崎刈羽原子力発電所第 7 号機(本体)と柏崎刈羽原子力発電所第 6 号機との差異
 黄色 : 変更箇所

本資料のうち枠囲みの内容は、当社の機密事項に属するため、又は他社の機密事項を含む可能性があるため公開できません。

島根原子力発電所 第2号機	柏崎刈羽原子力発電所 第7号機	柏崎刈羽原子力発電所 第6号機	備考
	 <p>原子炉建屋 T.M.S.L. +23500 原子炉建屋 T.M.S.L. +27200</p> <p>原子炉建屋 T.M.S.L. +31700</p> <p>—: 貫通部止水処置を実施する範囲を示す。</p> <p>第4-7図 貫通部止水処置を実施する箇所 (3/8)</p>	 <p>原子炉建屋 T.M.S.L. +23500mm 原子炉建屋 T.M.S.L. +27200mm</p> <p>原子炉建屋 T.M.S.L. +31700mm</p> <p>—: 貫通部止水処置を実施する範囲を示す。</p> <p>図4-10 貫通部止水処置を実施する箇所 (3/9)</p>	<p>備考</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プラント固有条件の差異 (溢水評価結果の違いによる貫通部止水処置の差異)

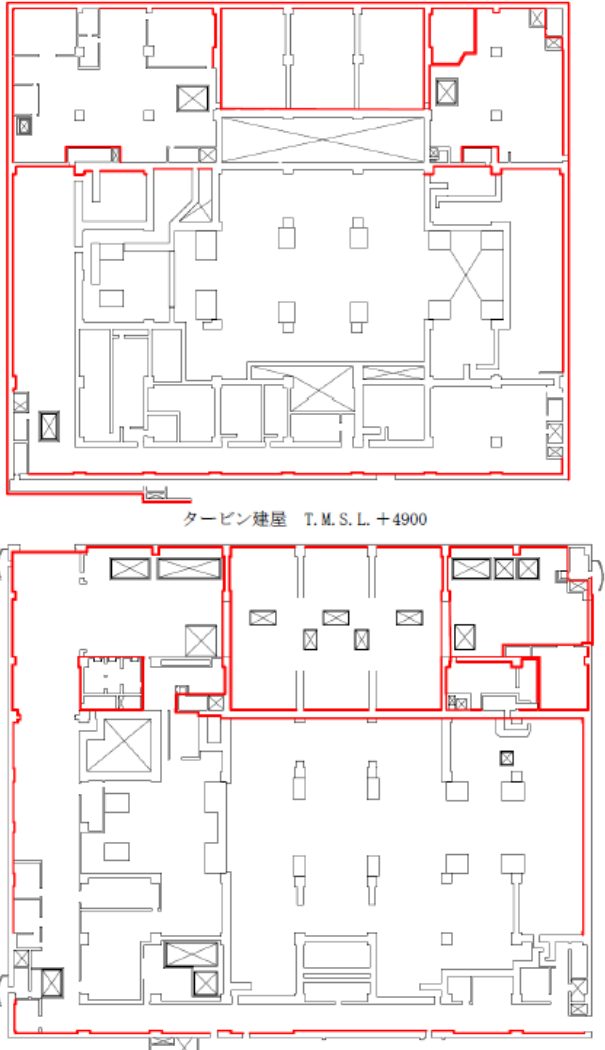
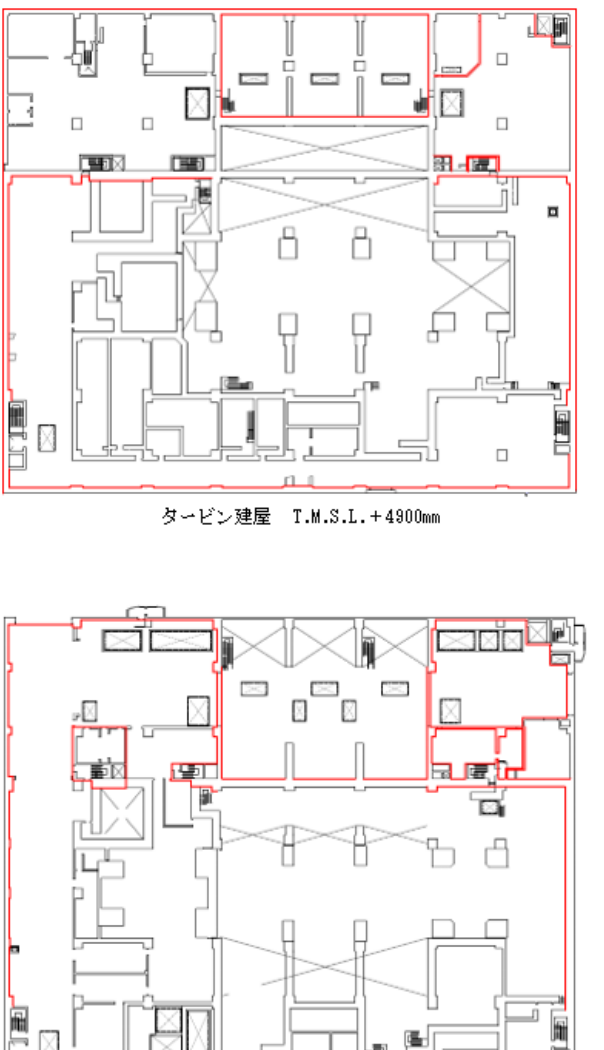
青字：島根2号及び柏崎刈羽原子力発電所第7号機(本体)と柏崎刈羽原子力発電所第6号機との差異
 黄色：変更箇所

本資料のうち枠囲みの内容は、当社の機密事項に属するため、又は他社の機密事項を含む可能性があるため公開できません。

島根原子力発電所 第2号機	柏崎刈羽原子力発電所 第7号機	柏崎刈羽原子力発電所 第6号機	備考
	 <p>タービン建屋 T.M.S.L. -5100</p> <p>タービン建屋 T.M.S.L. -1100</p> <p>—: 貫通部止水処置を実施する範囲を示す。</p> <p>第4-7図 貫通部止水処置を実施する箇所 (4/8)</p>	 <p>タービン建屋 T.M.S.L. -5100mm</p> <p>タービン建屋 T.M.S.L. -1100mm</p> <p>—: 貫通部止水処置を実施する範囲を示す。</p> <p>図4-10 貫通部止水処置を実施する箇所 (4/9)</p>	<p>備考</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プラント固有条件の差異 (溢水評価結果の違いによる貫通部止水処置の差異)

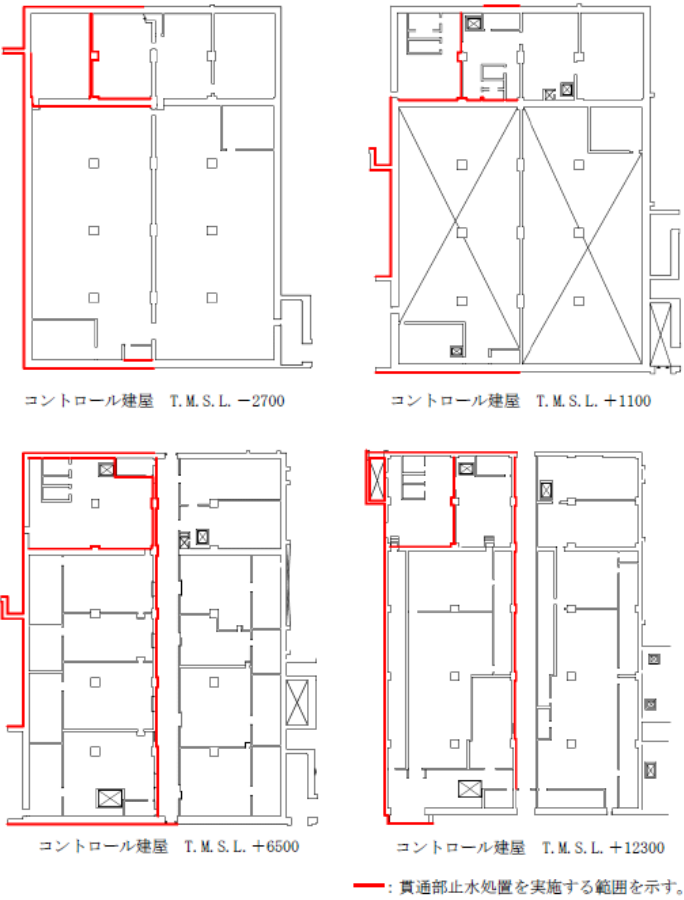
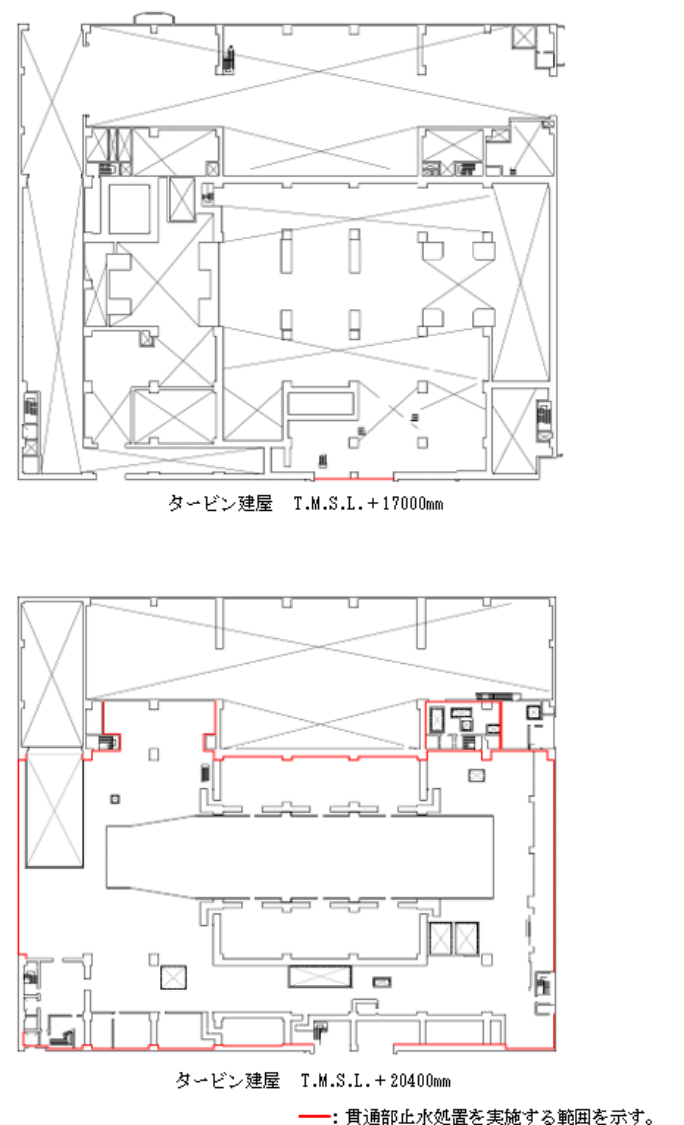
青字：島根2号及び柏崎刈羽原子力発電所第7号機(本体)と柏崎刈羽原子力発電所第6号機との差異
 黄色：変更箇所

本資料のうち枠囲みの内容は、当社の機密事項に属するため、又は他社の機密事項を含む可能性があるため公開できません。

島根原子力発電所 第2号機	柏崎刈羽原子力発電所 第7号機	柏崎刈羽原子力発電所 第6号機	備考
	 <p>タービン建屋 T.M.S.L.+4900</p> <p>タービン建屋 T.M.S.L.+12300</p> <p>—: 貫通部止水処置を実施する範囲を示す。</p> <p>第4-7図 貫通部止水処置を実施する箇所 (5/8)</p>	 <p>タービン建屋 T.M.S.L.+4900mm</p> <p>タービン建屋 T.M.S.L.+12300mm</p> <p>—: 貫通部止水処置を実施する範囲を示す。</p> <p>図4-10 貫通部止水処置を実施する箇所 (5/9)</p>	<p>備考</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プラント固有条件の差異 (溢水評価結果の違いによる貫通部止水処置の差異)

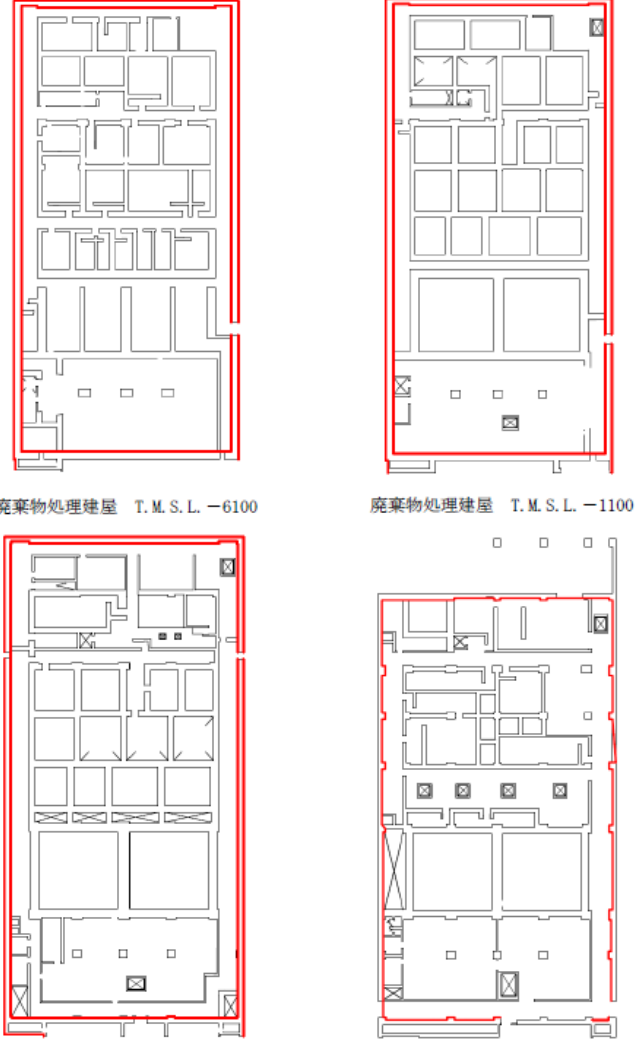
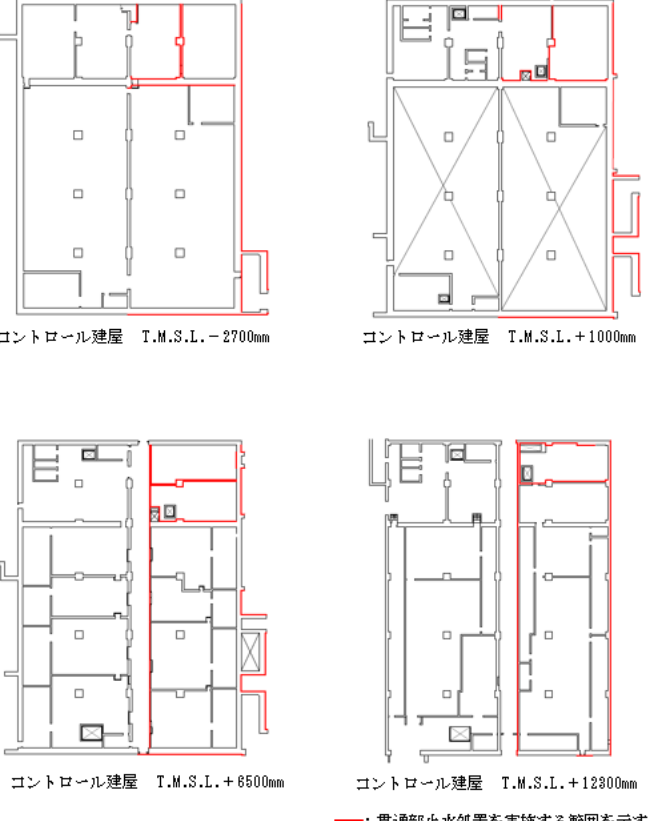
青字：島根2号及び柏崎刈羽原子力発電所第7号機(本体)と柏崎刈羽原子力発電所第6号機との差異
 黄色：変更箇所

本資料のうち枠囲みの内容は、当社の機密事項に属するため、又は他社の機密事項を含む可能性があるため公開できません。

島根原子力発電所 第2号機	柏崎刈羽原子力発電所 第7号機	柏崎刈羽原子力発電所 第6号機	備考
	 <p>コントロール建屋 T.M.S.L. -2700</p> <p>コントロール建屋 T.M.S.L. +1100</p> <p>コントロール建屋 T.M.S.L. +6500</p> <p>コントロール建屋 T.M.S.L. +12300</p> <p>—: 貫通部止水処置を実施する範囲を示す。</p> <p>第4-7図 貫通部止水処置を実施する箇所 (6/8)</p>	 <p>タービン建屋 T.M.S.L. +17000mm</p> <p>タービン建屋 T.M.S.L. +20400mm</p> <p>—: 貫通部止水処置を実施する範囲を示す。</p> <p>図4-10 貫通部止水処置を実施する箇所 (6/9)</p>	<p>備考</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プラント固有条件の差異 (溢水評価結果の違いによる貫通部止水処置の差異)

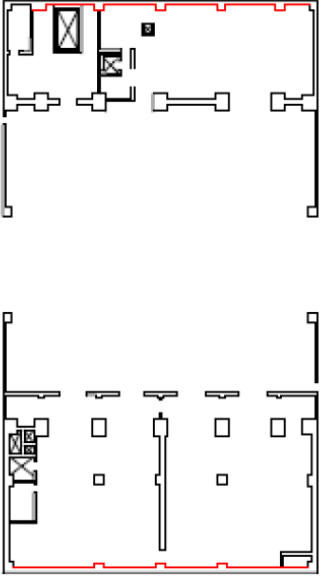
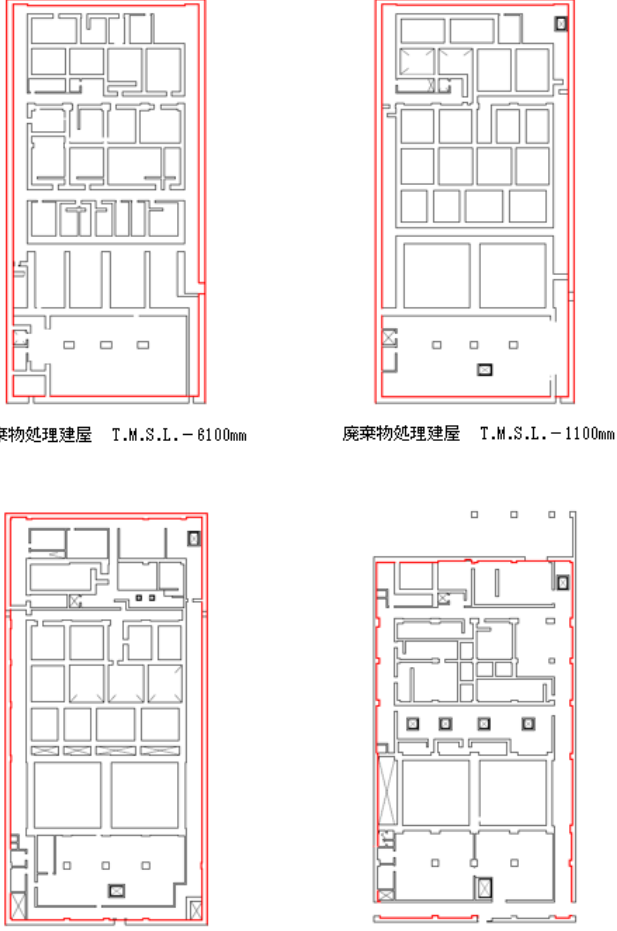
青字：島根2号及び柏崎刈羽原子力発電所第7号機(本体)と柏崎刈羽原子力発電所第6号機との差異
 ■：変更箇所

本資料のうち枠囲みの内容は、当社の機密事項に属するため、又は他社の機密事項を含む可能性があるため公開できません。

島根原子力発電所 第2号機	柏崎刈羽原子力発電所 第7号機	柏崎刈羽原子力発電所 第6号機	備考
	 <p>廃棄物処理建屋 T.M.S.L. -6100 廃棄物処理建屋 T.M.S.L. -1100</p> <p>廃棄物処理建屋 T.M.S.L. +6500 廃棄物処理建屋 T.M.S.L. +12300</p> <p>—: 貫通部止水処置を実施する範囲を示す。</p> <p>第4-7図 貫通部止水処置を実施する箇所 (7/8)</p>	 <p>コントロール建屋 T.M.S.L. -2700mm コントロール建屋 T.M.S.L. +1000mm</p> <p>コントロール建屋 T.M.S.L. +6500mm コントロール建屋 T.M.S.L. +12800mm</p> <p>—: 貫通部止水処置を実施する範囲を示す。</p> <p>図4-10 貫通部止水処置を実施する箇所 (7/9)</p>	<p>・プラント固有条件の差異 (溢水評価結果の違いによる貫通部止水処置の差異)</p>

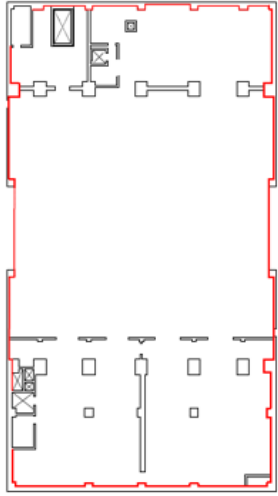
青字: 島根2号及び柏崎刈羽原子力発電所第7号機(本体)と柏崎刈羽原子力発電所第6号機との差異
 黄色: 変更箇所

本資料のうち枠囲みの内容は、当社の機密事項に属するため、又は他社の機密事項を含む可能性があるため公開できません。

島根原子力発電所 第2号機	柏崎刈羽原子力発電所 第7号機	柏崎刈羽原子力発電所 第6号機	備考
	 <p>廃棄物処理建屋 T.M.S.L. 20400</p> <p>—: 貫通部止水処置を実施する範囲を示す。</p> <p>第4-7図 貫通部止水処置を実施する箇所 (8/8)</p>	 <p>廃棄物処理建屋 T.M.S.L. -8100mm</p> <p>廃棄物処理建屋 T.M.S.L. -1100mm</p> <p>廃棄物処理建屋 T.M.S.L. +8500mm</p> <p>廃棄物処理建屋 T.M.S.L. +12300mm</p> <p>—: 貫通部止水処置を実施する範囲を示す。</p> <p>図4-10 貫通部止水処置を実施する箇所 (8/9)</p>	<p>・プラント固有条件の差異 (溢水評価結果の違いによる貫通部止水処置の差異)</p>

青字: 島根2号及び柏崎刈羽原子力発電所第7号機(本体)と柏崎刈羽原子力発電所第6号機との差異
 : 変更箇所


本資料のうち枠囲みの内容は、当社の機密事項に属するため、又は他社の機密事項を含む可能性があるため公開できません。

島根原子力発電所 第2号機	柏崎刈羽原子力発電所 第7号機	柏崎刈羽原子力発電所 第6号機	備考
		 <p data-bbox="1507 772 1843 804">廃棄物処理建屋 T.M.S.L.20400mm</p> <p data-bbox="1688 852 2119 879">—: 貫通部止水処置を実施する範囲を示す。</p> <p data-bbox="1495 915 2095 947">図4-10 貫通部止水処置を実施する箇所 (9/9)</p>	<p data-bbox="2169 289 2783 363">・プラント固有条件の差異 (溢水評価結果の違いによる貫通部止水処置の差異)</p>

青字：島根2号及び柏崎刈羽原子力発電所第7号機(本体)と柏崎刈羽原子力発電所第6号機との差異
 ：変更箇所


本資料のうち枠囲みの内容は、当社の機密事項に属するため、又は他社の機密事項を含む可能性があるため公開できません。

島根原子力発電所 第2号機	柏崎刈羽原子力発電所 第7号機	柏崎刈羽原子力発電所 第6号機	備考

青字：島根 2 号及び柏崎刈羽原子力発電所第 7 号機(本体)と柏崎刈羽原子力発電所第 6 号機との差異
：変更箇所


本資料のうち枠囲みの内容は、当社の機密事項に属するため、又は他社の機密事項を含む可能性があるため公開できません。

島根原子力発電所 第2号機	柏崎刈羽原子力発電所 第7号機	柏崎刈羽原子力発電所 第6号機	備考

青字：島根2号及び柏崎刈羽原子力発電所第7号機(本体)と柏崎刈羽原子力発電所第6号機との差異
：変更箇所


本資料のうち枠囲みの内容は、当社の機密事項に属するため、又は他社の機密事項を含む可能性があるため公開できません。

島根原子力発電所 第2号機	柏崎刈羽原子力発電所 第7号機	柏崎刈羽原子力発電所 第6号機	備考

青字：島根 2 号及び柏崎刈羽原子力発電所第 7 号機(本体)と柏崎刈羽原子力発電所第 6 号機との差異
：変更箇所

本資料のうち枠囲みの内容は、当社の機密事項に属するため、又は他社の機密事項を含む可能性があるため公開できません。

島根原子力発電所 第2号機	柏崎刈羽原子力発電所 第7号機	柏崎刈羽原子力発電所 第6号機	備考

青字：島根2号及び柏崎刈羽原子力発電所第7号機(本体)と柏崎刈羽原子力発電所第6号機との差異
：変更箇所

本資料のうち枠囲みの内容は、当社の機密事項に属するため、又は他社の機密事項を含む可能性があるため公開できません。

島根原子力発電所 第2号機	柏崎刈羽原子力発電所 第7号機	柏崎刈羽原子力発電所 第6号機	備考

青字：島根2号及び柏崎刈羽原子力発電所第7号機(本体)と柏崎刈羽原子力発電所第6号機との差異
 ■：変更箇所


本資料のうち枠囲みの内容は、当社の機密事項に属するため、又は他社の機密事項を含む可能性があるため公開できません。

島根原子力発電所 第2号機	柏崎刈羽原子力発電所 第7号機	柏崎刈羽原子力発電所 第6号機	備考

青字：島根2号及び柏崎刈羽原子力発電所第7号機(本体)と柏崎刈羽原子力発電所第6号機との差異
 ■：変更箇所


本資料のうち枠囲みの内容は、当社の機密事項に属するため、又は他社の機密事項を含む可能性があるため公開できません。

島根原子力発電所 第2号機	柏崎刈羽原子力発電所 第7号機	柏崎刈羽原子力発電所 第6号機	備考

青字：島根 2 号及び柏崎刈羽原子力発電所第 7 号機(本体)と柏崎刈羽原子力発電所第 6 号機との差異
：変更箇所

本資料のうち枠囲みの内容は、当社の機密事項に属するため、又は他社の機密事項を含む可能性があるため公開できません。

島根原子力発電所 第2号機	柏崎刈羽原子力発電所 第7号機	柏崎刈羽原子力発電所 第6号機	備考

青字：島根 2 号及び柏崎刈羽原子力発電所第 7 号機(本体)と柏崎刈羽原子力発電所第 6 号機との差異
：変更箇所


本資料のうち枠囲みの内容は、当社の機密事項に属するため、又は他社の機密事項を含む可能性があるため公開できません。

島根原子力発電所 第2号機	柏崎刈羽原子力発電所 第7号機	柏崎刈羽原子力発電所 第6号機	備考

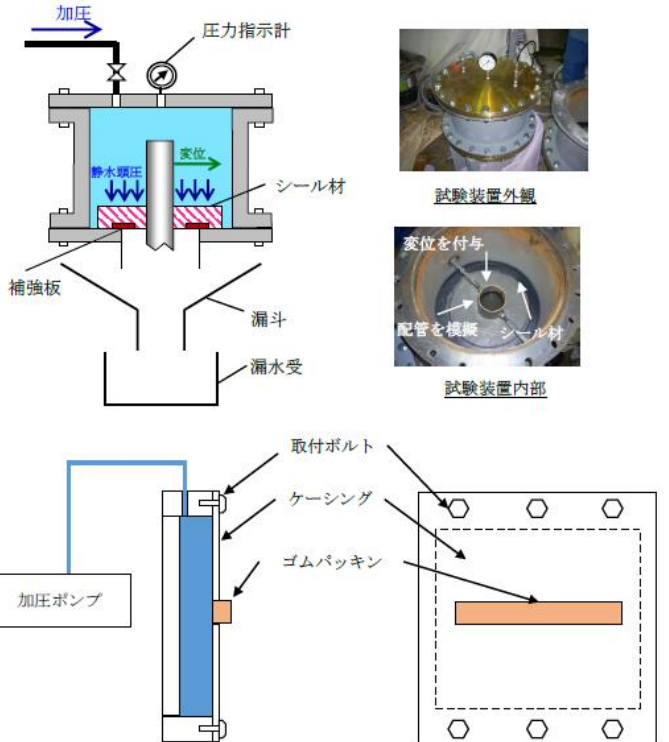

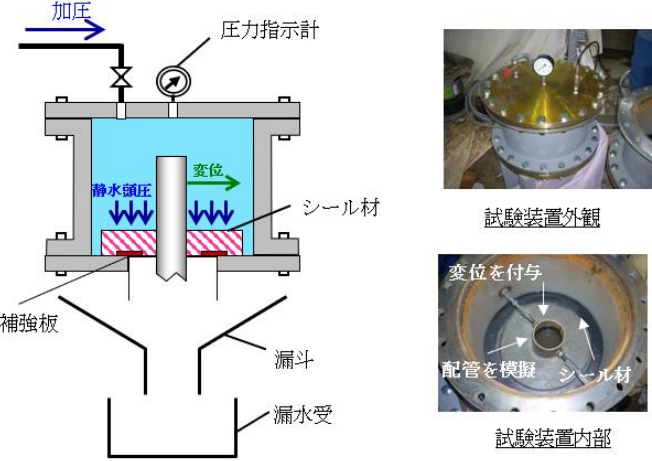
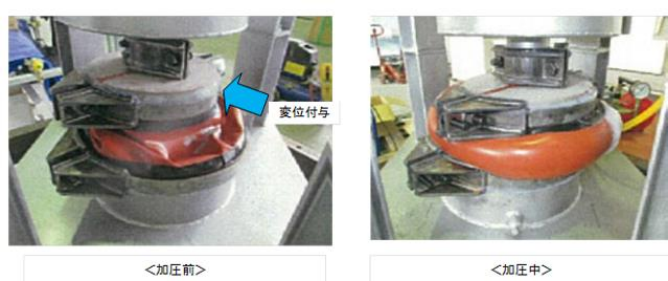
青字：島根 2 号及び柏崎刈羽原子力発電所第 7 号機(本体)と柏崎刈羽原子力発電所第 6 号機との差異
 ■：変更箇所

本資料のうち枠囲みの内容は、当社の機密事項に属するため、又は他社の機密事項を含む可能性があるため公開できません。

島根原子力発電所 第2号機	柏崎刈羽原子力発電所 第7号機	柏崎刈羽原子力発電所 第6号機	備考
	<p>(1) 貫通部止水処置の漏えい試験</p> <p>a. 試験条件</p> <p>漏えい試験は、実機で使用する形状、寸法及び施工方法を模擬した試験体を用いて実施し、評価水位以上の水位を想定した水圧を作用させた場合にシール材と貫通口及び貫通物との境界部若しくはブーツ取付部より漏えいが生じないことを確認する。</p> <p>第4-8図及び第4-9図に漏えい試験概要図を示す。</p>	<p>(1) 貫通部止水処置の漏えい試験</p> <p>a. 試験条件</p> <p>漏えい試験は、実機で使用する形状、寸法及び施工方法を模擬した試験体を用いて実施し、評価水位以上の水位を想定した水圧を作用させた場合にシール材と貫通口及び貫通物との境界部、ブーツ取付部及び止水ダンパ管体と閉止板との当たり面から漏えいが生じないことを確認する。</p> <p>図4-11及び図4-12に漏えい試験概要図を示す。</p>	<p>・プラント固有の差異</p> <p>(貫通部止水処置のうち、7号機の止水ダンパ（フラップゲート）については、津波への配慮が必要な施設（浸水防止設備）として設置したものであるため、止水ダンパ（フラップゲート）の漏えい試験については、V-1-1-3-2-5「津波防護に関する施設の設計方針」に記載していたが、6号機の止水ダンパ（ジャバツ Shut）については、津波への配慮が必要な施設（浸水防止設備）として設置したものはなく、溢水への配慮が必要な施設として設置したものであることから、止水ダンパ（ジャバツ Shut）の漏えい試験について、当該説明書に追記）</p>

青字：島根2号及び柏崎刈羽原子力発電所第7号機(本体)と柏崎刈羽原子力発電所第6号機との差異
：変更箇所

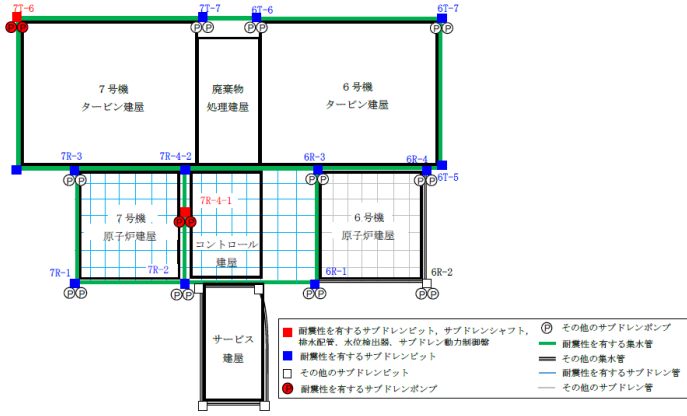
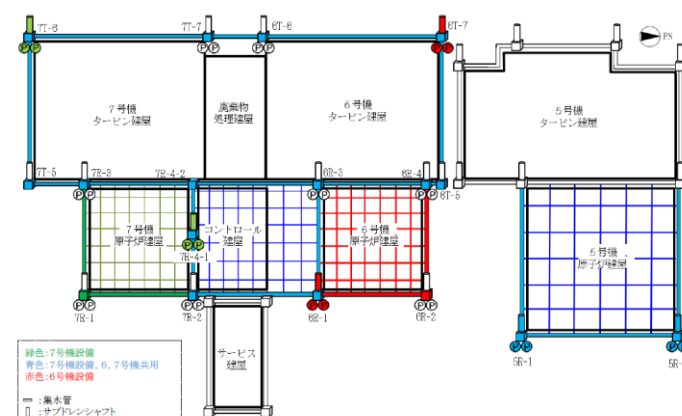
本資料のうち枠囲みの内容は、当社の機密事項に属するため、又は他社の機密事項を含む可能性があるため公開できません。

島根原子力発電所 第2号機	柏崎刈羽原子力発電所 第7号機	柏崎刈羽原子力発電所 第6号機	備考
	 <p data-bbox="825 1039 1469 1123">第4-8図 貫通部止水処置の漏えい試験概要図 (シール材)</p>  <p data-bbox="825 1449 1469 1533">第4-9図 貫通部止水処置の漏えい試験概要図 (ブーツ)</p>	 <p data-bbox="1498 766 2136 850">図4-11 貫通部止水処置の漏えい試験概要図 (シール材)</p>  <p data-bbox="1498 1449 2136 1533">図4-12 貫通部止水処置の漏えい試験概要図 (ブーツ)</p>	<p data-bbox="2166 283 2374 325">・表現上の差異</p> <p data-bbox="2166 1144 2374 1186">・表現上の差異</p>

島根原子力発電所 第2号機	柏崎刈羽原子力発電所 第7号機	柏崎刈羽原子力発電所 第6号機	備考
	<p>b. 試験結果</p> <p>有意な漏えいは認められないことから、溢水への影響はない。</p>	<p>図4-13は、貫通部止水処置の漏えい試験の概要を示しています。上部は「試験装置外観」で、テストポンプ、減圧弁（圧力計付）、水槽、バルブ、耐圧ホース、接続ノズル、圧力計（0.6MPa）、閉止フランジ、架台が示されています。下部は「試験装置内部」で、圧力計、加圧、閉止フランジ、止水板躯体、閉止板（閉状態）、水密ゴムが示されています。</p> <p>b. 試験結果</p> <p>有意な漏えいは認められないことから、溢水への影響はない。</p>	<p>・プラント固有の差異 （貫通部止水処置のうち、7号機の止水ダンパ（フラップゲート）については、津波への配慮が必要な施設（浸水防止設備）として設置したものであるため、止水ダンパ（フラップゲート）の漏えい試験については、V-1-1-3-2-5「津波防護に関する施設の設計方針」に記載していたが、6号機の止水ダンパ（ジャバツ Shut）については、津波への配慮が必要な施設（浸水防止設備）として設置したものはなく、溢水への配慮が必要な施設として設置したものであることから、止水ダンパ（ジャバツ Shut）の漏えい試験について、当該説明書に追記）</p> <p>・差異なし</p>
	<p>4.1.7 7号機地下水排水設備の設計方針</p> <p>7号機地下水排水設備は、「3. 要求機能及び性能目標」の「3.1.3 性能目標」で設定している機能設計上の性能目標を達成するために、以下の設計方針としている。</p> <p>7号機地下水排水設備は、溢水防護区画を内包する建屋外で発生を想定する地下水が溢水となり、防護すべき設備が没水するおそれがないよう、要求される地震時及び地震後においても、サブドレンピットに集水された地下水を処置し、溢水伝播を防止する機能を保持する設計とする。</p>	<p>4.1.7 6号機地下水排水設備の設計方針</p> <p>6号機地下水排水設備は、「3. 要求機能及び性能目標」の「3.1.3 性能目標」で設定している機能設計上の性能目標を達成するために、以下の設計方針としている。</p> <p>6号機地下水排水設備は、溢水防護区画を内包する建屋外で発生を想定する地下水が溢水となり、防護すべき設備が没水するおそれがないよう、要求される地震時及び地震後においても、サブドレンピットに集水された地下水を処置し、溢水伝播を防止する機能を保持する設計とする。</p> <p><u>なお、6号機地下水排水設備は、集水管等の設備について7号機地下水排水設備と共用する設計とする。</u></p>	<p>・表現上の差異 （設備名称の差異）</p> <p>・表現上の差異 （設備名称の差異）</p> <p>・設計進捗による差異 （6号機地下水排水設備については、6号機設計が進捗したことにより、集水管等の設備について7号機地下水排水設備と共用することが確定したため、表現を変更）</p>

青字：島根2号及び柏崎刈羽原子力発電所第7号機(本体)と柏崎刈羽原子力発電所第6号機との差異
 ：変更箇所

本資料のうち枠囲みの内容は、当社の機密事項に属するため、又は他社の機密事項を含む可能性があるため公開できません。

島根原子力発電所 第2号機	柏崎刈羽原子力発電所 第7号機	柏崎刈羽原子力発電所 第6号機	備考																																																
	<p>また、7号機地下水排水設備のうちサブドレンポンプについては、溢水及び地震の影響を考慮した非常用電源設備にて構成し、容量は、想定される地下水の集水量を上回る設計とする。</p> <p>7号機地下水排水設備のうちサブドレンポンプを構成するポンプ及び原動機の基準地震動S_sによる地震力に対する動的及び電氣的機能維持の方針は、V-2-1-9「機能維持の基本方針」に示す。</p> <p>7号機地下水排水設備の概要図を第4-10図に示し、仕様を第4-4表に示す。</p> <p>第4-4表 7号機地下水排水設備の仕様</p> <table border="1" data-bbox="825 951 1466 1306"> <thead> <tr> <th colspan="2">名称</th> <th>サブドレンポンプ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">ポンプ</td> <td>種類</td> <td>渦巻ポンプ</td> </tr> <tr> <td>定格容量 (m³/h/個)</td> <td>45</td> </tr> <tr> <td>定格揚程 (m)</td> <td>44.0</td> </tr> <tr> <td>材料</td> <td>FC200</td> </tr> <tr> <td>個数</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">モータ</td> <td>種類</td> <td>三相誘導電動機</td> </tr> <tr> <td>出力 (kw)</td> <td>15</td> </tr> <tr> <td>個数</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>吐出ライン</td> <td>材料</td> <td>SUS</td> </tr> </tbody> </table>  <p>第4-10図 7号機地下水排水設備の概要図</p>	名称		サブドレンポンプ	ポンプ	種類	渦巻ポンプ	定格容量 (m ³ /h/個)	45	定格揚程 (m)	44.0	材料	FC200	個数	4	モータ	種類	三相誘導電動機	出力 (kw)	15	個数	4	吐出ライン	材料	SUS	<p>また、6号機地下水排水設備のうちサブドレンポンプについては、溢水及び地震の影響を考慮した非常用電源設備にて構成し、容量は、想定される地下水の集水量を上回る設計とする。</p> <p>6号機地下水排水設備のうちサブドレンポンプを構成するポンプ及び原動機の基準地震動S_sによる地震力に対する動的及び電氣的機能維持の方針は、V-2-1-9「機能維持の基本方針」に示す。</p> <p>6号機地下水排水設備の概要及び7号機地下水排水設備との共用の範囲を図4-14に示し、仕様を表4-4に示す。</p> <p>表4-4 6号機地下水排水設備の仕様</p> <table border="1" data-bbox="1495 951 2131 1306"> <thead> <tr> <th colspan="2">名称</th> <th>サブドレンポンプ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">ポンプ</td> <td>種類</td> <td>うず巻形</td> </tr> <tr> <td>定格容量 (m³/h/個)</td> <td>45</td> </tr> <tr> <td>定格揚程 (m)</td> <td>45</td> </tr> <tr> <td>材料</td> <td>FC200</td> </tr> <tr> <td>個数</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">モータ</td> <td>種類</td> <td>三相誘導電動機</td> </tr> <tr> <td>出力 (kw)</td> <td>15</td> </tr> <tr> <td>個数</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>吐出ライン</td> <td>材料</td> <td>SUS316L</td> </tr> </tbody> </table>  <p>図4-14 6号機地下水排水設備の概要図</p>	名称		サブドレンポンプ	ポンプ	種類	うず巻形	定格容量 (m ³ /h/個)	45	定格揚程 (m)	45	材料	FC200	個数	4	モータ	種類	三相誘導電動機	出力 (kw)	15	個数	4	吐出ライン	材料	SUS316L	<ul style="list-style-type: none"> ・表現上の差異 (設備名称の差異) ・表現上の差異 (設備名称の差異) (設工認申請号機の違いによる差異) ・設計進捗による差異 (6号機地下水排水設備については、6号機設計が進捗したことにより、集水管等の設備について7号機地下水排水設備と共用することが確定したため、表現を変更) ・設備設計の差異 ・設計進捗による差異 (6号機地下水排水設備については、6号機設計が進捗したことにより、集水管等の設備について7号機地下水排水設備と共用することが確定したため、表現を変更)
名称		サブドレンポンプ																																																	
ポンプ	種類	渦巻ポンプ																																																	
	定格容量 (m ³ /h/個)	45																																																	
	定格揚程 (m)	44.0																																																	
	材料	FC200																																																	
	個数	4																																																	
モータ	種類	三相誘導電動機																																																	
	出力 (kw)	15																																																	
	個数	4																																																	
吐出ライン	材料	SUS																																																	
名称		サブドレンポンプ																																																	
ポンプ	種類	うず巻形																																																	
	定格容量 (m ³ /h/個)	45																																																	
	定格揚程 (m)	45																																																	
	材料	FC200																																																	
	個数	4																																																	
モータ	種類	三相誘導電動機																																																	
	出力 (kw)	15																																																	
	個数	4																																																	
吐出ライン	材料	SUS316L																																																	

青字：島根2号及び柏崎刈羽原子力発電所第7号機(本体)と柏崎刈羽原子力発電所第6号機との差異
 黄色：変更箇所

本資料のうち枠囲みの内容は、当社の機密事項に属するため、又は他社の機密事項を含む可能性があるため公開できません。

島根原子力発電所 第2号機	柏崎刈羽原子力発電所 第7号機	柏崎刈羽原子力発電所 第6号機	備考

青字：島根2号及び柏崎刈羽原子力発電所第7号機(本体)と柏崎刈羽原子力発電所第6号機との差異
 ■：変更箇所

本資料のうち枠囲みの内容は、当社の機密事項に属するため、又は他社の機密事項を含む可能性があるため公開できません。

島根原子力発電所 第2号機	柏崎刈羽原子力発電所 第7号機	柏崎刈羽原子力発電所 第6号機	備考

青字：島根 2 号及び柏崎刈羽原子力発電所第 7 号機(本体)と柏崎刈羽原子力発電所第 6 号機との差異
 ■：変更箇所

本資料のうち枠囲みの内容は、当社の機密事項に属するため、又は他社の機密事項を含む可能性があるため公開できません。

島根原子力発電所 第2号機	柏崎刈羽原子力発電所 第7号機	柏崎刈羽原子力発電所 第6号機	備考

青字：島根2号及び柏崎刈羽原子力発電所第7号機(本体)と柏崎刈羽原子力発電所第6号機との差異
 ■：変更箇所


本資料のうち枠囲みの内容は、当社の機密事項に属するため、又は他社の機密事項を含む可能性があるため公開できません。

島根原子力発電所 第2号機	柏崎刈羽原子力発電所 第7号機	柏崎刈羽原子力発電所 第6号機	備考

青字：島根2号及び柏崎刈羽原子力発電所第7号機(本体)と柏崎刈羽原子力発電所第6号機との差異
 黄色：変更箇所

本資料のうち枠囲みの内容は、当社の機密事項に属するため、又は他社の機密事項を含む可能性があるため公開できません。

島根原子力発電所 第2号機	柏崎刈羽原子力発電所 第7号機	柏崎刈羽原子力発電所 第6号機	備考
	<p>4.1.8 循環水系隔離システムの設計方針</p> <p>循環水系隔離システムは、「3. 要求機能及び性能目標」の「3.1.3 性能目標」で設定している機能設計上の性能目標を達成するために、以下の設計方針としている。</p> <p>循環水系隔離システムは、タービン建屋内の復水器を設置するエリア内で発生を想定する循環水系配管破断時の溢水に対し、要求される地震時及び地震後においても、循環水系配管破断時の溢水量を低減する機能を維持するため、循環水系配管破断箇所からの溢水を自動検知し、自動隔離する設計とする。</p> <p>循環水系隔離システムの機能設計を以下に示す。</p> <p>循環水系配管破断箇所からの溢水の自動検知及び自動隔離を行うため、循環水系隔離システムを構築する。システムを構成するものとして、漏えい検出器、復水器水室出入口弁及び漏えい検出制御盤を設置する。</p>	<p>4.1.8 循環水系隔離システムの設計方針</p> <p>循環水系隔離システムは、「3. 要求機能及び性能目標」の「3.1.3 性能目標」で設定している機能設計上の性能目標を達成するために、以下の設計方針としている。</p> <p>循環水系隔離システムは、タービン建屋内の復水器を設置するエリア内で発生を想定する循環水系配管破断時の溢水に対し、要求される地震時及び地震後においても、循環水系配管破断時の溢水量を低減する機能を維持するため、循環水系配管破断箇所からの溢水を自動検知し、自動隔離する設計とする。</p> <p>循環水系隔離システムの機能設計を以下に示す。</p> <p>循環水系配管破断箇所からの溢水の自動検知及び自動隔離を行うため、循環水系隔離システムを構築する。システムを構成するものとして、漏えい検出器、復水器水室出入口弁及び漏えい検出制御盤を設置する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 差異なし ・ 差異なし ・ 差異なし

青字：島根2号及び柏崎刈羽原子力発電所第7号機(本体)と柏崎刈羽原子力発電所第6号機との差異
：変更箇所

本資料のうち枠囲みの内容は、当社の機密事項に属するため、又は他社の機密事項を含む可能性があるため公開できません。

島根原子力発電所 第2号機	柏崎刈羽原子力発電所 第7号機	柏崎刈羽原子力発電所 第6号機	備考
	<p>配管破断箇所からの溢水を検知するため、漏えい検出器を設置し、配管破断の発生が想定される区画における水位上昇を検知し、制御盤へ漏えい検知信号を送信する。</p> <p>地震を起因とする循環水系配管破断箇所からの溢水に対しては、漏えい検知信号及び地震加速度大（原子炉スクラム信号）を受け、循環水ポンプの停止及び復水器水室出入口弁を自動閉止させ、タービン建屋内の復水器を設置するエリアにおける溢水を停止する。漏えい検知から配管破断箇所の隔離までの時間は、溢水影響評価で設定している となる設計とする。</p> <p>(1) 自動検知・自動隔離に対する設備の概要</p> <p>a. 漏えい検出器</p> <p>タービン建屋内の復水器を設置するエリアにおける漏えいの自動検知のため、漏えい検出器を配管破損想定箇所近傍の床面に設置する。</p> <p>b. 復水器水室出入口弁</p> <p>漏えいが検知された際に自動閉止するよう復水器水室出入口弁を改造する。</p> <p>c. 漏えい検出制御盤</p> <p>漏えい検出器から漏えい検知信号による警報発信（<u>水位高／水位異常高</u>）及び隔離（自動）を行うため、検知制御・監視盤を設置する。</p> <p>(2) 循環水系隔離システムについて</p> <p>a. 溢水の漏えい検知及び隔離について</p>	<p>配管破断箇所からの溢水を検知するため、漏えい検出器を設置し、配管破断の発生が想定される区画における水位上昇を検知し、制御盤へ漏えい検知信号を送信する。</p> <p>地震を起因とする循環水系配管破断箇所からの溢水に対しては、漏えい検知信号及び地震加速度大（原子炉スクラム信号）を受け、循環水ポンプの停止及び復水器水室出入口弁を自動閉止させ、タービン建屋内の復水器を設置するエリアにおける溢水を停止する。漏えい検知から配管破断箇所の隔離までの時間は、溢水影響評価で設定している となる設計とする。</p> <p>(1) 自動検知・自動隔離に対する設備の概要</p> <p>a. 漏えい検出器</p> <p>タービン建屋内の復水器を設置するエリアにおける漏えいの自動検知のため、漏えい検出器を配管破損想定箇所近傍に設置する。</p> <p>b. 復水器水室出入口弁</p> <p>漏えいが検知された際に、自動閉止するよう復水器水室出入口弁を改造する。</p> <p>c. 漏えい検出制御盤</p> <p>漏えい検出器から漏えい検知信号による警報発信（<u>T/B B2F 復水器室（山側）漏えい大1～3</u>、<u>T/B B2F 復水器室（海側）漏えい大1～3</u>）及び隔離（自動）を行うため、検知制御・監視盤を設置する。</p> <p>(2) 循環水系隔離システムについて</p> <p>a. 溢水の漏えい検知及び隔離について</p> <p>(a) 警報設定値について</p> <p><u>漏えい検知信号は、基準床面から水位 100mm で送信される。漏えい検知信号と地震加速度大に起因する原子炉スクラム信号の AND 回路にて自動隔離が行われる設計とする。</u></p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 差異なし ・ 記載の適正化 (6号機の循環水系隔離システム（漏えい検出器）は、床置きではなく壁掛けであるため、表現を変更) ・ 表現上の差異 (警報名称の差異) ・ 表現上の差異 (先行プラントの記載内容を踏まえて追記)

青字：島根2号及び柏崎刈羽原子力発電所第7号機(本体)と柏崎刈羽原子力発電所第6号機との差異
：変更箇所

本資料のうち枠囲みの内容は、当社の機密事項に属するため、又は他社の機密事項を含む可能性があるため公開できません。

島根原子力発電所 第2号機	柏崎刈羽原子力発電所 第7号機	柏崎刈羽原子力発電所 第6号機	備考
	<p>漏えい検出器については、タービン建屋内の復水器を設置するエリアの溢水量を低減することを目的として、配管破損想定箇所近傍の床面に海側に3台山側に3台を設置し、それぞれの漏えい検出器が2 out of 3の信号にて復水器海側溢水循環水ポンプトリップ水位信号及び復水器山側溢水循環水ポンプトリップ信号を発するものとする。</p> <p>復水器水室出入口弁は、実作動時間を考慮し、トリップ信号発信後[]で閉止するよう既設弁12弁の改造を行う。</p> <p>トリップ信号発信後の隔離時間を第4-5表、漏えい検出器及び復水器水室出入口弁の配置を第4-11図、循環水系隔離システムの概要を第4-12図に示す。</p> <p>b. 設備の仕様及び精度、応答について</p> <p>(a) 漏えい検出器の仕様</p> <ul style="list-style-type: none"> 検出方法：[] 耐圧：[] <p>・要求精度：セットポイントより[]以内</p> <p>(b) 計測設備の精度</p> <p>漏えい検出器から検知制御・監視盤までの精度を[]以内の誤差範囲に収める設計とする。</p> <p>(3) 設備の特徴及び機能維持について</p> <p>各設備は以下のとおり信頼性を確保可能であり、加えて適切な保全計画を策定・実施することにより、長期の機能維持を図る。</p>	<p>(b) 漏えい検出器及び復水器水室出入口弁の設置の考え方</p> <p>漏えい検出器については、タービン建屋内の復水器を設置するエリアの溢水量を低減することを目的として、配管破損想定箇所近傍の海側に3台山側に3台を設置し、それぞれの漏えい検出器が2 out of 3の信号にて循環水ポンプトリップ信号を発するものとする。</p> <p>復水器水室出入口弁は、実作動時間を考慮し、循環水ポンプトリップ信号発信後[]で閉止するよう既設弁12弁の改造を行う。</p> <p>隔離時間の設定を表4-5、漏えい検出器及び復水器水室出入口弁の配置を図4-15、循環水系隔離システムの概要を図4-16に示す。</p> <p>b. 設備の仕様及び精度、応答について</p> <p>(a) 漏えい検出器の仕様</p> <ul style="list-style-type: none"> 検出方法：[] 耐圧：[] 最高使用温度：[] <p>・要求精度：セットポイントより[]以内</p> <p>(b) 計測設備の精度</p> <p>漏えい検出器から検知制御・監視盤までの精度を[]以内の誤差範囲に収める設計とする。</p> <p>(3) 設備の特徴及び機能維持について</p> <p>各設備は以下のとおり信頼性を確保可能であり、加えて適切な保全計画を策定・実施することにより、長期の機能維持を図る。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・表現上の差異 ・記載の適正化 (6号機の循環水系隔離システム(漏えい検出器)は、床置きではなく壁掛けであるため、表現を変更) ・表現上の差異 ・記載の適正化 (先行プラントの記載内容を踏まえて、「最高使用温度」を追記) ・設備設計の差異 ・設備設計の差異 ・差異なし


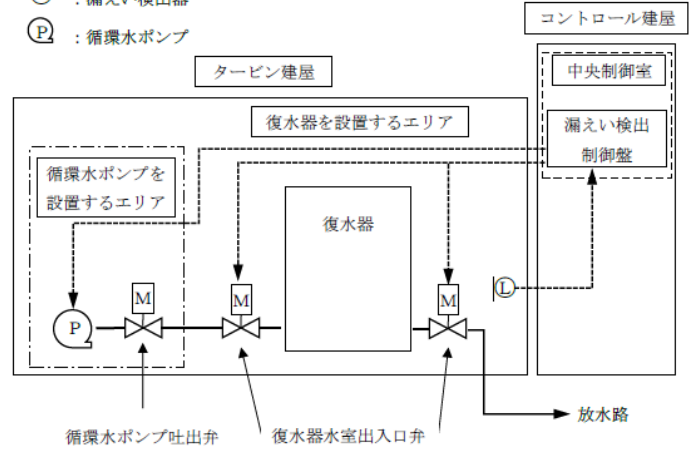
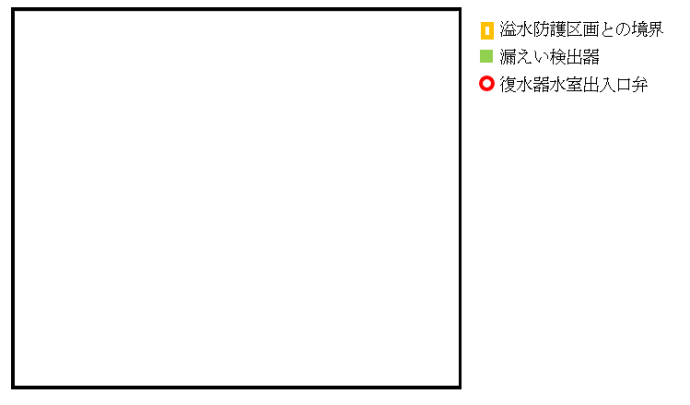
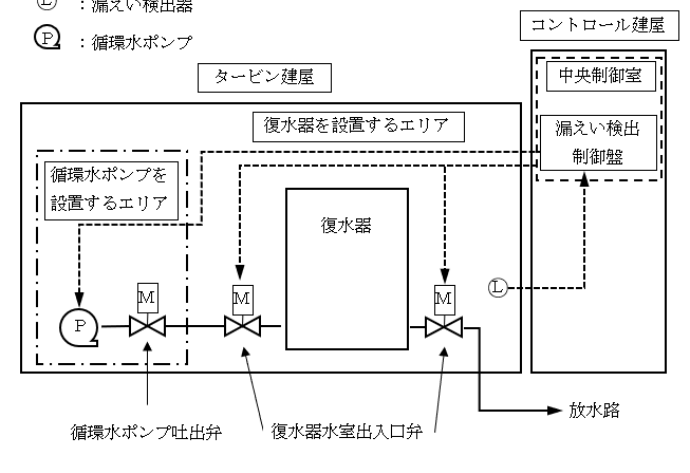
青字：島根2号及び柏崎刈羽原子力発電所第7号機(本体)と柏崎刈羽原子力発電所第6号機との差異
 []：変更箇所

本資料のうち枠囲みの内容は、当社の機密事項に属するため、又は他社の機密事項を含む可能性があるため公開できません。

島根原子力発電所 第2号機	柏崎刈羽原子力発電所 第7号機	柏崎刈羽原子力発電所 第6号機	備考
	<p>a. 漏えい検出器及び検出回路 漏えい検出器 [] は単純構造の静的機器であり、 [] にくい。 [] 盤に断線検知機能*を設け、早期の保守対応が可能な設計とする。 漏えい検出器の構造概要を第4-13図に示す。 注記* : [] []</p> <p>b. 監視制御回路 監視制御機能の主要回路はデジタル設備で構成されており、演算回路の信頼性は高いものとなっている。また、本設備は自己診断機能を有しており、故障を検知した場合は検知監視盤（中央制御室に設置）に警報を発信させるため、早期の保守対応が可能である。</p> <p>c. 出力リレー回路及び復水器水室出入口弁 出力リレー回路は、検出回路や監視制御回路のような状態監視機能は設けてないが、配線設備を含め広く一般的に用いられる機器で構成されており、通常使用において故障頻度は少なく、基本的に設備固有の信頼性は高いものである。 復水器水室出入口弁については、摩擦等の劣化要因を考慮した設計のため故障頻度は少ないと考えられる。また、定期的な動作により設備の健全性を確保する。なお、作動試験の実施については、系統外乱を回避する観点から施設定期検査期間中に実施する。</p>	<p>a. 漏えい検出器及び検出回路 漏えい検出器 [] は単純構造の静的機器であり、 [] にくい。 [] 盤に断線検知機能*を設け、早期の保守対応が可能な設計とする。 漏えい検出器の構造概要を図4-17に示す。 注記* : [] []</p> <p>b. 監視制御回路 監視制御機能の主要回路はデジタル設備で構成されており、演算回路の信頼性は高いものとなっている。また、本設備は自己診断機能を有しており、故障を検知した場合は検知監視盤（中央制御室に設置）に警報を発信させるため、早期の保守対応が可能である。</p> <p>c. 出力リレー回路及び復水器水室出入口弁 出力リレー回路は、検出回路や監視制御回路のような状態監視機能は設けてないが、配線設備を含め広く一般的に用いられる機器で構成されており、通常使用において故障頻度は少なく、基本的に設備固有の信頼性は高いものである。 復水器水室出入口弁については、摩擦等の劣化要因を考慮した設計のため故障頻度は少ないと考えられる。また、定期的な動作により設備の健全性を確保する。なお、作動試験の実施については、系統外乱を回避する観点から施設定期検査期間中に実施する。 <u>復水器水室出入口弁は、閉止時に弁駆動用電源を喪失しても閉止状態を維持する設計とする。</u></p>	<ul style="list-style-type: none"> ・表現上の差異 ・差異なし ・差異なし ・差異なし ・差異なし ・記載の適正化 (先行プラントの記載内容を踏まえて、復水器水室出入口弁が閉止時に弁駆動用電源を喪失しても閉止状態を維持する設計とする旨を追記)

青字：島根2号及び柏崎刈羽原子力発電所第7号機(本体)と柏崎刈羽原子力発電所第6号機との差異
 ：変更箇所

本資料のうち枠囲みの内容は、当社の機密事項に属するため、又は他社の機密事項を含む可能性があるため公開できません。

島根原子力発電所 第2号機	柏崎刈羽原子力発電所 第7号機	柏崎刈羽原子力発電所 第6号機	備考																				
	<p>表 4-5 表 警報発信後の隔離時間の設定</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>起回事象</th> <th>隔離</th> <th>漏えい箇所特定</th> <th>漏えい箇所隔離操作</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地震</td> <td>自動</td> <td>「タービン溢水CWPトリップ水位」警報にて循環水系からの漏えいを判断</td> <td>循環水ポンプ自動停止 復水器水室出入口弁閉止</td> <td>水位異常検知時間 + []</td> </tr> </tbody> </table> <p>注記*1: 弁の閉時間 [] + 時間遅れを考慮した隔離時間 ([]) = []</p> <p>*2: V-1-1-9-3 「溢水評価条件の設定」においては、水位異常高検知時間を0.34分として溢水量を算出</p>  <p>● 復水器水室出入口弁 ★ 漏えい検出器</p> <p>第 4-11 図 漏えい検出器及び復水器水室出入口弁の配置図</p> <p>— : 循環水系配管 Ⓛ : 漏えい検出器 Ⓟ : 循環水ポンプ</p>  <p>第 4-12 図 循環水系隔離システムの概要</p>	起回事象	隔離	漏えい箇所特定	漏えい箇所隔離操作	合計	地震	自動	「タービン溢水CWPトリップ水位」警報にて循環水系からの漏えいを判断	循環水ポンプ自動停止 復水器水室出入口弁閉止	水位異常検知時間 + []	<p>表 4-5 表 隔離時間の設定</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>起回事象</th> <th>隔離</th> <th>漏えい箇所特定</th> <th>漏えい箇所隔離操作</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地震</td> <td>自動</td> <td>「T/B B2F 復水器室 (山側) 漏えい大1~3, T/B B2F 復水器室 (海側) 漏えい大1~3」警報にて循環水系からの漏えいを判断</td> <td>循環水ポンプ自動停止 復水器水室出入口弁閉止</td> <td>[]</td> </tr> </tbody> </table> <p>注記*1: 弁の閉時間 [] + 時間遅れを考慮した隔離時間 [] = []</p> <p>*2: VI-1-1-9-3 「溢水評価条件の設定」においては、水位異常高検知時間を [] 循環水ポンプ自動停止から復水器水室出入口弁閉止時間を [] として溢水量を算出。</p>  <p>■ 溢水防護区画との境界 ■ 漏えい検出器 ● 復水器水室出入口弁</p> <p>図 4-15 漏えい検出器及び復水器水室出入口弁の配置図</p> <p>— : 循環水系配管 Ⓛ : 漏えい検出器 Ⓟ : 循環水ポンプ</p>  <p>図 4-16 循環水系隔離システムの概要</p>	起回事象	隔離	漏えい箇所特定	漏えい箇所隔離操作	合計	地震	自動	「T/B B2F 復水器室 (山側) 漏えい大1~3, T/B B2F 復水器室 (海側) 漏えい大1~3」警報にて循環水系からの漏えいを判断	循環水ポンプ自動停止 復水器水室出入口弁閉止	[]	<p>・ 設備設計の差異</p> <p>・ 表現上の差異</p> <p>・ 表現上の差異</p>
起回事象	隔離	漏えい箇所特定	漏えい箇所隔離操作	合計																			
地震	自動	「タービン溢水CWPトリップ水位」警報にて循環水系からの漏えいを判断	循環水ポンプ自動停止 復水器水室出入口弁閉止	水位異常検知時間 + []																			
起回事象	隔離	漏えい箇所特定	漏えい箇所隔離操作	合計																			
地震	自動	「T/B B2F 復水器室 (山側) 漏えい大1~3, T/B B2F 復水器室 (海側) 漏えい大1~3」警報にて循環水系からの漏えいを判断	循環水ポンプ自動停止 復水器水室出入口弁閉止	[]																			

青字 : 島根 2 号及び柏崎刈羽原子力発電所第 7 号機(本体)と柏崎刈羽原子力発電所第 6 号機との差異
 : 変更箇所

本資料のうち枠囲みの内容は、当社の機密事項に属するため、又は他社の機密事項を含む可能性があるため公開できません。

島根原子力発電所 第2号機	柏崎刈羽原子力発電所 第7号機	柏崎刈羽原子力発電所 第6号機	備考
	 <p data-bbox="822 779 1270 808">第4-13図 漏えい検出器の構造概要</p>	 <p data-bbox="1495 779 1911 808">図4-17 漏えい検出器の構造概要</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・設備設計の差異 ・表現上の差異
	<p data-bbox="822 1283 1469 1354">4.1.9 タービン補機冷却海水系隔離システムの設計方針</p> <p data-bbox="822 1371 1469 1535">タービン補機冷却海水系隔離システムは、「3. 要求機能及び性能目標」の「3.1.3 性能目標」で設定している機能設計上の性能目標を達成するために、以下の設計方針としている。</p> <p data-bbox="822 1556 1469 1856">タービン補機冷却海水系隔離システムは、タービン建屋内のタービン補機冷却水系熱交換器を設置するエリア内で発生を想定するタービン補機冷却海水系配管破断時の溢水に対し、要求される地震時及び地震後においても、タービン補機冷却海水系配管破断時の溢水量を低減する機能を維持するため、タービン補機冷却海水系配管破断箇所からの溢水を自動検知し、自動隔</p>	<p data-bbox="1495 1283 2142 1354">4.1.9 タービン補機冷却海水系隔離システムの設計方針</p> <p data-bbox="1495 1371 2142 1535">タービン補機冷却海水系隔離システムは、「3. 要求機能及び性能目標」の「3.1.3 性能目標」で設定している機能設計上の性能目標を達成するために、以下の設計方針としている。</p> <p data-bbox="1495 1556 2142 1856">タービン補機冷却海水系隔離システムは、タービン建屋内のタービン補機冷却水系熱交換器を設置するエリア内で発生を想定するタービン補機冷却海水系配管破断時の溢水に対し、要求される地震時及び地震後においても、タービン補機冷却海水系配管破断時の溢水量を低減する機能を維持するため、タービン補機冷却海水系配管破断箇所からの溢水を自動検知し、自動隔</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・差異なし ・差異なし

青字：島根2号及び柏崎刈羽原子力発電所第7号機(本体)と柏崎刈羽原子力発電所第6号機との差異
 黄色：変更箇所

本資料のうち枠囲みの内容は、当社の機密事項に属するため、又は他社の機密事項を含む可能性があるため公開できません。

島根原子力発電所 第2号機	柏崎刈羽原子力発電所 第7号機	柏崎刈羽原子力発電所 第6号機	備考
	<p>離する設計とする。</p> <p>タービン補機冷却海水系隔離システムの機能設計を以下に示す。</p> <p>タービン補機冷却海水系配管破断箇所からの溢水の自動検知及び自動隔離を行うため、タービン補機冷却海水系隔離システムを構築する。システムを構成するものとして、漏えい検出器、タービン補機冷却海水ポンプ吐出弁及び漏えい検出制御盤を設置する。</p> <p>配管破断箇所からの溢水を検知するため、漏えい検出器を設置し、配管破断の発生が想定される区画における水位上昇を検知し、制御盤へ漏えい検知信号を送信する。</p> <p>地震を起因とするタービン補機冷却海水系配管破断箇所からの溢水に対しては、漏えい検知信号及び地震加速度大（原子炉スクラム信号）を受け、タービン補機冷却海水ポンプの停止及びタービン補機冷却海水ポンプ吐出弁を自動閉止させ、タービン建屋内のタービン補機冷却水系熱交換器を設置するエリアにおける溢水を停止する。</p> <p>漏えい検知から配管破断箇所の隔離までの時間は、溢水影響評価で設定している となる設計とする。</p> <p>(1) 自動検知・自動隔離に対する設備の概要</p> <p>a. 漏えい検出器</p> <p>タービン建屋内のタービン補機冷却水系熱交換器を設置するエリアにおける漏えいの自動検知のため、漏えい検出器を配管破損想定箇所近傍の床面に設置する。</p> <p>b. タービン補機冷却海水ポンプ吐出弁</p> <p>漏えいが検知された際に自動閉止するようタービン補機冷却海水ポンプ吐出弁を改造する。</p> <p>c. 漏えい検出制御盤</p> <p>漏えい検出器から漏えい検知信号による警報発信</p>	<p>離する設計とする。</p> <p>タービン補機冷却海水系隔離システムの機能設計を以下に示す。</p> <p>タービン補機冷却海水系配管破断箇所からの溢水の自動検知及び自動隔離を行うため、タービン補機冷却海水系隔離システムを構築する。システムを構成するものとして、漏えい検出器、タービン補機冷却海水ポンプ吐出弁及び漏えい検出制御盤を設置する。</p> <p>配管破断箇所からの溢水を検知するため、漏えい検出器を設置し、配管破断の発生が想定される区画における水位上昇を検知し、制御盤へ漏えい検知信号を送信する。</p> <p>地震を起因とするタービン補機冷却海水系配管破断箇所からの溢水に対しては、漏えい検知信号及び地震加速度大（原子炉スクラム信号）を受け、タービン補機冷却海水ポンプの停止及びタービン補機冷却海水ポンプ吐出弁を自動閉止させ、タービン建屋内のタービン補機冷却水系熱交換器を設置するエリアにおける溢水を停止する。</p> <p>漏えい検知から配管破断箇所の隔離までの時間は、溢水影響評価で設定している となる設計とする。</p> <p>(1) 自動検知・自動隔離に対する設備の概要</p> <p>a. 漏えい検出器</p> <p>タービン建屋内のタービン補機冷却水系熱交換器を設置するエリアにおける漏えいの自動検知のため、漏えい検出器を配管破損想定箇所近傍に設置する。</p> <p>b. タービン補機冷却海水ポンプ吐出弁</p> <p>漏えいが検知された際に自動閉止するようタービン補機冷却海水ポンプ吐出弁を改造する。</p> <p>c. 漏えい検出制御盤</p> <p>漏えい検出器から漏えい検知信号による警報発信</p>	<p>・差異なし</p> <p>・設備設計の差異</p> <p>・記載の適正化 (6号機の循環水系隔離システム（漏えい検出器）は、床置きではなく壁掛けであるため、表現を変更)</p>

青字：島根2号及び柏崎刈羽原子力発電所第7号機(本体)と柏崎刈羽原子力発電所第6号機との差異
：変更箇所

本資料のうち枠囲みの内容は、当社の機密事項に属するため、又は他社の機密事項を含む可能性があるため公開できません。

島根原子力発電所 第2号機	柏崎刈羽原子力発電所 第7号機	柏崎刈羽原子力発電所 第6号機	備考
	<p>(<u>水位高/水位異常高</u>) 及び隔離 (自動) を行うため、検知制御・監視盤を設置する。</p> <p>(2) タービン補機冷却海水系隔離システムについて</p> <p>a. 溢水の漏えい検知及び隔離について</p> <p>漏えい検出器については、タービン建屋内のタービン補機冷却水系熱交換器を設置するエリアの溢水量を低減することを目的として、配管破損想定箇所近傍の<u>床面</u>に3台を設置し、<u>それぞれの漏えい検出器が2 out of 3</u>の信号にてタービン補機冷却海水ポンプトリップ信号及びタービン補機冷却海水ポンプ吐出弁閉止信号を発するものとする。</p> <p>タービン補機冷却海水ポンプ吐出弁は、実作動時間を考慮し、トリップ信号発信後約 <input type="text"/> で閉止するよう既設弁の改造を行う。</p> <p><u>トリップ信号発信後の隔離時間を第4-6表</u>、漏えい検出器及びタービン補機冷却海水ポンプ吐出弁の配置を第4-14図、<u>循環水系隔離システムの概要を第4-15図</u>に示す。</p> <p>b. 設備の仕様及び精度、応答について</p> <p>(a) 漏えい検出器の仕様</p> <p>・検出方法：<input type="text"/></p> <p>・耐圧：<input type="text"/></p>	<p>(<u>T/B TCW 熱交換器室漏えい大1~3</u>) 及び隔離 (自動) を行うため、検知制御・監視盤を設置する。</p> <p>2) タービン補機冷却海水系隔離システムについて</p> <p>a. 溢水の漏えい検知及び隔離について</p> <p>(a) <u>警報設定値について</u></p> <p><u>漏えい検知信号は基準床面から水位100mmとする。</u> <u>漏えい検知信号と地震加速度大に起因する原子炉スクラム信号のAND回路にて自動隔離が行われる設計とする。</u></p> <p>(b) <u>漏えい検出器及びタービン補機冷却海水ポンプ吐出弁の設置の考え方</u></p> <p>漏えい検出器については、タービン建屋内のタービン補機冷却水系熱交換器を設置するエリアの溢水量を低減することを目的として、配管破損想定箇所近傍に3台を設置し、2 out of 3の信号にてタービン補機冷却海水ポンプトリップ信号を発するものとする。</p> <p>タービン補機冷却海水ポンプ吐出弁は、実作動時間を考慮し、<u>タービン補機冷却海水ポンプトリップ信号発信後 <input type="text"/> で閉止するよう既設弁3弁</u>の改造を行う。</p> <p>隔離時間の設定を表4-6、漏えい検出器及びタービン補機冷却海水ポンプ吐出弁の配置を図4-18、<u>タービン補機冷却海水系隔離システムの概要を図4-19</u>に示す。</p> <p>b. 設備の仕様及び精度、応答について</p> <p>(a) 漏えい検出器の仕様</p> <p>・検出方法：<input type="text"/></p> <p>・耐圧：<input type="text"/></p> <p>・<u>最高使用温度</u> <input type="text"/></p>	<ul style="list-style-type: none"> ・表現上の差異 (警報名称の差異) ・表現上の差異 (先行プラントの記載内容を踏まえて追記) ・表現上の差異 (記載の適正化 (6号機の循環水系隔離システム (漏えい検出器) は、床置きではなく壁掛けであるため、表現を変更)) ・設備設計の差異 ・設備設計の差異 ・表現上の差異 ・記載の適正化

青字：島根2号及び柏崎刈羽原子力発電所第7号機(本体)と柏崎刈羽原子力発電所第6号機との差異
：変更箇所

本資料のうち枠囲みの内容は、当社の機密事項に属するため、又は他社の機密事項を含む可能性があるため公開できません。

島根原子力発電所 第2号機	柏崎刈羽原子力発電所 第7号機	柏崎刈羽原子力発電所 第6号機	備考
	<p>・要求精度：セットポイントより [] 以内</p> <p>(b) 計測設備の精度 漏えい検出器から検知制御・監視盤までの精度を [] 以内の誤差範囲に収める設計とする。</p> <p>(1) 設備の特徴及び機能維持について 各設備は以下のとおり信頼性を確保可能であり、加えて適切な保全計画を策定・実施することにより、長期の機能維持を図る。</p> <p>a. 漏えい検出器及び検出回路 漏えい検出器 [] は単純構造の静的機器であり、故障は起こりにくい。 []</p> <p>[]</p> <p>[]</p> <p>漏えい検出器の構造概要を第4-16図に示す。</p> <p>注記* : []</p> <p>[]</p> <p>b. 監視制御回路 監視制御機能の主要回路はデジタル設備で構成されており、演算回路の信頼性は高いものとなっている。</p> <p>また、本設備は自己診断機能を有しており、故障を検知した場合は検知監視盤（中央制御室に設置）に警報を発信させるため、早期の保守対応が可能である。</p> <p>c. 出力リレー回路及びタービン補機冷却海水ポンプ吐出弁</p>	<p>・要求精度：セットポイントより [] 以内</p> <p>(b) 計測設備の精度 漏えい検出器から検知制御・監視盤までの精度を [] 以内の誤差範囲に収める設計とする。</p> <p>(3) 設備の特徴及び機能維持について 各設備は以下のとおり信頼性を確保可能であり、加えて適切な保全計画を策定・実施することにより、長期の機能維持を図る。</p> <p>a. 漏えい検出器及び検出回路 漏えい検出器 [] は単純構造の静的機器であり、故障は起こりにくい。 []</p> <p>[]</p> <p>[]</p> <p>漏えい検出器の構造概要を図4-20に示す。</p> <p>注記* : []</p> <p>[]</p> <p>b. 監視制御回路 監視制御機能の主要回路はデジタル設備で構成されており、演算回路の信頼性は高いものとなっている。</p> <p>また、本設備は自己診断機能を有しており、故障を検知した場合は検知監視盤（中央制御室に設置）に警報を発信させるため、早期の保守対応が可能である。</p> <p>c. 出力リレー回路及びタービン補機冷却海水ポンプ吐出弁</p>	<p>(先行プラントの記載内容を踏まえて、「最高使用温度」を追記)</p> <p>・設備設計の差異</p> <p>・設備設計の差異</p> <p>・差異なし</p> <p>・表現上の差異</p> <p>・差異なし</p> <p>・差異なし</p> <p>・差異なし</p>


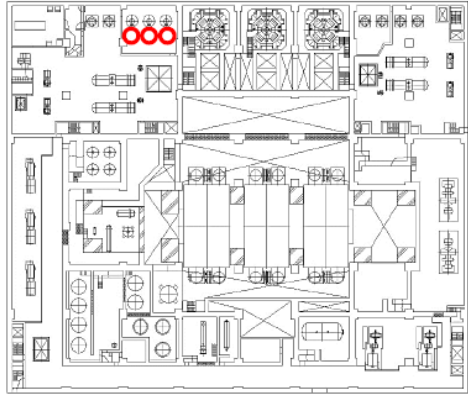
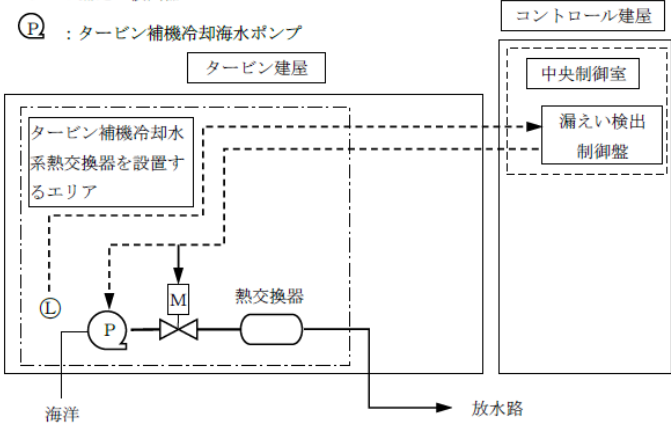

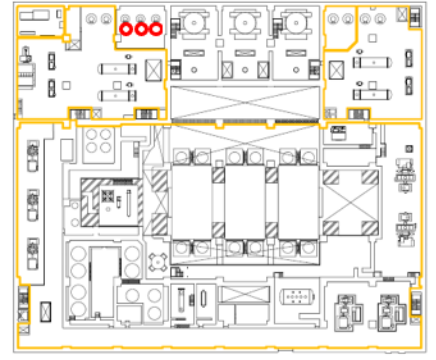
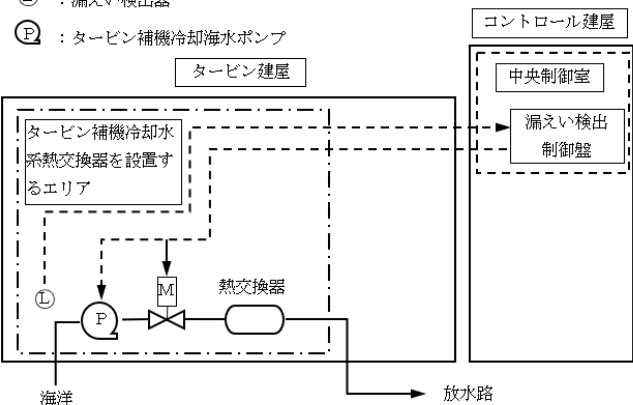
青字：島根2号及び柏崎刈羽原子力発電所第7号機(本体)と柏崎刈羽原子力発電所第6号機との差異
 ：変更箇所

本資料のうち枠囲みの内容は、当社の機密事項に属するため、又は他社の機密事項を含む可能性があるため公開できません。

島根原子力発電所 第2号機	柏崎刈羽原子力発電所 第7号機	柏崎刈羽原子力発電所 第6号機	備考																								
	<p>出力リレー回路は、検出回路や監視制御回路のような状態監視機能は設けてないが、配線設備を含め広く一般的に用いられる機器で構成されており、通常使用において故障頻度は少なく、基本的に設備固有の信頼性は高いものである。</p> <p>タービン補機冷却海水ポンプ吐出弁については、摩擦等の劣化要因を考慮した設計のため故障頻度は少ないと考えられる。定期的な作動により設備の健全性を確保する。</p> <p>なお、作動試験の実施については、系統外乱を回避する観点から施設定期検査期間中に実施する。</p> <p><u>第4-6表 警報発信後の隔離時間の設定</u></p> <table border="1" data-bbox="825 1283 1433 1472"> <thead> <tr> <th>起回事象</th> <th>隔離</th> <th>漏えい箇所特定</th> <th>漏えい箇所隔離操作</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">地震</td> <td rowspan="2">自動</td> <td rowspan="2">「タービン熱交換器エリア溢水T S Wトリップ水位」警報にてタービン補機冷却水系からの漏えいを判断</td> <td>タービン補機冷却水ポンプ自動停止</td> <td rowspan="2">水位異常検知時間 []</td> </tr> <tr> <td>タービン補機冷却海水ポンプ吐出弁閉止</td> <td>[]</td> </tr> </tbody> </table> <p>注記*1：弁の閉時間 [] *2：V-1-1-9-3 「溢水評価条件の設定」においては、水位異常高検知時間を0.05分として溢水量を算出</p>	起回事象	隔離	漏えい箇所特定	漏えい箇所隔離操作	合計	地震	自動	「タービン熱交換器エリア溢水T S Wトリップ水位」警報にてタービン補機冷却水系からの漏えいを判断	タービン補機冷却水ポンプ自動停止	水位異常検知時間 []	タービン補機冷却海水ポンプ吐出弁閉止	[]	<p>出力リレー回路は、検出回路や監視制御回路のような状態監視機能は設けてないが、配線設備を含め広く一般的に用いられる機器で構成されており、通常使用において故障頻度は少なく、基本的に設備固有の信頼性は高いものである。</p> <p>タービン補機冷却海水ポンプ吐出弁については、摩擦等の劣化要因を考慮した設計のため故障頻度は少ないと考えられる。定期的な作動により設備の健全性を確保する。</p> <p>なお、作動試験の実施については、系統外乱を回避する観点から施設定期検査期間中に実施する。</p> <p><u>タービン補機冷却海水ポンプ吐出弁は、閉止時に弁駆動用電源を喪失しても閉止状態を維持する設計とする。</u></p> <p><u>表4-6 隔離時間の設定</u></p> <table border="1" data-bbox="1498 1299 2107 1480"> <thead> <tr> <th>起回事象</th> <th>隔離</th> <th>漏えい箇所特定</th> <th>漏えい箇所隔離操作</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">地震</td> <td rowspan="2">自動</td> <td rowspan="2">「T/B TCW熱交換器室漏えい大1~3」警報にてタービン補機冷却水系からの漏えいを判断</td> <td>タービン補機冷却海水ポンプ自動停止</td> <td rowspan="2">[] *2</td> </tr> <tr> <td>タービン補機冷却海水ポンプ吐出弁閉止</td> <td>[]</td> </tr> </tbody> </table> <p>注記*1：弁の閉時間 [] *2：V-1-1-9-3 「溢水評価条件の設定」においては、浸水水位が漏えい検知レベルを超えるまでの時間を []、タービン補機冷却海水ポンプ自動停止からタービン補機冷却海水ポンプ吐出弁閉止による破断箇所隔離時間を []として溢水量を算出。</p>	起回事象	隔離	漏えい箇所特定	漏えい箇所隔離操作	合計	地震	自動	「T/B TCW熱交換器室漏えい大1~3」警報にてタービン補機冷却水系からの漏えいを判断	タービン補機冷却海水ポンプ自動停止	[] *2	タービン補機冷却海水ポンプ吐出弁閉止	[]	<p>・差異なし</p> <p>・記載の適正化 (先行プラントの記載内容を踏まえて、タービン補機冷却海水ポンプ吐出弁が閉止時に弁駆動用電源を喪失しても閉止状態を維持する設計とする旨を追記)</p> <p>・設備設計の差異</p>
起回事象	隔離	漏えい箇所特定	漏えい箇所隔離操作	合計																							
地震	自動	「タービン熱交換器エリア溢水T S Wトリップ水位」警報にてタービン補機冷却水系からの漏えいを判断	タービン補機冷却水ポンプ自動停止	水位異常検知時間 []																							
			タービン補機冷却海水ポンプ吐出弁閉止		[]																						
起回事象	隔離	漏えい箇所特定	漏えい箇所隔離操作	合計																							
地震	自動	「T/B TCW熱交換器室漏えい大1~3」警報にてタービン補機冷却水系からの漏えいを判断	タービン補機冷却海水ポンプ自動停止	[] *2																							
			タービン補機冷却海水ポンプ吐出弁閉止		[]																						

青字：島根2号及び柏崎刈羽原子力発電所第7号機(本体)と柏崎刈羽原子力発電所第6号機との差異
 ：変更箇所

本資料のうち枠囲みの内容は、当社の機密事項に属するため、又は他社の機密事項を含む可能性があるため公開できません。

島根原子力発電所 第2号機	柏崎刈羽原子力発電所 第7号機	柏崎刈羽原子力発電所 第6号機	備考
	<p>タービン補機冷却 海水ポンプ吐出弁 ★ 漏えい検出器</p>  <p>タービン建屋 T.M.S.L. -5100</p>  <p>タービン建屋 T.M.S.L.4900</p> <p>第4-14図 漏えい検出器及びタービン補機冷却海水ポンプ吐出弁の配置図</p> <p>— : タービン補機冷却海水系配管 Ⓛ : 漏えい検出器 Ⓟ : タービン補機冷却海水ポンプ</p>  <p>第4-15図 タービン補機冷却海水系隔離システムの概要</p>	<p>溢水防護区画との境界 漏えい検出器</p>  <p>タービン建屋 T.M.S.L. -5100mm</p>  <p>タービン建屋 T.M.S.L.4900mm</p> <p>図4-18 漏えい検出器及びタービン補機冷却海水ポンプ吐出弁の配置図</p> <p>— : タービン補機冷却海水系配管 Ⓛ : 漏えい検出器 Ⓟ : タービン補機冷却海水ポンプ</p>  <p>図4-19 タービン補機冷却海水系隔離システムの概要</p>	<p>・表現上の差異</p> <p>・表現上の差異</p>

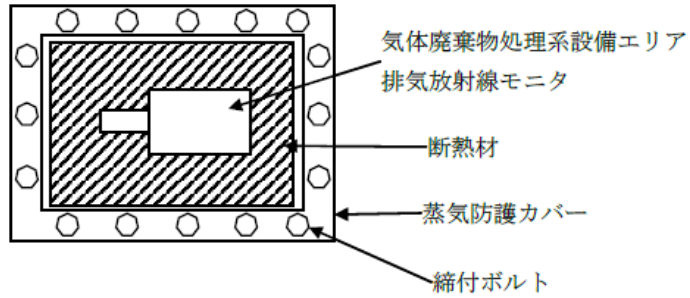
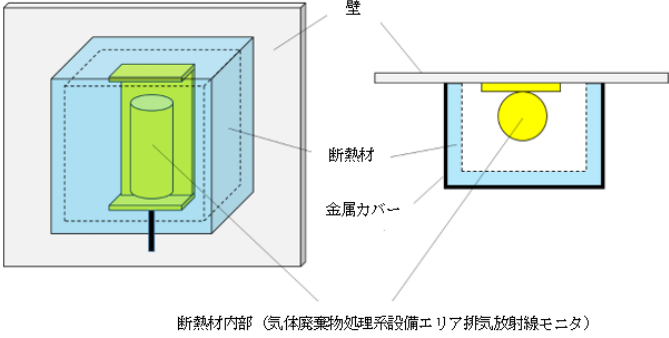
青字 : 島根2号及び柏崎刈羽原子力発電所第7号機(本体)と柏崎刈羽原子力発電所第6号機との差異
 : 変更箇所

本資料のうち枠囲みの内容は、当社の機密事項に属するため、又は他社の機密事項を含む可能性があるため公開できません。

島根原子力発電所 第2号機	柏崎刈羽原子力発電所 第7号機	柏崎刈羽原子力発電所 第6号機	備考
	 <p>第4-16図 漏えい検出器の概要図</p>	 <p>図4-20 漏えい検出器の概要図</p>	<ul style="list-style-type: none"> 設備設計の差異
	<p>4.2 蒸気影響を緩和する設備</p> <p>4.2.1 蒸気防護カバーの設計方針</p> <p>蒸気防護カバーは、「3. 要求機能及び性能目標」の「3.2.3 性能目標」で設定している機能設計上の性能目標を達成するために、以下の設計方針としている。</p> <p><u>蒸気防護カバーは、タービン建屋で発生を想定する配管破断時の漏えい蒸気に対し、蒸気による環境条件を緩和するため、「(1) 蒸気防護カバーの蒸気暴露試験」により気体廃棄物処理系設備エリア排気放射線モニタが要求される機能を損なうおそれのない環境温度以下となり、止水性を維持できることを確認したものを設置する。</u></p> <p>蒸気防護カバーの設計方針としては溢水防護対象設備を覆うように防護カバー（断熱材）を設置することで、被水に対する影響の防止及び蒸気に対する影響を緩和する設計とする。</p>	<p>4.2 蒸気影響を緩和する設備</p> <p>4.2.1 蒸気防護カバーの設計方針</p> <p>蒸気防護カバーは、「3. 要求機能及び性能目標」の「3.2.3 性能目標」で設定している機能設計上の性能目標を達成するために、以下の設計方針としている。</p> <p>タービン建屋で発生を想定する配管破断時の漏えい蒸気に対し、<u>気体廃棄物処理系設備エリア排気放射線モニタの使用可能温度</u> <u>を超えるおそれがある。このため、蒸気防護カバーにより、環境温度の影響を緩和するよう、「(1) 蒸気防護カバーの性能試験」により気体廃棄物処理系設備エリア排気放射線モニタが要求される機能を損なうおそれのない環境温度以下となることを確認した設備を設置する。</u></p> <p>蒸気防護カバーの設計方針としては、溢水防護対象設備を覆うように防護カバーを設置することで、<u>環境温度に対する影響を緩和及び被水に対する影響の防止</u>をする設計とする。</p> <p><u>蒸気防護カバーは、壁面等に断熱材を取付けた金属製のカバーを設置し、壁と密着させる構造とすること</u></p>	<ul style="list-style-type: none"> 差異なし 設備設計の差異 (同一設計の先行プラントを踏襲した記載に変更) 設備設計の差異 (同一設計の先行プラントを踏襲した記載に変更) 設備設計の差異 (同一設計の先行プラントを踏襲した記載に変更)

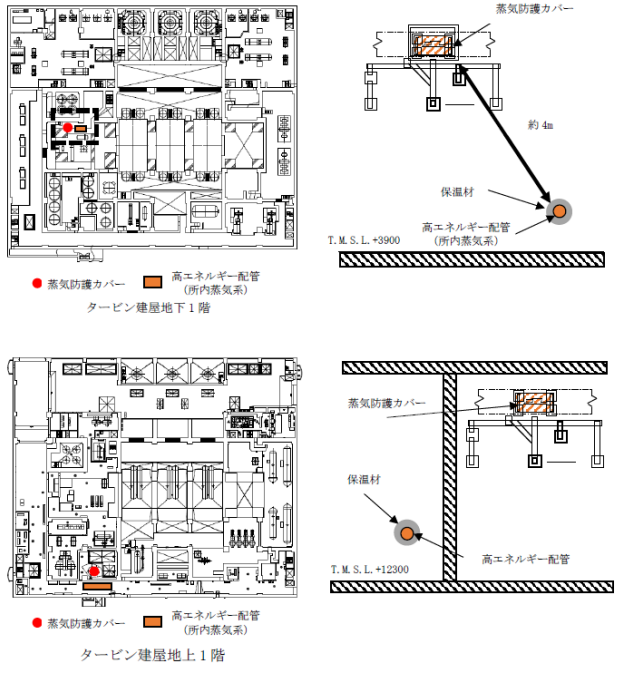
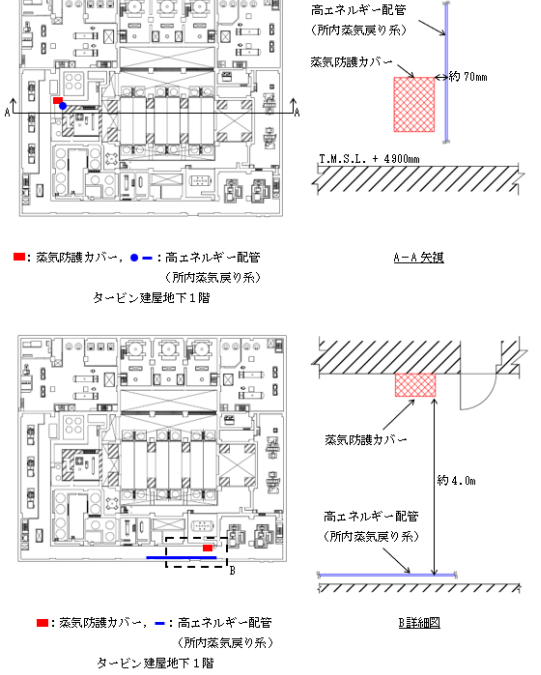
青字：島根2号及び柏崎刈羽原子力発電所第7号機(本体)と柏崎刈羽原子力発電所第6号機との差異
：変更箇所

本資料のうち枠囲みの内容は、当社の機密事項に属するため、又は他社の機密事項を含む可能性があるため公開できません。

島根原子力発電所 第2号機	柏崎刈羽原子力発電所 第7号機	柏崎刈羽原子力発電所 第6号機	備考						
	<p>蒸気防護カバーの概要図を第4-17図、設置する区画を第4-7表に示す。</p> <p>なお、蒸気防護カバーの周辺に存在する高エネルギー配管は最も近傍なもので約4mの離隔を有し、高エネルギー配管と蒸気防護カバーの間には保温材等の障害物となる物も存在することから、蒸気防護カバーに対して当該配管の破損に伴う直接的な蒸気の噴流による有意な圧力は発生しない。蒸気防護カバーと高エネルギー配管の配置を第4-18図に示す。</p>  <p>第4-17図 蒸気防護カバーの概要図</p> <p>第4-7表 蒸気防護カバーを設置する区画</p> <table border="1" data-bbox="923 1283 1371 1365"> <thead> <tr> <th>建屋</th> <th>区画</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>タービン建屋</td> <td>T-1F-3</td> </tr> <tr> <td></td> <td>T-B1-3</td> </tr> </tbody> </table>	建屋	区画	タービン建屋	T-1F-3		T-B1-3	<p>で、被水に対して止水性を確保した構造としている。蒸気防護カバーの概要図を図4-21に示す。</p> <p>なお、蒸気防護カバーの周辺に存在する高エネルギー配管は、最も近傍なもので約70mmの位置に存在するが、当該配管破損時のジェット荷重が蒸気防護カバー外板に加わった場合でも、蒸気防護カバーに影響を与えないことについてJSME S ND1-2002(配管破損防護設計規格)に基づく応力評価で確認している。蒸気防護カバーと高エネルギー配管の配置を図4-22に示す。</p>  <p>図4-21 蒸気防護カバーの概要図</p>	<p>・設備設計の差異 (同一設計の先行プラントを踏襲した記載に変更)</p> <p>・表現上の差異 (同一設計の先行プラントを踏襲した記載に変更)</p>
建屋	区画								
タービン建屋	T-1F-3								
	T-B1-3								

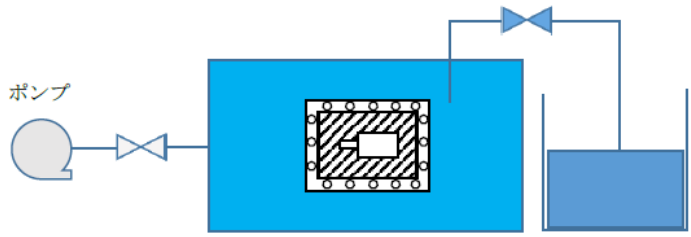
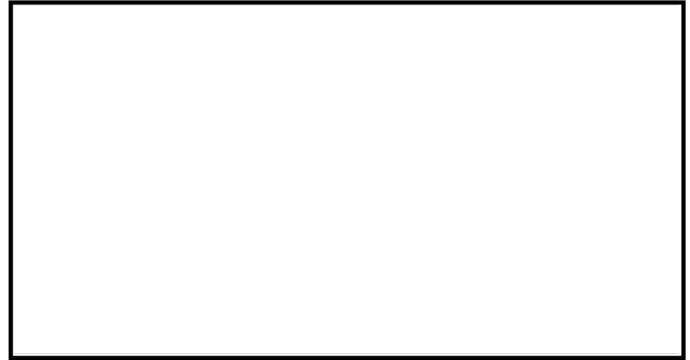
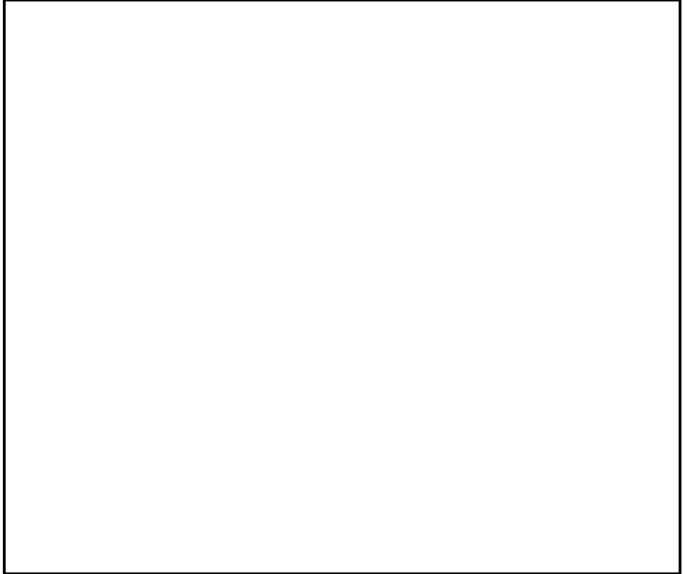
青字：島根2号及び柏崎刈羽原子力発電所第7号機(本体)と柏崎刈羽原子力発電所第6号機との差異
 ：変更箇所


本資料のうち枠囲みの内容は、当社の機密事項に属するため、又は他社の機密事項を含む可能性があるため公開できません。

島根原子力発電所 第2号機	柏崎刈羽原子力発電所 第7号機	柏崎刈羽原子力発電所 第6号機	備考
	 <p>第4-18図 蒸気防護カバーと高エネルギー配管の配置</p> <p>(1) 蒸気防護カバーの防水試験</p> <p>a. 試験条件</p> <p>防水試験は、実機で使用する形状、寸法及び施工方法を模擬した蒸気防護カバーを用いて実施し、被水を想定した場合に蒸気防護カバー内に漏えいがないことを確認する。</p> <p>第4-19図に蒸気防護カバーの試験概要図を示す。</p>	 <p>図4-22 蒸気防護カバーと高エネルギー配管の配置</p> <p>(1) 蒸気防護カバーの性能試験</p> <p>a. 試験条件</p> <p>性能試験は、実機で使用する形状、寸法及び施工方法を模擬した蒸気防護カバーと検出器を用いた試験体にて実施する。試験体を試験炉内（乾燥炉）に設置して加熱し、断熱材外部及び断熱材内部の温度推移を測定し、蒸気が建屋内（<input type="text"/>下）に流出する際に考えられる温度（<input type="text"/>以上となった時点をも<input type="text"/>時間として、試験体を<input type="text"/>時間<input type="text"/>以上の温度で加熱する。<input type="text"/>時間経過後は試験炉の温度を<input type="text"/>に設定し、断熱材の内部温度がピークに達した後、<input type="text"/>時間で試験終了とする。温度測定点は、試験炉内温度5点、試験体内部温度4点、検出器表面温度1点の温度計測を実施する。図4-23に試験条件を、図4-24に温度測定点の概要図を示す。</p>	<p>・表現上の差異 (蒸気防護カバーの設置場所の違いによる配置の差異)</p> <p>・設備設計の差異 (同一設計の先行プラントを踏襲した記載に変更)</p>

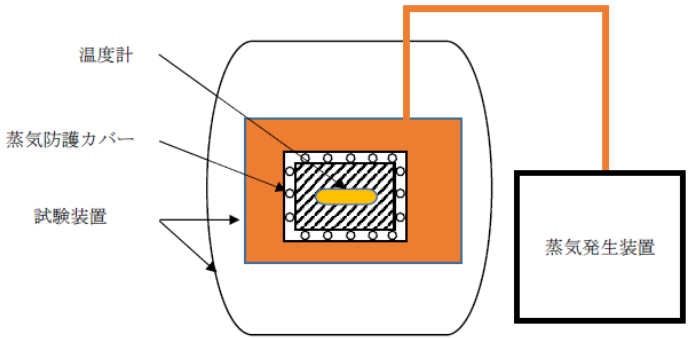
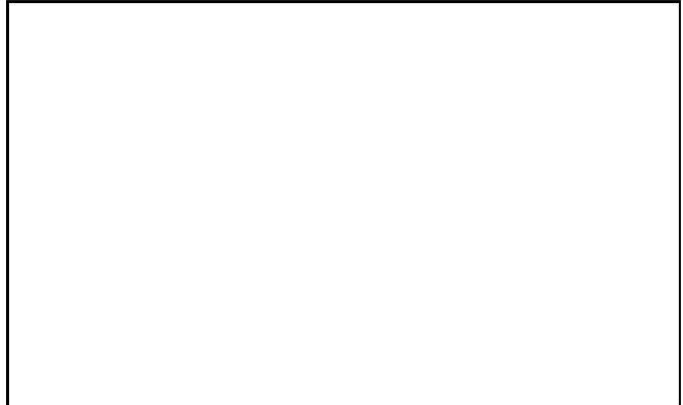
青字：島根2号及び柏崎刈羽原子力発電所第7号機(本体)と柏崎刈羽原子力発電所第6号機との差異
 ：変更箇所


本資料のうち枠囲みの内容は、当社の機密事項に属するため、又は他社の機密事項を含む可能性があるため公開できません。

島根原子力発電所 第2号機	柏崎刈羽原子力発電所 第7号機	柏崎刈羽原子力発電所 第6号機	備考
	 <p>第4-19図 蒸気防護カバー試験概要図</p> <p>b. 試験結果 蒸気防護カバー内への漏えいがないことを確認したことから、被水への影響はない。</p> <p>(2) 蒸気防護カバーの蒸気暴露試験</p> <p>a. 試験条件 蒸気暴露試験は、実機で使用する形状、寸法及び施工方法を模擬した蒸気防護カバーと検出器を用いて実施し、配管破断時の漏えい蒸気を想定した蒸気を作用させた場合に、蒸気防護カバー内部の温度が、気体廃棄物処理系設備エリア排気放射線モニタが要求される機能を損なうおそれのない温度（60度）を3時間保持できることを確認する。</p>	 <p>図4-23 試験条件</p>  <p>図4-24 温度測定点の概要図</p> <p>b. 試験結果 試験炉内温度を図4-25に、試験体内部温度及び検出器表面温度を図4-26に示す。</p>	<p>・設備設計の差異 (同一設計の先行プラントを踏襲した記載に変更)</p> <p>・設備設計の差異 (同一設計の先行プラントを踏襲した記載に変更)</p> <p>・表現上の差異 (同一設計の先行プラントを踏襲した記載に変更)</p> <p>・設備設計の差異 (同一設計の先行プラントを踏襲した記載に変更)</p>

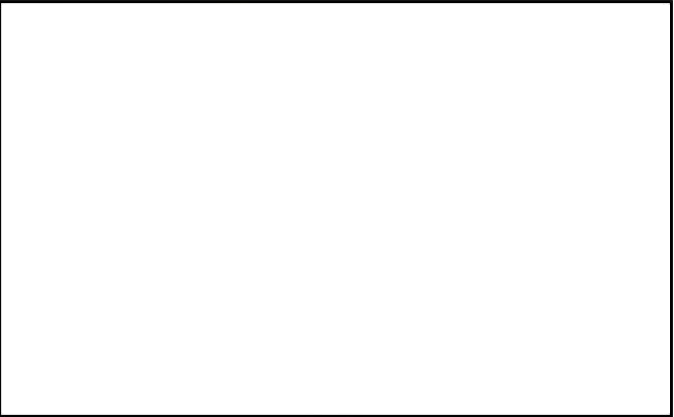
青字：島根2号及び柏崎刈羽原子力発電所第7号機(本体)と柏崎刈羽原子力発電所第6号機との差異
：変更箇所

本資料のうち枠囲みの内容は、当社の機密事項に属するため、又は他社の機密事項を含む可能性があるため公開できません。

島根原子力発電所 第2号機	柏崎刈羽原子力発電所 第7号機	柏崎刈羽原子力発電所 第6号機	備考
	<p>試験時間は、破断を想定する系統温度 164 度を 3 時間と設定し、漏えい量の計測結果を踏まえ防護すべき設備への影響を確認する。</p> <p>第 4-20 図に蒸気暴露試験概要図を示す。</p>  <p>第 4-20 図 蒸気暴露試験概要図</p> <p>b. 試験結果</p> <p>蒸気防護カバー内部の温度は気体廃棄物処理系設備エリア排気放射線モニタが要求される機能を損なうおそれのない温度 (60 度) 以下となることから、蒸気防護カバーで囲われる気体廃棄物処理系設備エリア排気放射線モニタに対する蒸気への影響はない。</p>	<p>試験体内部温度及び検出器表面温度の内部温度ピークは、気体廃棄物処理系設備エリア排気放射線モニタの使用可能温度 <input type="text"/> 以下となることから、蒸気防護カバーで囲われる気体廃棄物処理系設備エリア排気放射線モニタは環境温度により機能を損なう恐れはない。</p>  <p>図 4-25 試験炉内温度</p>	<ul style="list-style-type: none"> 設備設計の差異 (同一設計の先行プラントを踏襲した記載に変更) 設備設計の差異 (同一設計の先行プラントを踏襲した記載に変更) 設備設計の差異 (同一設計の先行プラントを踏襲した記載に変更) 設備設計の差異 (同一設計の先行プラントを踏襲した記載に変更)

青字：島根 2 号及び柏崎刈羽原子力発電所第 7 号機(本体)と柏崎刈羽原子力発電所第 6 号機との差異
：変更箇所


本資料のうち枠囲みの内容は、当社の機密事項に属するため、又は他社の機密事項を含む可能性があるため公開できません。

島根原子力発電所 第2号機	柏崎刈羽原子力発電所 第7号機	柏崎刈羽原子力発電所 第6号機	備考
		 <p data-bbox="1495 688 2044 720">図4-26 試験体内部温度及び検出器表面温度</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・設備設計の差異 (同一設計の先行プラントを踏襲した記載に変更)
	<p data-bbox="825 741 1130 772">4.3 排水を期待する設備</p> <p data-bbox="825 783 1234 814">4.3.1 床ドレンラインの設計方針</p> <p data-bbox="825 825 1469 951">床ドレンラインは、「3. 要求機能及び性能目標」の「3.2.3 性能目標」で設定している機能設計上の性能目標を達成するために、以下の設計方針としている。</p> <p data-bbox="825 1014 1469 1224">床ドレンラインは溢水影響を評価するために想定する機器の破損等により生じる溢水及び発電所内で生じる異常事態（火災を含む。）の拡大防止のために設置される系統からの放水による溢水が定められた区画へ排水される設計とする。</p> <p data-bbox="825 1245 1469 1276">床ドレンラインに期待する区画を第4-8表に示す。</p>	<p data-bbox="1498 741 1804 772">4.3 排水を期待する設備</p> <p data-bbox="1498 783 1908 814">4.3.1 床ドレンラインの設計方針</p> <p data-bbox="1498 825 2142 993">床ドレンラインは、「3. 要求機能及び性能目標」の「3.2.3 性能目標」で設定している機能設計上の性能目標を達成するために、以下の設計方針としている。</p> <p data-bbox="1498 1014 2142 1224">床ドレンラインは溢水影響を評価するために想定する機器の破損等により生じる溢水及び発電所内で生じる異常事態（火災を含む。）の拡大防止のために設置される系統からの放水による溢水が定められた区画へ排水される設計とする。</p> <p data-bbox="1498 1245 2142 1276">床ドレンラインに期待する区画を表4-8に示す。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・差異なし ・表現上の差異

青字：島根2号及び柏崎刈羽原子力発電所第7号機(本体)と柏崎刈羽原子力発電所第6号機との差異
 ：変更箇所

本資料のうち枠囲みの内容は、当社の機密事項に属するため、又は他社の機密事項を含む可能性があるため公開できません。

島根原子力発電所 第2号機	柏崎刈羽原子力発電所 第7号機	柏崎刈羽原子力発電所 第6号機	備考																																																														
	<p data-bbox="825 285 1338 317"><u>第4-8表 床ドレンラインに期待する区画</u></p> <table border="1" data-bbox="825 348 1469 1549"> <thead> <tr> <th>建屋</th> <th>区画</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td rowspan="18">原子炉建屋</td><td>R-4F-2A</td></tr> <tr><td>R-4F-2B</td></tr> <tr><td>R-M4F-4A</td></tr> <tr><td>R-M4F-4C</td></tr> <tr><td>R-M4F-5B</td></tr> <tr><td>R-3F-1A</td></tr> <tr><td>R-3F-2</td></tr> <tr><td>R-3F-3</td></tr> <tr><td>R-3F-5</td></tr> <tr><td>R-2F-2 共2</td></tr> <tr><td>R-2F-6</td></tr> <tr><td>R-2F-7</td></tr> <tr><td>R-2F-8</td></tr> <tr><td>R-2F-9 下</td></tr> <tr><td>R-2F-10 下</td></tr> <tr><td>R-1F-2 共</td></tr> <tr><td>R-1F-4</td></tr> <tr><td rowspan="6">コントロール建屋</td><td>C-1F-1</td></tr> <tr><td>C-1F-4B</td></tr> <tr><td>C-B1-1</td></tr> <tr><td>C-B1-6</td></tr> <tr><td>C-MB2-2①</td></tr> <tr><td>C-MB2-2②</td></tr> </tbody> </table>	建屋	区画	原子炉建屋	R-4F-2A	R-4F-2B	R-M4F-4A	R-M4F-4C	R-M4F-5B	R-3F-1A	R-3F-2	R-3F-3	R-3F-5	R-2F-2 共2	R-2F-6	R-2F-7	R-2F-8	R-2F-9 下	R-2F-10 下	R-1F-2 共	R-1F-4	コントロール建屋	C-1F-1	C-1F-4B	C-B1-1	C-B1-6	C-MB2-2①	C-MB2-2②	<p data-bbox="1498 285 2071 317"><u>表4-8 床ドレンラインに期待する区画 (1/2)</u></p> <table border="1" data-bbox="1498 338 2131 1199"> <thead> <tr> <th>建屋</th> <th>区画</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td rowspan="18">原子炉建屋</td><td>R-4F-2</td></tr> <tr><td>R-4F-3C</td></tr> <tr><td>R-M4F-1</td></tr> <tr><td>R-M4F-4A</td></tr> <tr><td>R-M4F-4C</td></tr> <tr><td>R-M4F-5B</td></tr> <tr><td>R-3F-1A</td></tr> <tr><td>R-3F-2</td></tr> <tr><td>R-3F-3</td></tr> <tr><td>R-3F-5</td></tr> <tr><td>R-3F-6</td></tr> <tr><td>R-2F-6</td></tr> <tr><td>R-2F-9 下</td></tr> <tr><td>R-2F-10 下</td></tr> <tr><td>R-2F-2 共3</td></tr> <tr><td>R-1F-2 共</td></tr> <tr><td>R-B1-10</td></tr> <tr><td>R-B1-11</td></tr> </tbody> </table> <p data-bbox="1498 1230 2071 1262"><u>表4-8 床ドレンラインに期待する区画 (2/2)</u></p> <table border="1" data-bbox="1498 1283 2131 1818"> <thead> <tr> <th>建屋</th> <th>区画</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td rowspan="12">コントロール建屋</td><td>C-1F-1</td></tr> <tr><td>C-1F-4B</td></tr> <tr><td>C-1F-10</td></tr> <tr><td>C-B1-1</td></tr> <tr><td>C-B1-6</td></tr> <tr><td>C-B1-8A</td></tr> <tr><td>C-B1-8C</td></tr> <tr><td>C-MB2-2①</td></tr> <tr><td>C-MB2-2②</td></tr> <tr><td>C-MB2-2③</td></tr> <tr><td>C-MB2-2④</td></tr> </tbody> </table>	建屋	区画	原子炉建屋	R-4F-2	R-4F-3C	R-M4F-1	R-M4F-4A	R-M4F-4C	R-M4F-5B	R-3F-1A	R-3F-2	R-3F-3	R-3F-5	R-3F-6	R-2F-6	R-2F-9 下	R-2F-10 下	R-2F-2 共3	R-1F-2 共	R-B1-10	R-B1-11	建屋	区画	コントロール建屋	C-1F-1	C-1F-4B	C-1F-10	C-B1-1	C-B1-6	C-B1-8A	C-B1-8C	C-MB2-2①	C-MB2-2②	C-MB2-2③	C-MB2-2④	<p data-bbox="2172 285 2810 411">・プラント固有条件の差異 (溢水評価結果の違いによる床ドレンラインに期待する区画の差異)</p>
建屋	区画																																																																
原子炉建屋	R-4F-2A																																																																
	R-4F-2B																																																																
	R-M4F-4A																																																																
	R-M4F-4C																																																																
	R-M4F-5B																																																																
	R-3F-1A																																																																
	R-3F-2																																																																
	R-3F-3																																																																
	R-3F-5																																																																
	R-2F-2 共2																																																																
	R-2F-6																																																																
	R-2F-7																																																																
	R-2F-8																																																																
	R-2F-9 下																																																																
	R-2F-10 下																																																																
	R-1F-2 共																																																																
	R-1F-4																																																																
	コントロール建屋	C-1F-1																																																															
C-1F-4B																																																																	
C-B1-1																																																																	
C-B1-6																																																																	
C-MB2-2①																																																																	
C-MB2-2②																																																																	
建屋	区画																																																																
原子炉建屋	R-4F-2																																																																
	R-4F-3C																																																																
	R-M4F-1																																																																
	R-M4F-4A																																																																
	R-M4F-4C																																																																
	R-M4F-5B																																																																
	R-3F-1A																																																																
	R-3F-2																																																																
	R-3F-3																																																																
	R-3F-5																																																																
	R-3F-6																																																																
	R-2F-6																																																																
	R-2F-9 下																																																																
	R-2F-10 下																																																																
	R-2F-2 共3																																																																
	R-1F-2 共																																																																
	R-B1-10																																																																
	R-B1-11																																																																
建屋	区画																																																																
コントロール建屋	C-1F-1																																																																
	C-1F-4B																																																																
	C-1F-10																																																																
	C-B1-1																																																																
	C-B1-6																																																																
	C-B1-8A																																																																
	C-B1-8C																																																																
	C-MB2-2①																																																																
	C-MB2-2②																																																																
	C-MB2-2③																																																																
	C-MB2-2④																																																																

青字：島根2号及び柏崎刈羽原子力発電所第7号機(本体)と柏崎刈羽原子力発電所第6号機との差異
：変更箇所

本資料のうち枠囲みの内容は、当社の機密事項に属するため、又は他社の機密事項を含む可能性があるため公開できません。

島根原子力発電所 第2号機	柏崎刈羽原子力発電所 第7号機	柏崎刈羽原子力発電所 第6号機	備考

青字：島根2号及び柏崎刈羽原子力発電所第7号機(本体)と柏崎刈羽原子力発電所第6号機との差異
 黄色：変更箇所

本資料のうち枠囲みの内容は、当社の機密事項に属するため、又は他社の機密事項を含む可能性があるため公開できません。

島根原子力発電所 第2号機	柏崎刈羽原子力発電所 第7号機	柏崎刈羽原子力発電所 第6号機	備考

青字：島根2号及び柏崎刈羽原子力発電所第7号機(本体)と柏崎刈羽原子力発電所第6号機との差異
 黄色：変更箇所


本資料のうち枠囲みの内容は、当社の機密事項に属するため、又は他社の機密事項を含む可能性があるため公開できません。

島根原子力発電所 第2号機	柏崎刈羽原子力発電所 第7号機	柏崎刈羽原子力発電所 第6号機	備考

青字：島根 2 号及び柏崎刈羽原子力発電所第 7 号機(本体)と柏崎刈羽原子力発電所第 6 号機との差異
 ■：変更箇所

本資料のうち枠囲みの内容は、当社の機密事項に属するため、又は他社の機密事項を含む可能性があるため公開できません。

島根原子力発電所 第2号機	柏崎刈羽原子力発電所 第7号機	柏崎刈羽原子力発電所 第6号機	備考

青字：島根 2 号及び柏崎刈羽原子力発電所第 7 号機(本体)と柏崎刈羽原子力発電所第 6 号機との差異
：変更箇所

本資料のうち枠囲みの内容は、当社の機密事項に属するため、又は他社の機密事項を含む可能性があるため公開できません。